

平成25年度

汚染負荷量賦課金

オンライン申告・FD申告マニュアル



独立行政法人

環境再生保全機構

目 次

| | |
|--------------------------------------|----|
| I. はじめに（必ずお読みください） | 1 |
| 1. オンライン申告，FD申告に使用できるパソコン | 1 |
| 2. 申告に使用する Excel 雛型ファイル | 1 |
| 3. オンライン申告・FD申告の特徴 | 3 |
| 4. 問い合わせ先 | 3 |
| II. オンライン申告 | 4 |
| 1. オンライン申告の流れ | 4 |
| 2. オンライン申告の事前登録 | 5 |
| (1) 事前登録 | 5 |
| (2) 「電子申告等届出書」 | 5 |
| (3) 「電子申告等届出書」及び「識別コード送付先変更連絡票」の入手方法 | 5 |
| (4) 「電子申告等届出書」の作成・提出 | 6 |
| (5) 認証情報の受け取り | 6 |
| (6) 「電子申告等届出書」の記載例等 | 7 |
| (7) オンライン申告におけるセキュリティの考え方 | 8 |
| (8) オンライン申告サイトのログイン受付時間 | 8 |
| 3. オンライン申告の手続き | 8 |
| (1) ログインの準備 | 8 |
| (2) オンライン申告サイトへのログイン | 9 |
| (3) 送付書類選択画面 | 17 |
| (4) オンライン申告メニュー画面 | 17 |
| (5) 申告書等 Excel 雛型ファイルのダウンロード | 18 |
| (6) 終了手続き | 21 |
| (7) 申告ファイルの作成手順 | 22 |
| (8) Excel 雛型ファイルの起動 | 23 |
| (9) Excel 雛型ファイルの入力方法 | 28 |
| (10) 「前年度データ複写」の操作手順 | 30 |
| (11) 「前年度データ複写」機能で複写される項目について | 31 |
| (12) 申告書「前年の排出量取り込み」の操作手順 | 34 |
| (13) 提出用CSV作成の操作手順 | 35 |
| (14) 提出用データの準備 | 38 |
| (15) 誤りを訂正する場合 | 39 |
| (16) 申告ファイルのアップロード（送信） | 40 |
| (17) 申告ファイル送信記録の確認 | 43 |
| (18) 添付ファイルのアップロード（送信） | 44 |
| (19) 添付ファイル送信記録の確認 | 45 |
| (20) エラーメッセージ画面 | 46 |
| (21) オンライン申告・FD申告マニュアルのダウンロード | 48 |
| (22) その他 | 49 |

| | |
|--|-----------|
| III. オンラインによる名称等変更届出書の届出手続き | 51 |
| 1. 申告等に関連する諸届出..... | 51 |
| 2. オンラインによる名称等変更届出書の流れ..... | 51 |
| 3. オンラインによる名称等変更届出書の届出手続き..... | 52 |
| (1) サイトへのログイン..... | 52 |
| (2) 送付書類選択画面..... | 52 |
| (3) オンライン届出メニュー画面..... | 52 |
| (4) 名称等変更届出書入力..... | 53 |
| (5) 名称等変更届出書のアップロード（送信）..... | 55 |
| (6) 名称等変更届出書送信詳細情報の印刷..... | 56 |
| (7) 名称等変更届出書送信記録の確認..... | 57 |
| IV. Excel 雛型ファイル入力記載例 | 58 |
| (1) 申告書入力記載例..... | 58 |
| (2) A様式入力記載例..... | 61 |
| (3) B様式入力記載例..... | 63 |
| (4) C様式入力記載例..... | 65 |
| (5) D様式入力記載例..... | 69 |
| (6) E様式入力記載例..... | 72 |
| (7) b様式入力記載例..... | 76 |
| (8) 加重平均一覧表入力記載例..... | 79 |
| (9) 修正申告入力記載例..... | 82 |
| V. FD申告 | 83 |
| 1. FD申告の流れ..... | 83 |
| 2. FD申告の手続き..... | 84 |
| (1) FD申告様式（Excel 雛型ファイル）の入手..... | 84 |
| (2) FDの規格等..... | 88 |
| (3) 申告書及び添付書類の提出..... | 89 |
| VI. その他 | 90 |
| 1. 届出早見表..... | 90 |
| 2. 間違いの多い事例／提出前チェックリスト..... | 91 |
| 3. FAQ..... | 93 |
| 4. 翌年度雛型ファイルのダウンロードについて..... | 96 |
| VII. 事前登録手続きに必要な書類 | 97 |
| ○「識別コード送付先変更連絡票」雛型 | |
| ○「電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）」記載例 | |
| ○「電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）」雛型 | |

1. はじめに（必ずお読みください）

1. オンライン申告、FD申告に利用できるパソコン

オンラインによる申告（以下「オンライン申告」という。）、フロッピーディスクによる申告（以下「FD申告」という。）を行う場合は、それぞれ次の条件をいずれも満たすパソコンが必要になります。

| | | オンライン申告 | FD申告 |
|---|-------------|--|------|
| 1 | OS | Windows XP (SP3)、Windows Vista (SP2)、及び Windows 7 (SP1) のいずれかが搭載されていること | |
| 2 | アプリケーションソフト | Excel 2002、Excel 2003、Excel 2007、及び Excel 2010 のいずれかのアプリケーションソフトが使用可能なこと | |
| 3 | ブラウザ | Microsoft Internet Explorer 7 日本語版以降 128 ビット SSL 暗号化通信が可能なこと | - |
| 4 | 接続環境 | インターネットに接続されていること | |

* 上記は、OSとアプリケーションソフトを標準的な環境でインストールしている状況下で動作確認を行ったものです。事業所の固有な環境により動作不良が発生する場合がありますので、必要に応じ事業所のシステム管理者に確認して適切な対応を行ってください。

2. 申告に使用する Excel 雛型ファイル

- (1) オンライン申告、FD申告の各様式は、Excel (Windows OS) で作成されています。
なお、マクロを使用していますので、**マクロが使用可能か**確認してください。
- (2) 各様式の使用にあたっては、**セルやシートの保護を解除しない**でください。
- (3) 提出データを作成する前に、必ず「**入力チェック**」ボタンで正しく入力されていることを確認してください。
- (4) 入力したデータを保存するには、各様式の下欄にある「提出用CSV作成」と「事業所保管用エクセル保存」の**2つの保存ボタン**で作成してください。
- (5) 機構に提出する申告ファイルは、**CSV形式**です。
各様式の「提出用CSV作成」ボタンにより、指定したフォルダにCSVファイルを自動作成します。これ以外の方法でCSVファイルは作成しないでください。

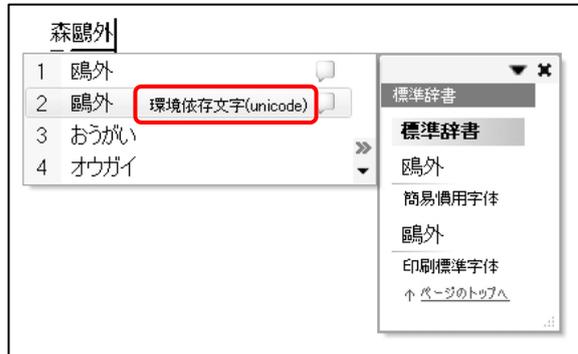


CSV形式のアイコン

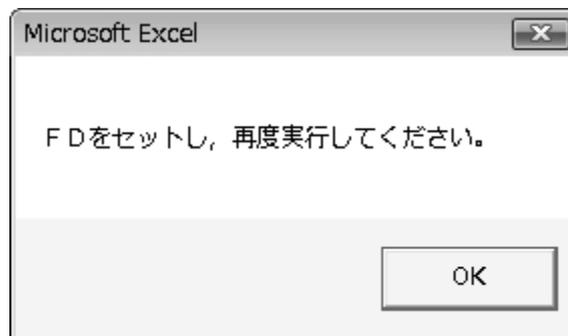


- Windows Vista、及び Windows 7 を使用する場合、漢字の変換時に下の画面のように「環境依存文字」と注釈がつく文字があります。この環境依存文字をご使用になりますと、文字化けなどの原因となり、文字を正しく扱えなくなることがあります。

環境依存文字は使用せず、代わりの文字を使うなどしていただきますようお願いします。



- Excel 雛型ファイルやオンライン届出の入力時に環境依存文字を入力して保存しようとすると、エラーメッセージが表示され、保存ができません。
- 提出用ファイルを保存する場合、保存先のフォルダ名に環境依存文字が含まれていると、下の画面のような不正なエラーメッセージが表示され、保存が正しく行われなことがあるあります。



また、ファイルをアップロードするときに、アップロードするファイルが保存されているフォルダ名に環境依存文字が含まれている場合、誤った送信情報が記録されてしまうことがあります。

3. オンライン申告・FD申告の特徴

| 区 分 | オンライン申告 | FD申告 |
|---------------------|---|--|
| 事前登録手続き | 「電子申告等届出書」により、「電子申告等を行う者」を 事前に届け出る ことが必要です。 | |
| Excel 雛型ファイルの入手方法 | オンライン申告サイト からExcel 雛型ファイルをダウンロードします。 | ① 賦課金ホームページ よりExcel 雛型ファイルをダウンロードします。 ② 商工会議所で持参のFD等にデータをコピー して入手します。 |
| Excel 雛型ファイル活用のメリット | ① 自動計算機能 → 計算誤りの回避 ② 入力チェック機能 → 入力漏れ、入力誤りの回避 ③ 入力方法のメッセージ表示機能 → 操作性・利便性の向上 ④ 提出用CSVファイルの自動作成機能 | |
| オンライン申告のメリット | ① 申告期間内なら いつでも申告できます 。 ② 申告の際の 押印は必要ありません 。 ③ 「電子申告等を行う者」を変更しないかぎり 認証情報は有効 です。 ④ 翌年度雛型ファイル（各様式）の 早期ダウンロードが可能 です。（本年度は11月1日以降です。） | |
| 申告書記載事項の取込み機能 | オンライン申告サイトから、機構に登録されている 最新情報をExcel 雛型ファイルに取込みダウンロード します。 | Excel 雛型ファイルの 「前年度データ複写」機能 で取り込みます。 |
| 算定過程等記載事項の取込み機能 | Excel 雛型ファイルの 「前年度データ複写」機能 で取り込みます。 | |
| 過去分累積換算量及び管轄コードの取得 | 賦課金番号を入力すると、 自動的に過去分累積換算量及び商工会議所名 を表示します。 | |
| 添付ファイルの送付 | 添付ファイルを、 インターネット回線を利用して送信 します。 | |
| 申告関係書類（データ）の提出 | CSVファイルを、 インターネット回線を利用して送信 します。 | ① 申告書を印刷し押印したものを提出 します。 ② 申告書を含む CSVファイルをFDに保存して提出 します。 |
| 申告関係書類（データ）の提出先 | 機構（本部） | 商工会議所 |

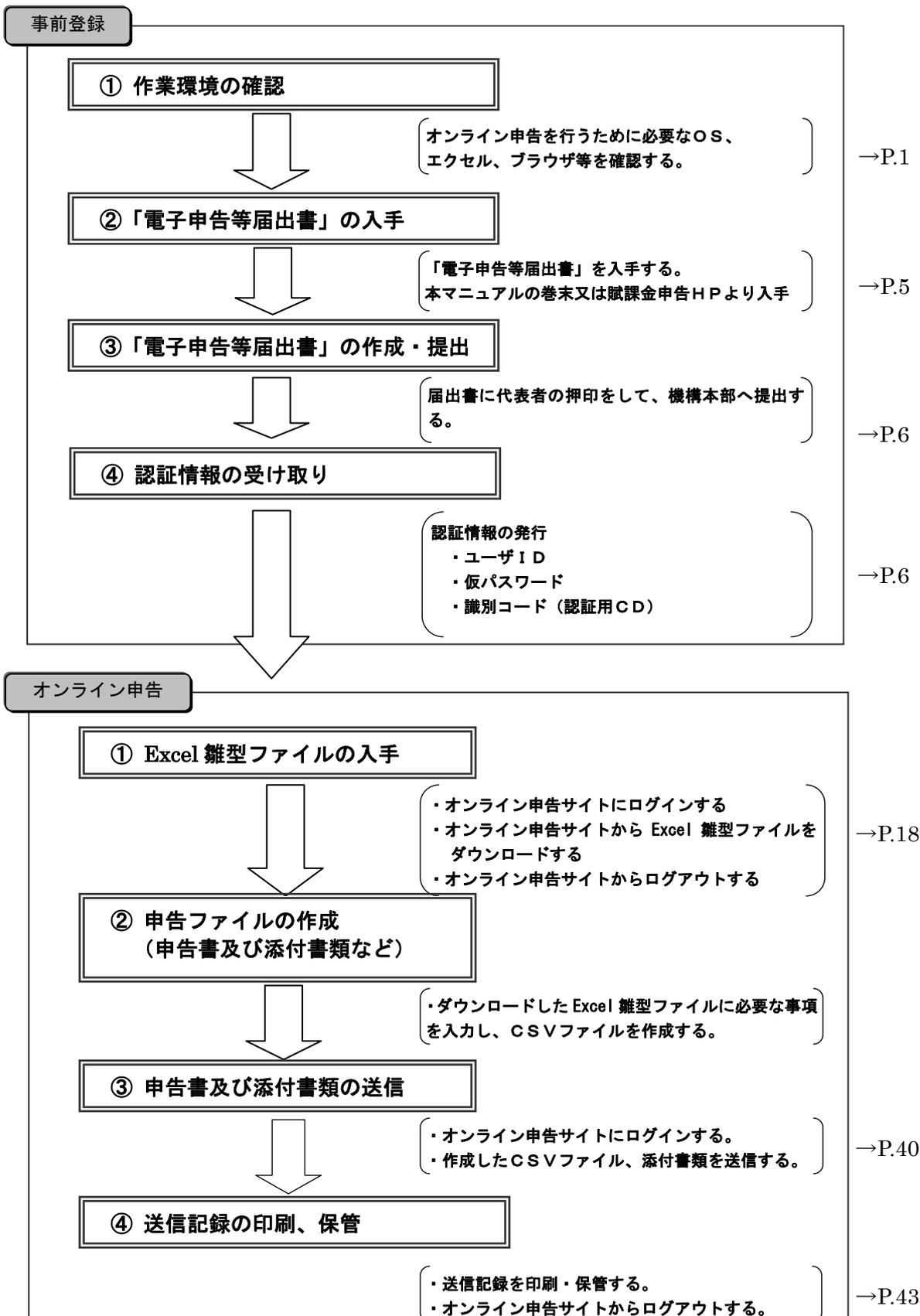
4. 問い合わせ先

| 補償業務部業務課 |
|---|
| <p>フリーダイヤル：0120-135-304 TEL：044-520-9545 FAX：044-520-2133 Eメール：h-gyoumu@erca.go.jp</p> |

II. オンライン申告

1. オンライン申告の流れ

オンライン申告は、以下の流れで作業を進めていきます。



2. オンライン申告の事前登録

(1) 事前登録

オンライン申告を行うためには、「電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）」（以下「電子申告等届出書」という）により事前登録を行い、オンライン申告サイトへログインするための認証情報を入手する必要があります。

(2) 「電子申告等届出書」

① 「電子申告等届出書」とは、

オンライン申告で送信する申告書に記載する代表者又は代理人を「電子申告等を行う者」として事前に登録するために提出いただく書類です。

② 「電子申告等を行う者」とは、

オンラインで送信していただく申告書に記載する代表者又は代理人に該当します。

- ・社長を登録した場合は、社長が交代しないかぎり有効です。
- ・代理人として、工場長等を登録した場合は、工場長等が交代しないかぎり有効です。

注 1) 「電子申告等届出書」は、登録した「電子申告等を行う者」に変更がない限り、毎年度提出していただく必要はありません。

注 2) 「電子申告等を行う者」として代理人を登録した場合は、同届出書は「代理人選任・解任届出書」を兼ねますので、改めて「代理人選任・解任届出書」を提出する必要はありません。

③ 「識別コード送付先情報」とは、

認証情報の送付先となります。オンライン申告を実際に行う担当者など、認証情報の受け取りに都合の良い送付先を記入してください。

「識別コード送付先情報」の記載事項に変更があった場合は、「**識別コード送付先変更連絡票**」によりご連絡願います。

④ 「納付義務者名称等」の変更について

「納付義務者名称」、「対象工場・事業場名称」、「所在地」欄に変更があった場合は、「名称等変更届出書」の提出が必要となります。

また、法人の合併、分割など組織の改変により納付義務に異動が生じるような場合は、「電子申告等届出書」を再提出していただくことがあります。

(3) 「電子申告等届出書」及び「識別コード送付先変更連絡票」の入手方法

届出書の書式を巻末につけてありますので、コピーしてお使いください。また、これらの書式は賦課金ホームページからもダウンロードすることで入手できます。（参照 P. 84）

(4) 「電子申告等届出書」の作成・提出

巻末の記載例をご参照いただき、必要事項を記入してください。**届出者は代表者とし、必ず代表者の押印漏れのない様ご注意ください。**なお、作成した「電子申告等届出書」は、次の提出先へ郵送してください。

提出先：〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー8F
独立行政法人環境再生保全機構 補償業務部業務課

(5) 認証情報の受け取り

提出いただいた「電子申告等届出書」をもとに認証情報を発行いたします。発行した認証情報は、「識別コード送付先情報」欄に記載された送付先に書留でお送りいたします。

認証情報とは、

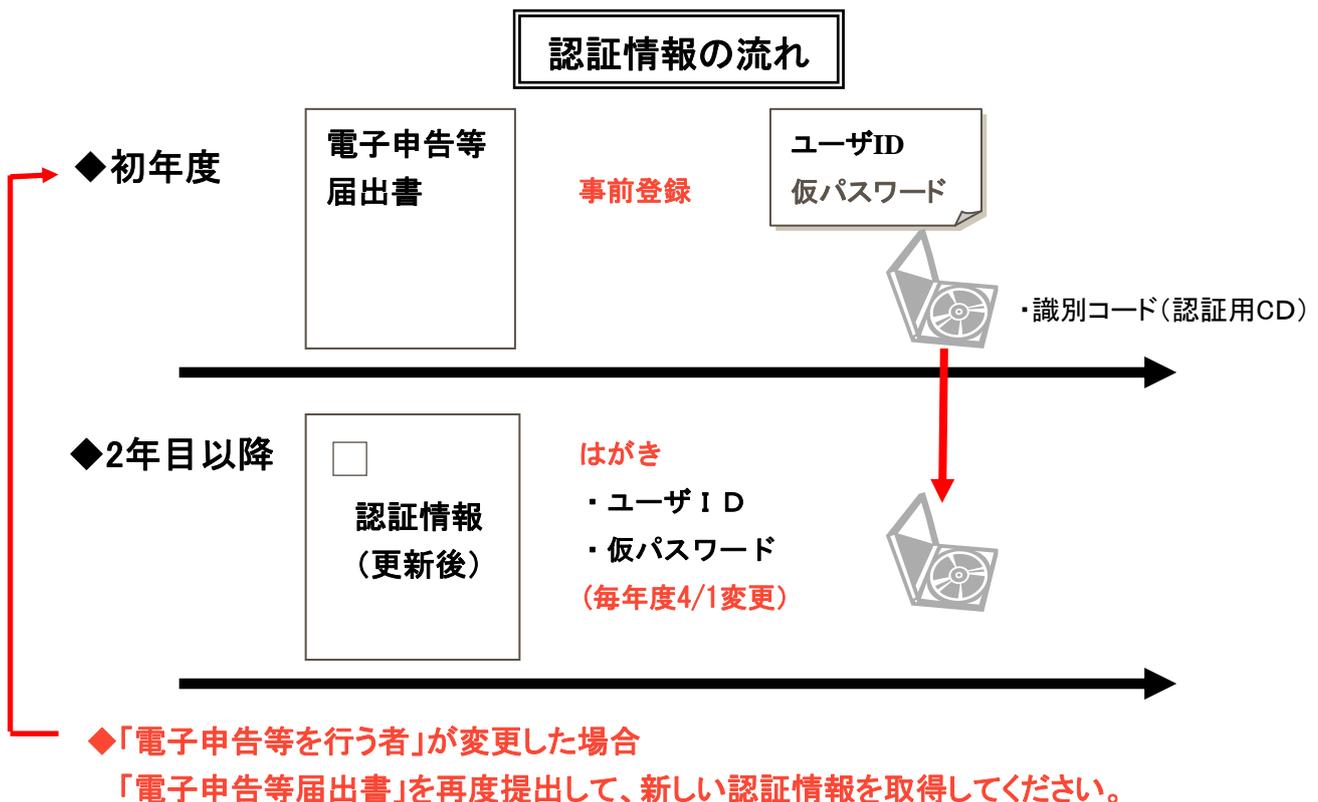
- ・ ユーザID
- ・ 仮パスワード
- ・ 識別コード（認証用CD）

以上の3種類のことをさします。

- ・ ユーザIDは、8桁の賦課金番号です。
- ・ 仮パスワードは、毎年度更新いたします。
- ・ 識別コードは、認証用のCDに保存してあるファイルです。

翌年度以降は、「ユーザID」と更新した「仮パスワード」を明記したはがきを、3月下旬に識別コード送付先情報欄に記載された送付先に郵送致します。

認証用CDは、「電子申告等を行う者」に変更がない限り継続して使用していただきますので、大切に保管してください。



(6) 「電子申告等届出書」の記載例等

電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）

(識別コード付与請求書)

| | | | | |
|--|------------------|--|-------------|------------------|
| 賦課金番号 | 03309012 | | | |
| 納付義務者名称 | 青空工業株式会社 | | 対象工場・事業場名称 | 仙台工場 |
| 対象工場・事業場所在地 | 宮城県仙台市宮城野区1丁目2-3 | | | |
| 電子申告等を行う者 (代表者または代理人) | 氏名 | 大森一夫 | ※施設等設置者との関係 | 取締役工場長 |
| | 住所 | 仙台市宮城野区1丁目2-3 | ※選任日 | 平成 ××年 4月 1日 |
| ※被解任者氏名 | | | ※解任日 | 平成 年 月 日 |
| 平成 ××年 4月 1日 | | | | |
| 公害健康被害の補償等に関する法律施行規程(第20条及び)第22条第1項の規定により、上記のとおり届け出ます。 | | | | |
| 届出者 | | 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名 青空工業株式会社 川崎市幸区大宮町1310番 青空 一郎 | | |
| 独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿 | | 「届出者」は、代表者とし、代表者の押印をお願いします。 | | |
| 識別コード送付先情報 | 郵便番号 | 9830001 | 電話番号 | 022 - 562 - 8181 |
| | 所在地 | 宮城県仙台市宮城野区1丁目2-3 | | |
| | 法人名 | 青空工業株式会社 | | |
| | 事業場名 | 仙台工場 | | |
| | 担当部課 | 環境課 | | |
| | 担当者名 | 太伊木 守 | | |

「納付義務者名称」、「対象工場・事業場名称」、「所在地」に変更があった場合は「名称等変更届出書」を提出願います。

- オンラインで送信する申告書に記載する代表者又は代理人を「電子申告等を行う者」として事前に登録します。
- 「電子申告等を行う者」として代理人を登録した場合、この届出書は「代理人選任・解任届出書」を兼ねますので、改めて同届出書を提出する必要はありません。
- 認証情報は、「電子申告等を行う者」に変更がない限り有効です。変更が生じた場合は、再度届出が必要となります。

「識別コード送付先情報」の欄に変更があった場合は、「識別コード送付先変更連絡票」を提出してください。

変更

※印は公害健康被害の補償等に関する法律施行規程第20条の規定により、代理人を選任してください。

識別コード送付先変更連絡票

平成 ××年 7月 9日

独立行政法人環境再生保全機構 殿

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
青空工業株式会社
神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目3-10
青空 二郎

次のとおり変更があったので、連絡します。

| | | | | |
|------------|----------|----------------|---------------------|--|
| 賦課金番号 | 03309012 | | | |
| 項目 | 変更前 | 変更後 | | |
| 識別コード送付先情報 | 郵便番号 | 〒 106-0032 | 〒 212-8554 | |
| | 所在地 | 東京都港区六本木4丁目1-4 | 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目3-10 | |
| | 法人名 | 青空工業株式会社 | | |
| | 事業場名 | 東京工場 | 本社工場 | |
| | 担当部課 | 環境課 | | |
| | 担当者名 | 太伊木守 | | |
| | 電話番号 | 03-3586-6041 | 044-520-9549 | |

＊記載にあたっては、変更箇所のみ記入してください。
＊変更内容が法人名の場合は、機構補償業務部業務課(044-520-9545)まで連絡してください。
＊変更連絡票はFAX(044-520-2133)、郵送又はオンラインでご提出ください。

- * 記載にあたっては、変更箇所のみ記入してください。
- * 変更内容が法人名の場合は、機構までご連絡ください。
- * 変更連絡票は **FAX (044-520-2133)**、**郵送又はオンライン**でご提出ください。

(7) オンライン申告におけるセキュリティの考え方

① 不正アクセスの防止について

事前登録を基に認証情報（ID、仮パスワード、識別コード）の発行を行っています。
仮パスワードは毎年度更新して安全性の確保に努めています。

② 通信路上の盗聴防止について

オンライン申告システムでは、通信路上における盗聴防止のために、暗号化技術としての標準である「128ビットSSL (Secure Sockets Layer) 暗号化通信」を採用しています。

③ 情報の保護について

オンライン申告システムでは、申告書等の情報を記録しているデータベースやサーバはファイアウォールとウイルス検索技術などにより保護されています。

(8) オンライン申告サイトのログイン受付時間

| 月・日 | 曜日 | 平日 | 土日・祝日 |
|---------------|-------------|------------|-------|
| 申告期間 | 4月1日～5月15日 | 24時間受付 | |
| その他の期間 | 5月16日～1月31日 | 9:00～17:00 | — |
| 翌年度算定ダウンロード期間 | 11月1日～3月31日 | 9:00～17:00 | — |

3. オンライン申告の手続き

(1) ログインの準備

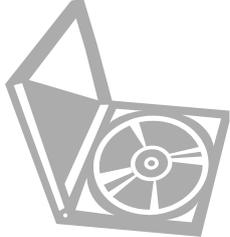
オンライン申告システムにログインするには

- ・ユーザID
- ・仮パスワード
- ・識別コード（認証用CD）

の認証情報が必要です。上記3点の認証情報をお手元に準備してください。

① 今年度からオンライン申告を行う場合又は「電子申告等を行う者」を変更した場合

| | | |
|--|----------|--------------|
| 電子申告認証情報 | | 通知書 |
| | | 識別コード（認証用CD） |
| 独立行政法人環境再生保全機構 | | |
| 汚染負荷量賦課金について電子申告を行うにあたり、今回独立行政法人環境再生保全機構が、電子申告等を行う者 に対して発行する認証情報は以下のとおりです。 | | |
| ID | | + |
| 仮パスワード | | |
| 識別コード | 同梱 認証用CD | |



② 以前からオンライン申告を行っている場合（既に認証情報を取得済の事業者）

はがき

電子申告認証情報
(平成xx年度新パスワードの発行について)

納付義務者名称
対象工場・事業場名称
電子申告等を行う者氏名 様

独立行政法人環境再生保全機構

平成XX年度汚染負荷量賦課金の申告をオンラインで行うにあたり、
本年度ご使用いただく認証情報は以下のとおりです。

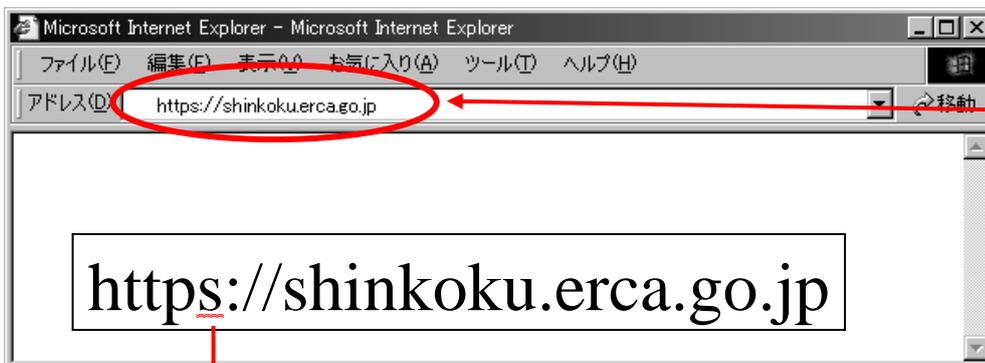
| | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ID | |
| 平成XX年度 仮パスワード | |
| 識別コード | 認証用CDは登録時に送付したものが 利用いただけます。 |



- はがき・紙面に記載されている仮パスワードは初回ログイン用のパスワードです。二回目以降のログインには事業所側で設定したパスワードを使用します。
- 識別コード(認証用CD)を紛失された場合は機構までご連絡ください。
- 仮パスワードに使用されている英字は全て半角大文字です。入力時にご注意ください。
- 仮パスワードには、英字の「I」「O」、数字の「1」「0」は、使用していません。

(2) オンライン申告サイトへのログイン

① オンライン申告サイトアドレスの入力



Internet Explorer
を起動しオンライン
申告サイトのアド
レスを入力した
後、Enter キーを押
してください。

○ 「https」のS(エス)を忘れがちなのでご注意ください。



- アドレスを入力した後、ログイン受付時間にもかかわらず「ログイン受付時間外通知画面」が出る場合は、次ページ以降の手順でブラウザのインターネット一時ファイルをクリアしてください。

独立行政法人
環境再生保全機構

汚染負荷量賦課金 オンライン申告システム

平成YY年度 汚染負荷量賦課金オンライン申告

只今、ログインの受付時間外となっております。
日時をあらためて再度実行してください。

| | |
|---------------------------|-----------------------|
| 申告期間 | 平成YY年M月D日 ~ 平成YY年M月D日 |
| 月火水木金 | 00:00 ~ 24:00 |
| 土日祝 | 00:00 ~ 24:00 |
| その他の期間 | 平成YY年M月D日 ~ 平成YY年M月D日 |
| 月火水木金 | 09:00 ~ 17:00 |
| 土日祝 | 受付時間外 |
| 翌年度算定ダウン ロード期間 | 平成YY年M月D日 ~ 平成YY年M月D日 |
| 月火水木金 | 09:00 ~ 17:00 |
| 土日祝 | 受付時間外 |

なお、この件についてのご相談やご不明な点は、以下までお問い合わせください。

(連絡先)
独立行政法人環境再生保全機構
補償業務部業務課
TEL 044-520-9545
MAIL h-gyomu@erca.go.jp

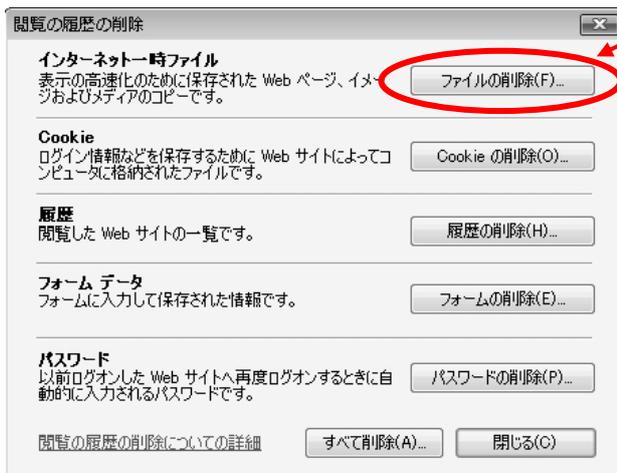
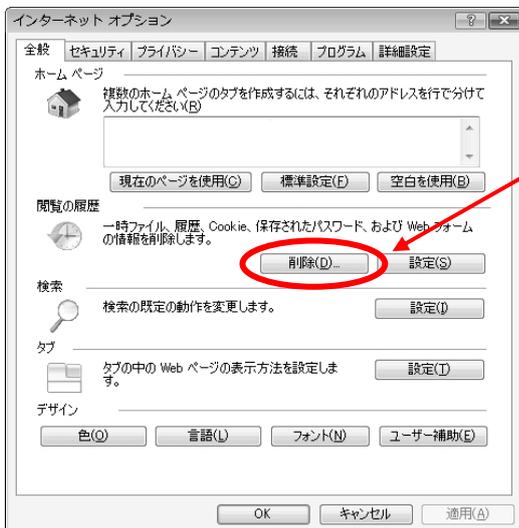
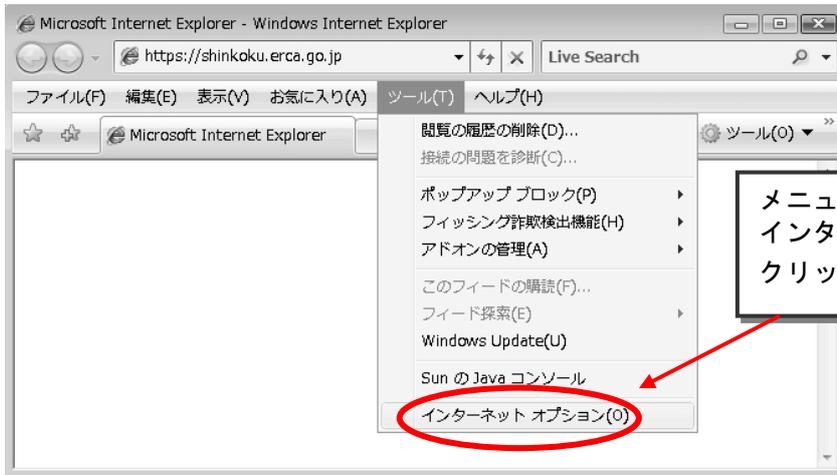
戻る

[ログイン受付時間外通知画面]



<ブラウザのインターネット一時ファイルを削除する手順>

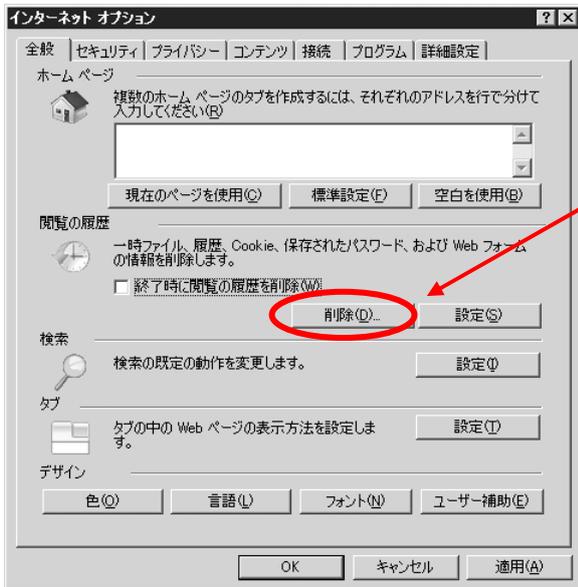
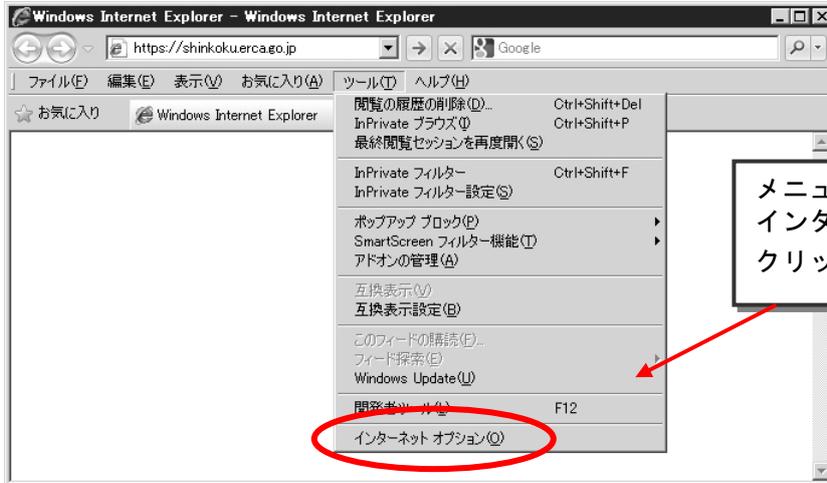
[Internet Explorer 7]



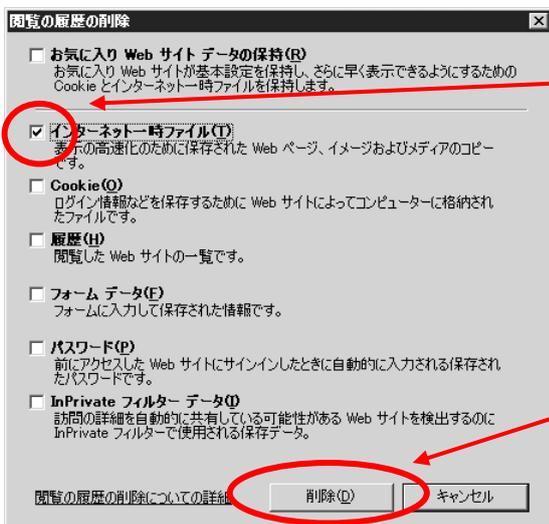


<ブラウザのインターネット一時ファイルを削除する手順>

[Internet Explorer 8, 9]



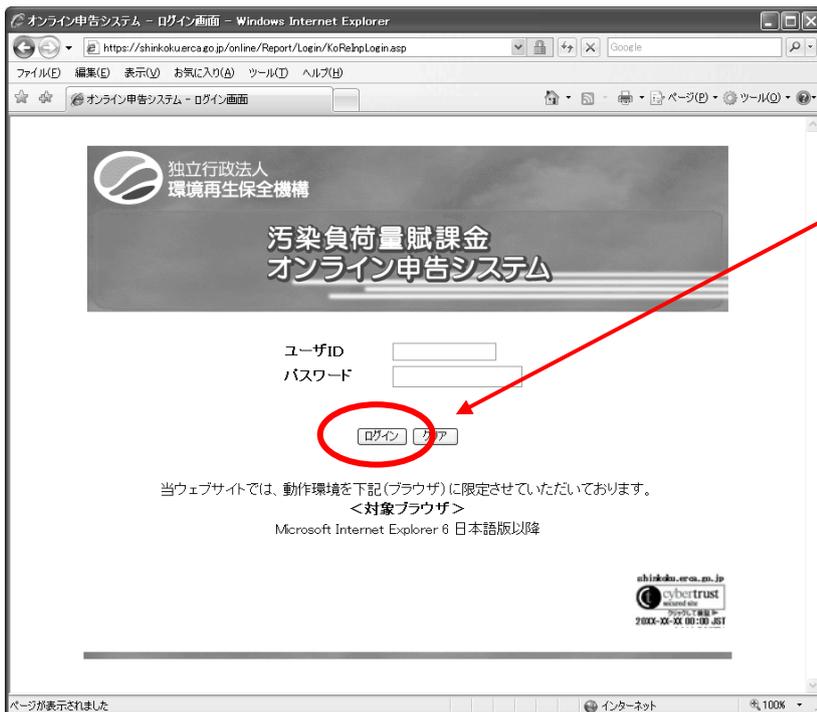
「全般」タブの「閲覧の履歴」セクションで『削除(D)』ボタンをクリックしてください。



『インターネット一時ファイル』のチェックボックスをチェックしてください。

『削除(D)』ボタンをクリックしてください。

② ユーザID、仮パスワードの入力



ユーザID、パスワードを入力し『ログイン』ボタンをクリックしてください。

◇ 初回ログイン時は、はがき・紙面に記載されている仮パスワード（初回時）を、二回目以降は事業所側で設定したパスワードを入力してください。

◇暗号化通信環境の確認

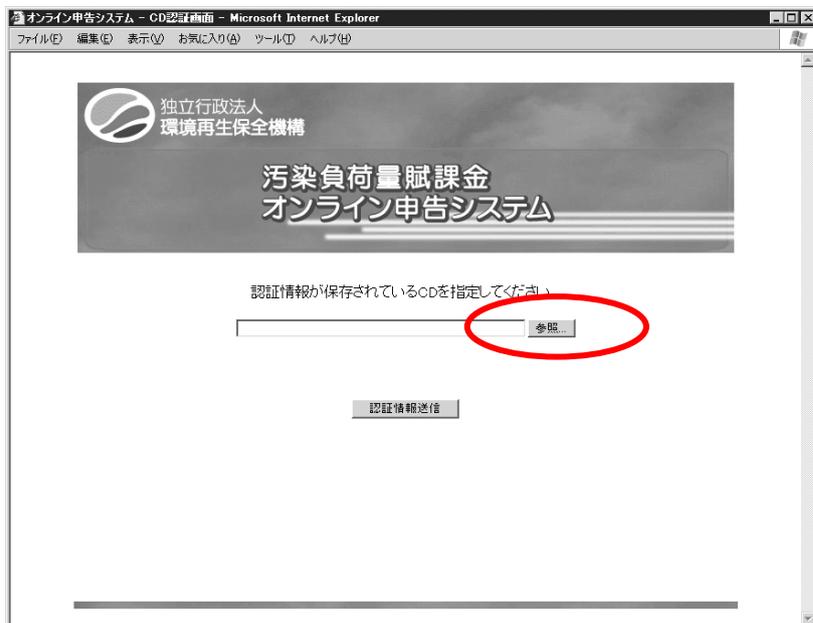
以下のように、アドレス欄の右に鍵のマークが表示されていることで、暗号化通信が行っていることが確認できます。

◇暗号化通信とは、インターネットを通じてデータをやり取りする際に、通信途中で第三者による盗聴や改ざんを防ぐため、決まった規則に従ってデータを変換して通信することです。

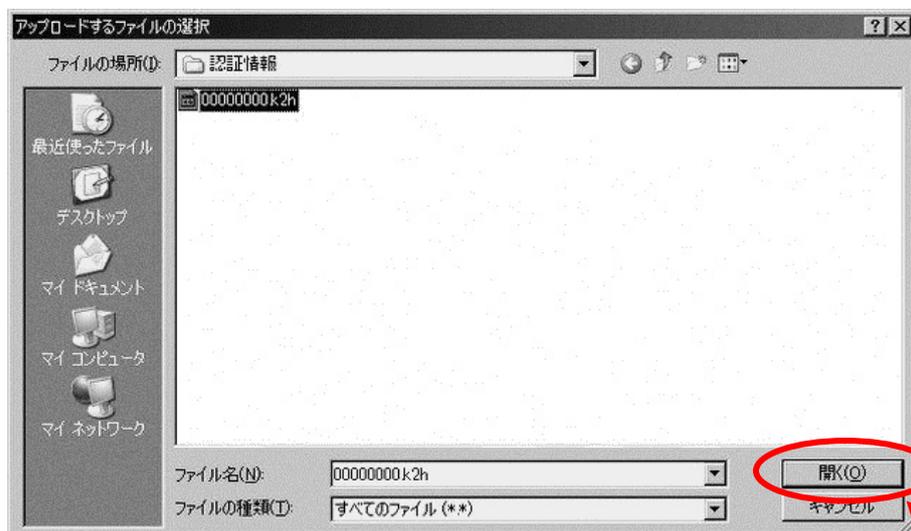


③ 識別コード（認証用CD）の指定

識別コードが格納されたCDをセットし『参照』ボタンをクリックしてください。

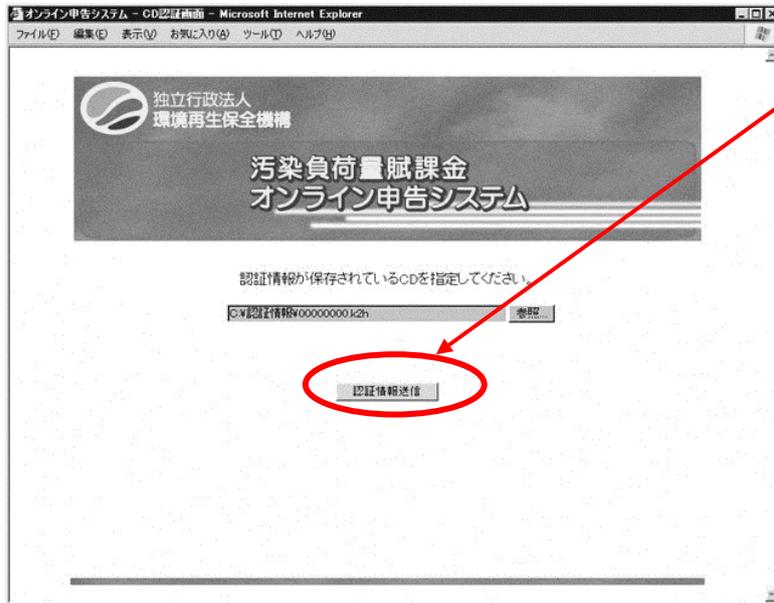


「ファイル選択」ダイアログが表示されますので、CD ドライブもしくは k2h ファイルを保存したフォルダにアクセスし k2h ファイル（ここでは例としてファイル名を「00000000.k2h」としています）を選択後、「開く」ボタンをクリックしてください。



識別コード（00000000.K2H
ファイル）が選択されている
ことを確認し、『開く(O)』ボタ
ンをクリックしてください。

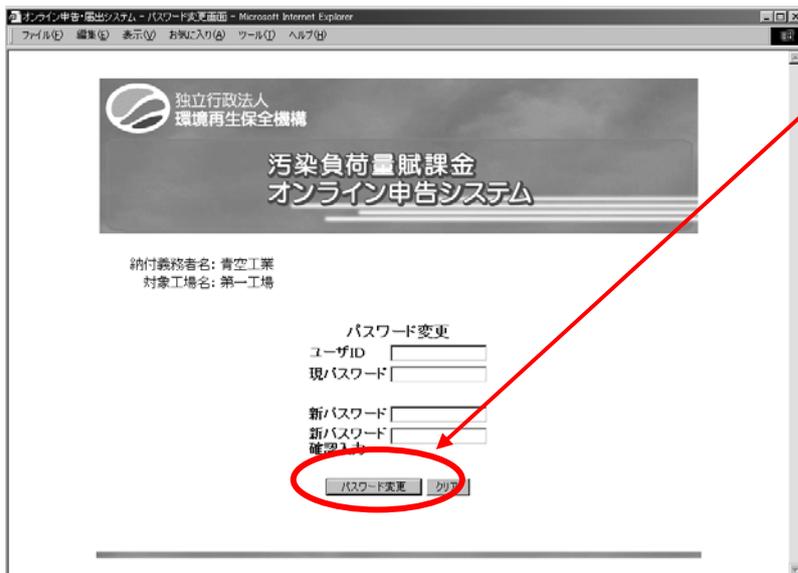
ブラウザ画面に戻ったら、「認証情報送信」ボタンをクリックすると、初回ログイン時は、パスワード変更画面、2回目以降は送付書類選択画面が表示されます。



識別コード(00000000.K2Hファイル)が指定されていることを確認し、『認証情報送信』ボタンをクリックしてください。

④ 初回ログイン時の仮パスワードの変更

ユーザ ID、現パスワード (=仮パスワード)、新パスワードを入力し、『パスワード変更』ボタンをクリックしてください。パスワードが変更され、送付書類選択画面が表示されます。

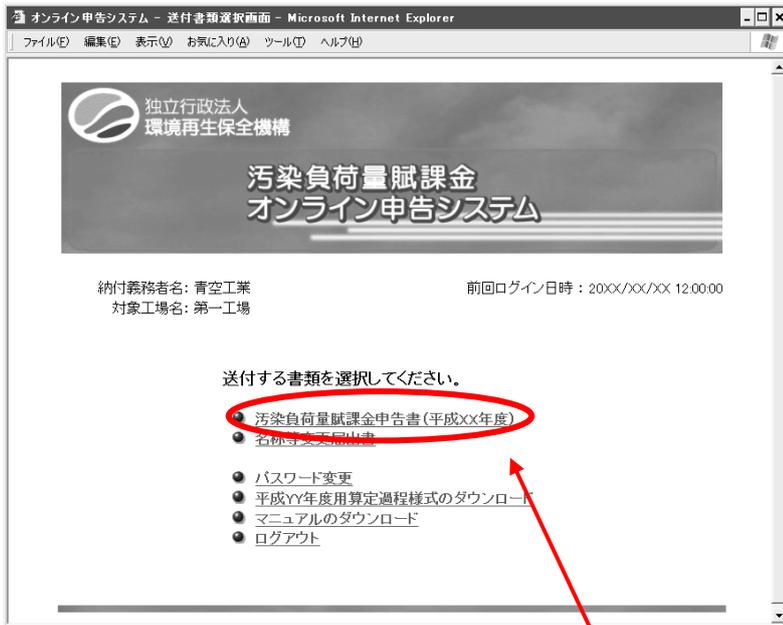


ユーザ ID、現パスワード、新パスワードを入力し、『パスワード変更』ボタンをクリックしてください。



- 初回のログイン時のみパスワード変更画面が表示されます。
- 新パスワードには半角英数字（5～8桁）の任意の文字列を入力してください。
- 新パスワードは大文字/小文字を識別しますのでご注意ください。
- 二回目以降のログインでは変更した新パスワードが必要となります。変更した新パスワードを忘れないように注意してください。

(3) 送付書類選択画面



オンライン申告をする場合、
「汚染負荷量賦課金申告書（平成 XX 年度）」
メニューをクリックしてください。

- 汚染負荷量賦課金申告書（平成 XX 年度）
汚染負荷量賦課金申告書を提出します。
- 名称等変更届出書
名称等変更届出書を提出します。
- パスワード変更
初回ログイン時以外でパスワードを変更します。
- 平成 YY 年度用算定過程様式のダウンロード
翌年度用の算定過程様式をダウンロードします。
- マニュアルのダウンロード
オンライン申告・FD 申告マニュアルをダウンロードします。
- ログアウト
ログアウトします。

(4) オンライン申告メニュー画面



- オンライン申告雑型ファイルダウンロード
Excel 雑型ファイルをダウンロードします。
- オンライン申告アップロード
申告ファイルをアップロード（送信）します。
- 汚染負荷量賦課金申告ファイル送信記録
アップロード（送信）した申告ファイルを画面上で確認・印刷できます。
- 送付書類選択画面に戻る
送付書類選択画面に戻ります。
- ログアウト
ログアウトします。
- 添付ファイルアップロード
添付ファイルをアップロード（送信）します。
- 添付ファイル送信記録
アップロード（送信）した添付ファイルを画面上で確認できます。

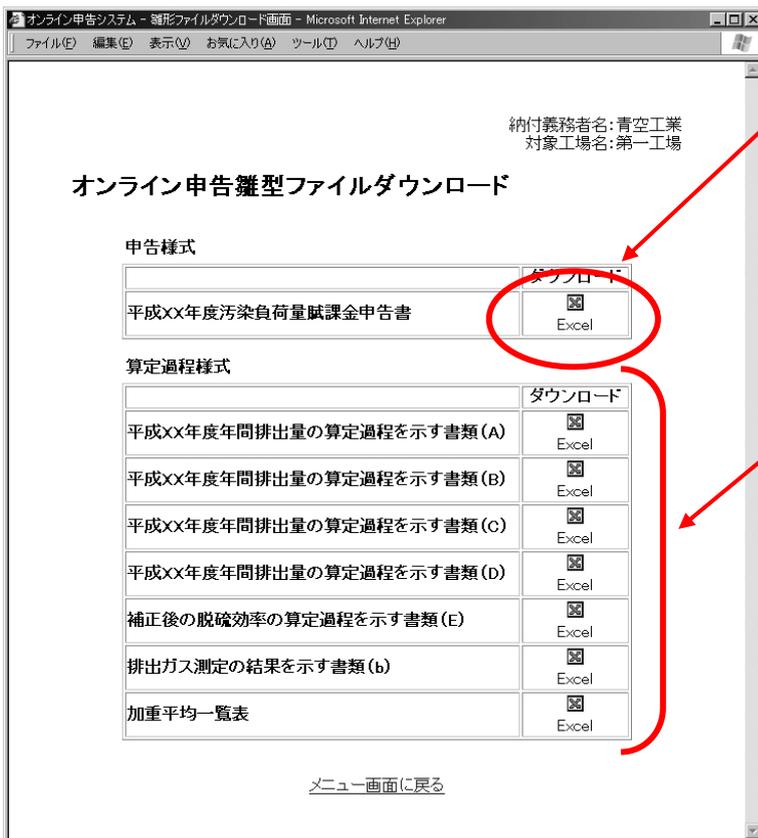
(5) 申告書等 Excel 雛型ファイルのダウンロード

① Excel 雛型ファイルダウンロード画面の表示



「オンライン申告雛型ファイルダウンロード」メニューをクリックしてください。
Excel 雛型ファイルダウンロード画面が表示されます。

② 申告書及び算定過程様式 Excel 雛型ファイルのダウンロード



申告書の Excel 雛型ファイルをクリックし、ダウンロードしてください。

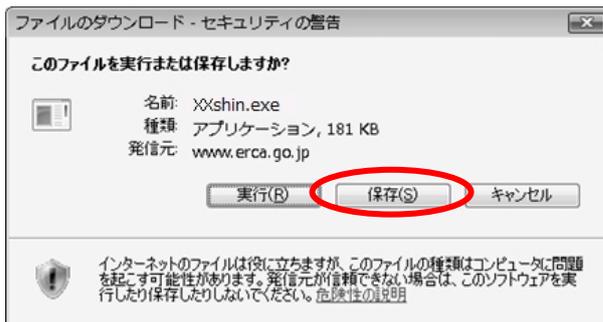
必要な Excel 雛型ファイルをクリックし、ダウンロードしてください。



- ダウンロードは1様式ずつ行ってください。
- 申告書ダウンロードサイトが混雑している場合は、「ただ今大変混み合っております」というメッセージが表示されますので、その際は、しばらく時間を置いて頂くか、算定様式などを先にダウンロードしてください。
- 「ファイルのダウンロード」ダイアログでファイルの処理方法を選択するときは、必ずハードディスクに保存するよう指定してください。
参考に、OSごとのダイアログメッセージを表示します。

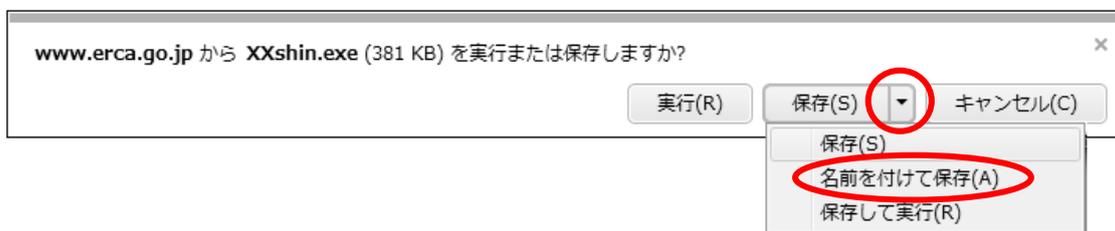
[Internet Explorer 7, 8, Windows Vista (SP2)]

「保存(S)」ボタンをクリック



[Internet Explorer 9, Windows 7 (SP1)]

「保存(S)」ボタンの右端にある小さな「▼」をクリックして、開いたメニューから「名前を付けて保存(A)」





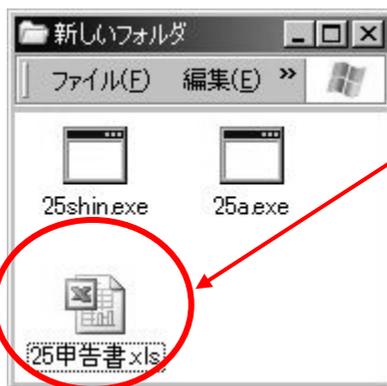
保存場所を指定して、「保存(S)」ボタンをクリックしてください。
指定した場所にダウンロードファイルが保存されます。



○ ダウンロードする前に、あらかじめ保存するフォルダを作成しておくことをお奨めします。



ダウンロードしたexeファイルが保存されているフォルダを開き
解凍するexeファイルのアイコンをダブルクリックしてください。
解凍が実行されます。



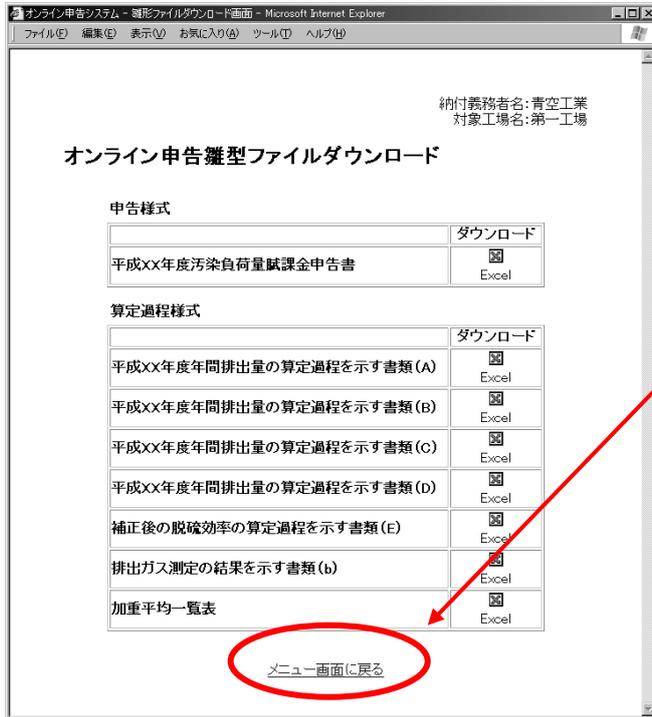
自動的に解凍が終了し、「xls」の拡張子がついた Excel 雛型ファイルが現れます。
解凍後のダウンロードファイル exe ファイルは不要となりますので削除してください。



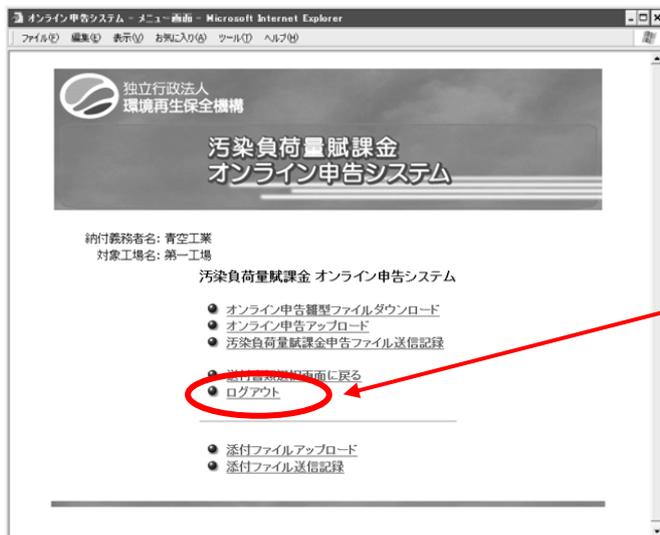
- 解凍先のパスが長い（フォルダ階層が深い）場合、解凍に失敗することがあります。
その場合、ドライブ直下などで解凍してください。
- 解凍先に十分な空き容量がない場合、解凍に失敗することがあります。その場合、十分な容量を確保して再度行ってください。

(6) 終了手続き

メニュー画面に戻り、ログアウトを行ってください。他の操作での終了手続きも同様の操作となります。



「メニュー画面に戻る」をクリックしてください。



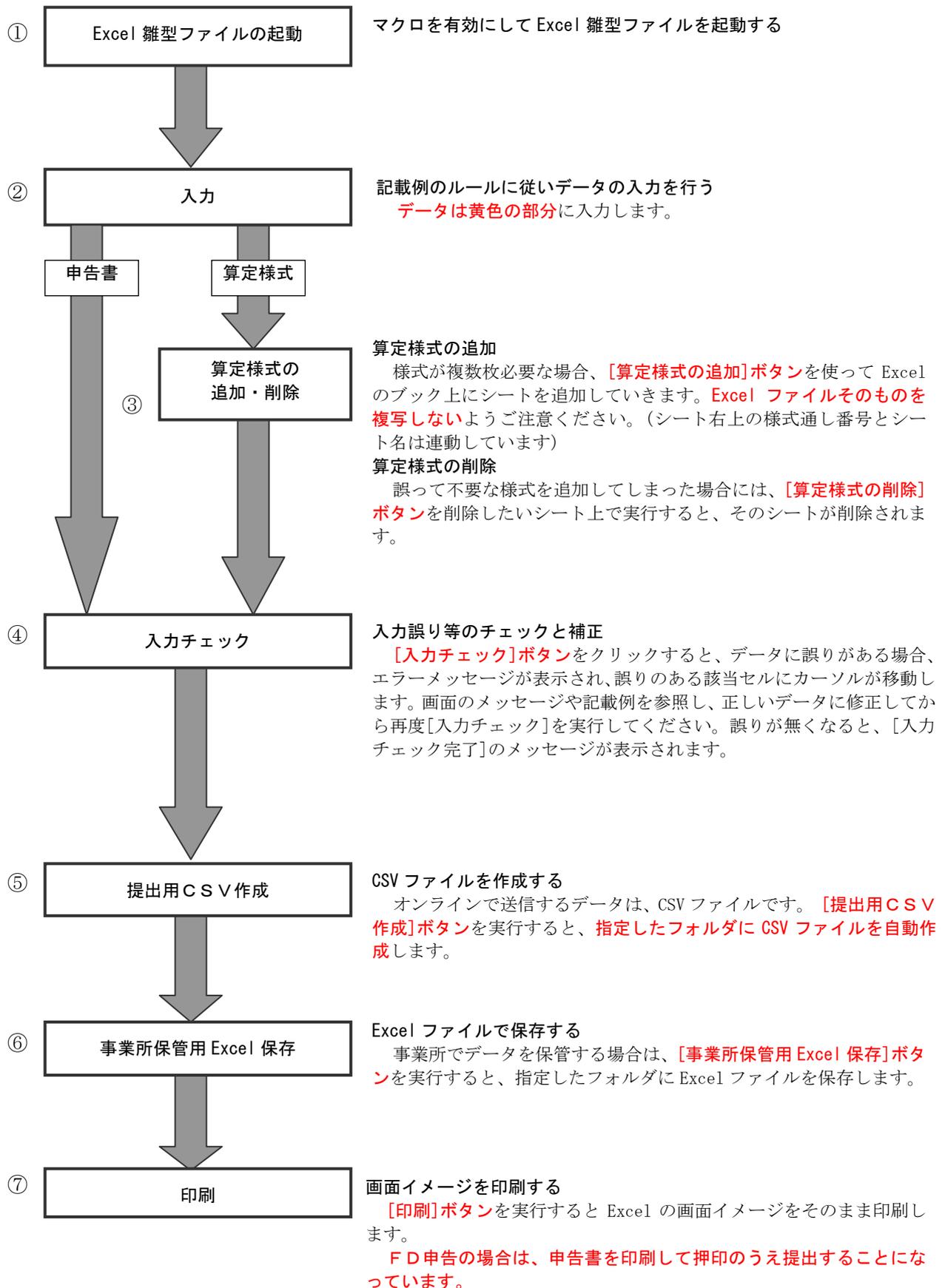
メニュー画面の「ログアウト」をクリックしてください。



ログアウト画面が表示されましたらブラウザを終了させてください。

(7) 申告ファイルの作成手順

Excel 雛型ファイルは各様式とも以下の流れで作成することが基本になります。

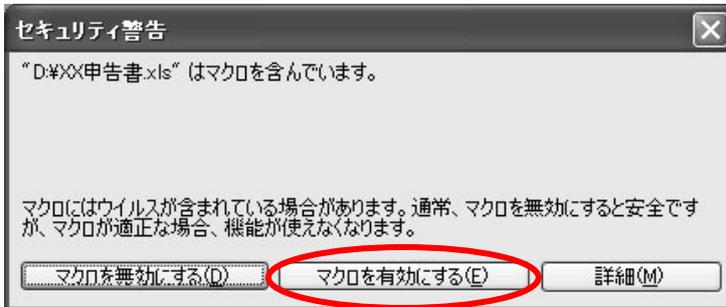


(8) Excel 雛型ファイルの起動

Excel 雛型ファイルはマクロ機能を用いていますので、必ずマクロを有効にして開いてください。

① [Excel 2003 以前の Excel をお使いの場合]

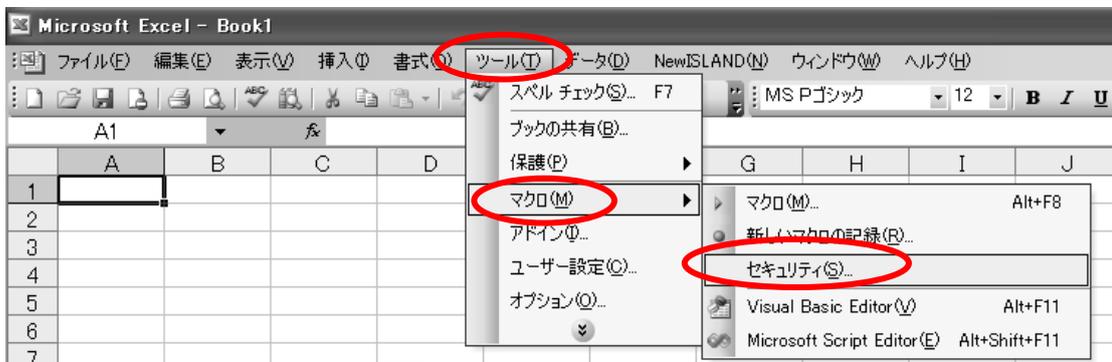
Excel 雛型ファイルを起動すると、マクロを有効にするかどうか確認するダイアログボックスが表示されますので、必ず『マクロを有効にする(E)』を選択して起動してください。



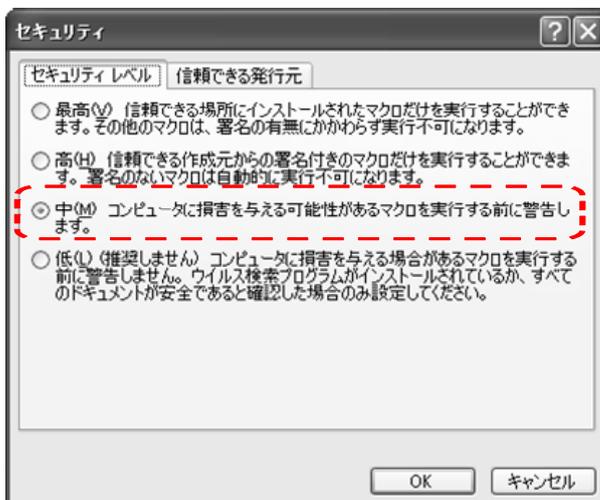
- Excel 2003 以前の Excel をご使用のときに、マクロが有効にならない、あるいは上記ダイアログが表示されない場合は、以下の手順でマクロのセキュリティを変更してください。雛型ファイルの入力後には設定の変更を戻すようにしてください。

[Excel 2002、Excel 2003 をお使いの場合]

- ① メニューから「ツール(T)」－「マクロ(M)」－「セキュリティ(S)」を選択します。

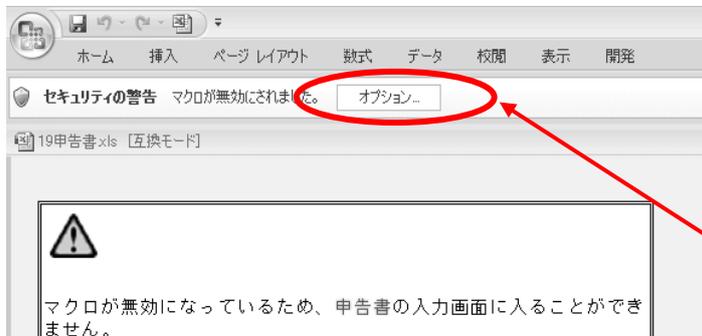


- ② 「セキュリティレベル」タブで「中(M)」を選択します。



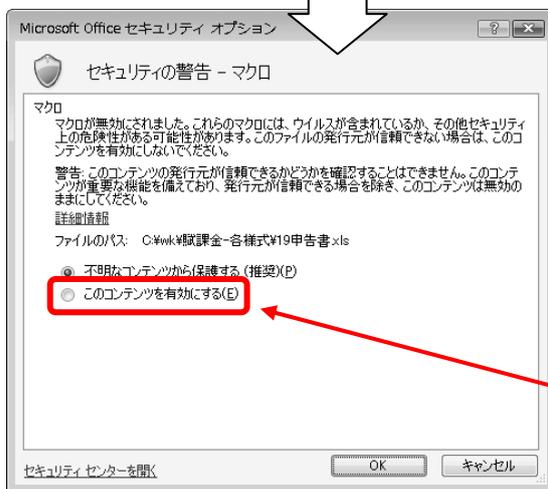
② [Excel 2007 をお使いの場合]

Excel 雛型ファイルを起動すると、マクロ無効時の画面と、セキュリティの警告バーが表示されます。[セキュリティ オプション]ウィンドウを開き、[このコンテンツを有効にする]をチェックして保護を解除してください。なお、この操作は Excel 雛型ファイルを起動する毎に行う必要があります。



セキュリティの警告バー

[オプション] ボタンをクリックしてください。



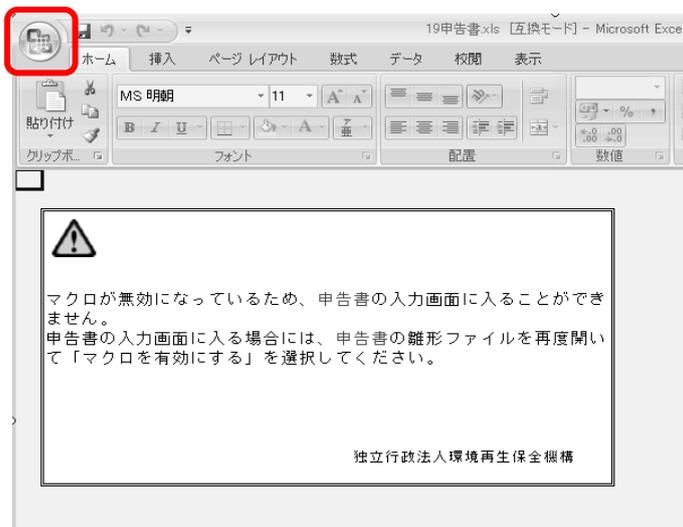
[このコンテンツを有効にする(E)] にチェックをつけて[OK]ボタンをクリックしてください。



○ マクロが有効にならない、あるいはセキュリティ警告バーが表示されない場合は、以下の手順でマクロのセキュリティを変更してください。

雛型ファイルの入力後には設定の変更を戻すようにしてください。

① Excel 左上の丸いボタンをクリックし、メニューを開きます。





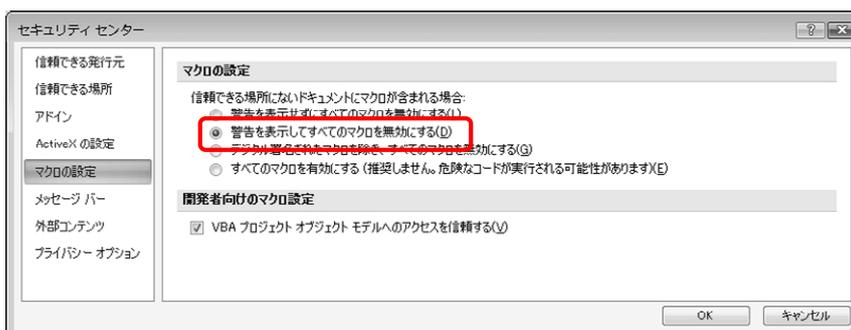
② メニュー中にある「Excelのオプション(I)」を選択します。



③ オプション中の「セキュリティセンター」の項目を選択し、『セキュリティセンター設定(T)』をクリックします。

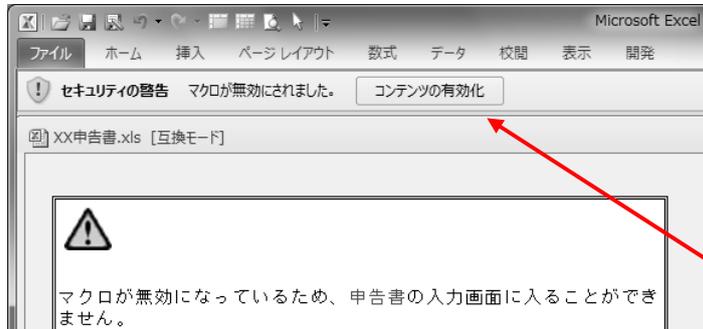


④ マクロの設定で「警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D)」にチェックを付けてから、雛型を開きなおします。



③ [Excel 2010 をお使いの場合]

Excel 雛型ファイルを起動すると、マクロ無効時の画面と、セキュリティの警告バーが表示されます。[コンテンツの有効化]ボタンをクリックして、保護を解除してください。なお、この操作は同じExcel 雛型ファイルについて初回に一度行えば、2回目以降は表示されません。



セキュリティの警告バー

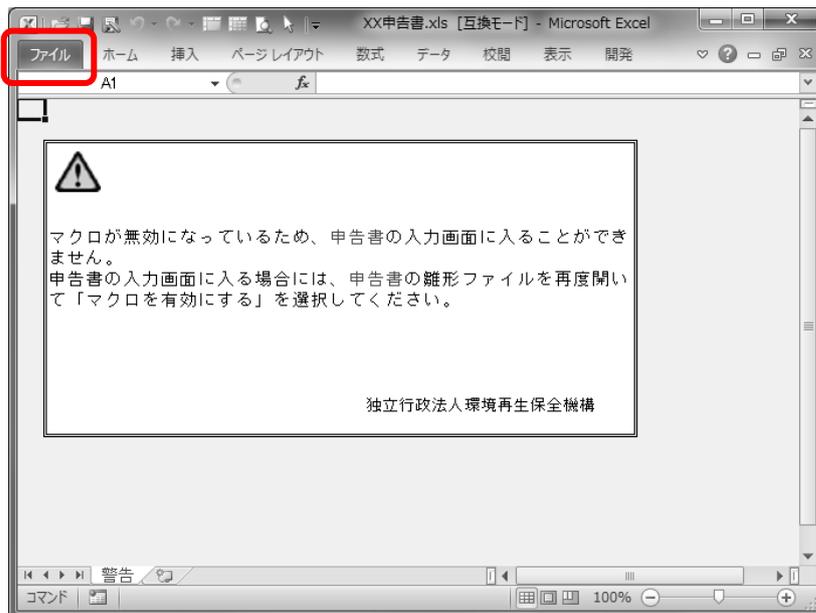
[コンテンツの有効化] ボタンをクリックしてください。



○ マクロが有効にならない、あるいはセキュリティ警告バーが表示されない場合は、以下の手順でマクロのセキュリティを変更してください。

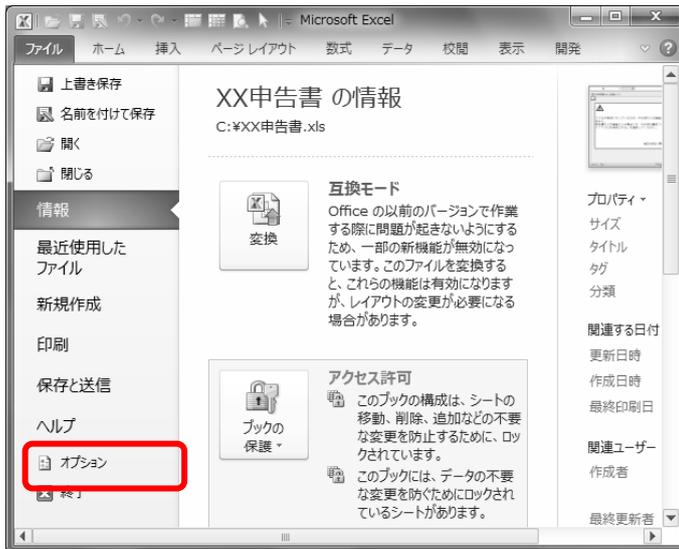
なお、雛型ファイルの入力後は変更を戻すようにしてください。

① Excel 上の「ファイル」タブをクリックします。

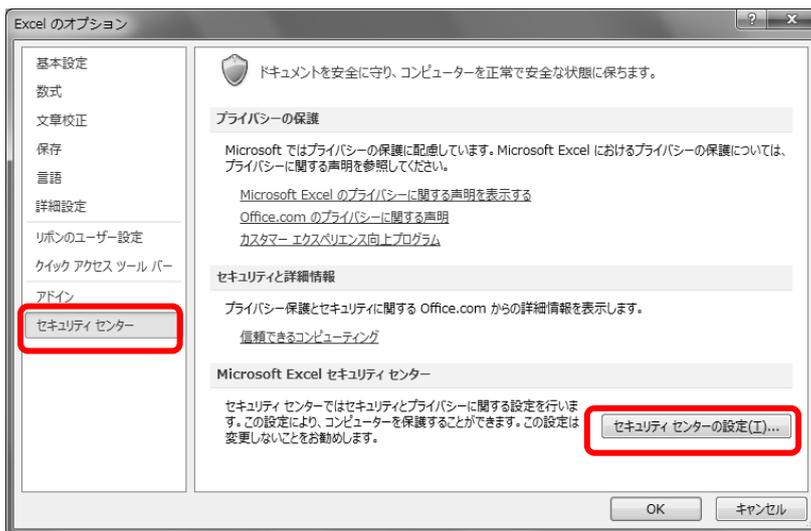




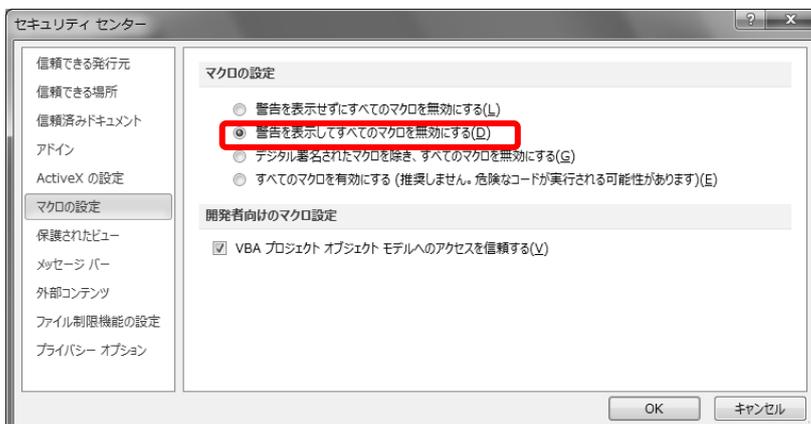
② メニュー中にある「オプション」を選択します。



③ オプション中の「セキュリティセンター」の項目を選択し、『セキュリティセンター設定(T)』をクリックします。



④ マクロの設定で「警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D)」にチェックを付けてから、雛型を開きなおします。



(9) Excel 雛型ファイルの入力方法

① 申告書

オンライン申告サイトから申告書の Excel 雛型ファイルをダウンロードした場合、以下に表示した項目についてはあらかじめ入力された状態でダウンロードされます。入力されている情報は、現在機構に登録されている最新情報を表示していますので、内容が変わっている場合は、必要に応じて修正してください。

平成 XX年度 汚染負荷量賦課金申告書

提出年月日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次のとおり申告します。

| ① | 申告区分 | 賦課金区分 | 汚染負荷量賦課金番号 | | |
|---|------|-------|------------|--------|-----|
| | | | 納付義務者番号 | 工場・事業場 | C・D |
| | 10 | 1 | 03309 | 01 | 2 |

| | | | | | |
|------------------|-----------|-------------------------|-------------------|---|--|
| ② 納ばい付煙発養生施設等設置者 | (ア)住所 | 〒1310 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 | | | |
| | (イ)郵便番号 | 212-8554 | 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 | | |
| | (ロ)氏名又は名称 | アオキ工業株式会社 印 | | | |
| | (ハ)代表者氏名 | 印 | (ニ)同左代理人 | 印 | |
| | (ヘ)資本金 | 8,230,000 千円 | | | |

| | | | | | |
|------------|----------|-----------------------------|----------------|-------------------|--|
| ③ 対象工場・事業場 | (イ)所在地 | 〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港1丁目2-3 | | | |
| | (ロ)名称 | 仙台工場 | | 電話番号 022-562-8181 | |
| | (ハ)工場長氏名 | (ニ)業種名 | ④ | 立方メートル/時 (m3/h) | |
| | | 鉄鋼業 | 1時間当たりの最大排出ガス量 | 92,016 | |

| | | | |
|-----------|-------------|---------------------------|----------------------|
| ⑤ 汚染賦課金算定 | (イ)硫黄酸化物排出量 | (ロ)単位排出量当たり賦課金 (円/立方メートル) | (ハ)=(イ)*(ロ)汚染負荷量賦課金額 |
| | 過去分 | 果積換算量 (m3/算定基準期間) 41,278 | 円 11.11 円 458,598 |
| | 現在分 | 前年の排出量 (m3/年) | 円 0 |

| | | | |
|---------|--|---|--------------|
| ⑥ 延納の申請 | <input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない | <input checked="" type="radio"/> 111.11 | 合計 円 458,500 |
|---------|--|---|--------------|

| ⑦ 汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳 | | | |
|--------------------|--------|--------|--------|
| (イ)全期又は第1期(初期) | (ロ)第2期 | (ハ)第3期 | (ニ)第4期 |
| 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |

| | |
|-------|--------------------------|
| 商工会議所 | 所属課 環境課 |
| 作成担当者 | 電話番号 022-562-8181 (内263) |
| | フリガナ 大伊木守 |
| | 氏名 大伊木守 |

申告書の Excel 雛型ファイル作成の詳細については、

「IV. Excel 雛型ファイル入力記載例」の (1) を参照してください。

② 算定過程様式

算定過程様式の Excel 雛型ファイル作成の詳細については

「IV. Excel 雛型ファイル入力記載例」の (2) ~ (8) を参照してください。

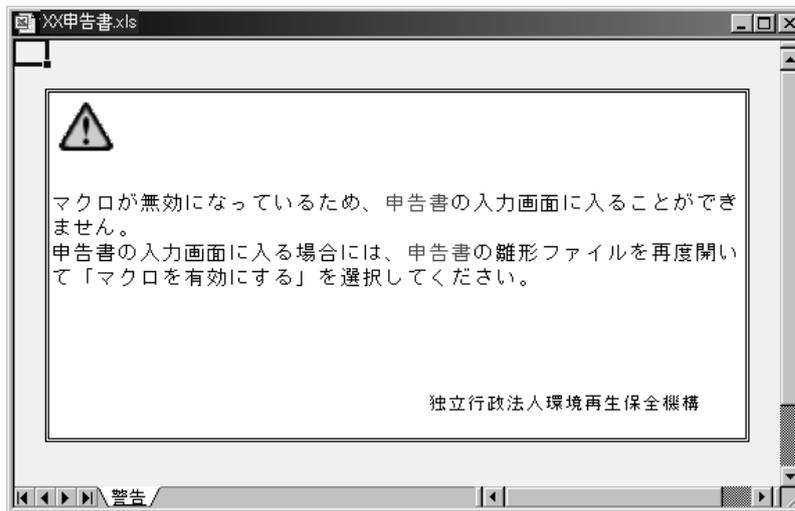


- 各セルの右上隅の赤いマークにマウスを移動すると、入力ヒントが表示されます。

| | | | |
|--|---------------------|------|--|
| ◎ 納 ば い 付 煙 発 義 生 施 | (フリガナ) (イ)住 所 | 郵便番号 | 郵便番号は、連続した 7桁 の半角数字(ハイフン“-”は 含めない)を入力して下さ い。 【例】 1080032 |
| | (フリガナ) (ロ)氏名又は名称 | | |



- マクロが無効になっている場合、以下のような警告シートが表示されます。マクロを有効にして起動しなおしてください。



(10) 「前年度データ複写」の操作手順

[前年度データ複写] ボタンをクリックしてください。

確認ダイアログが開くので、[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。

前年度のファイルを指定するためのダイアログボックス [ファイルを開く] が表示されます。
 [ファイルの場所] で、昨年度作成した Excel 雛型ファイルの保存先フォルダに移動してください。
 ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックしてください。

直ちにデータが取り込まれます。
 昨年度と内容が変わっている場合は、必要に応じて修正してください。

(11) 「前年度データ複写」機能で複写される項目について

算定過程及び申告書 (FD 申告の場合) の[前年度データ複写]ボタンを使うと前年度のデータを複写することができます。複写する際には入力済みの内容は破棄されますので注意してください。

算定過程については、前年度に使用した枚数のシートが複写されます。ただし、C様式の場合は、ブックごとに最初のシート一枚が複写されます。なお、複写される項目は以下のとおりです。

○A様式

| No. | 項目 | |
|-----|-----------|-----|
| 1 | ①賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | ②No | 枚数 |
| 4 | | 全枚数 |
| 5 | ⑤施設名 | |

○B様式

| No. | 項目 | |
|-----|-----------|-----|
| 1 | ①賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | ②No | 枚数 |
| 4 | | 全枚数 |
| 5 | ③施設名 | |

○C様式

| No. | 項目 | |
|-----|-----------|--------|
| 1 | ①賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | ②施設名 | |
| 4 | ③No | 施設通し番号 |

○D様式

| No. | 項目 | |
|-----|-----------|-----|
| 1 | (1)賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | (2)No | 枚数 |
| 4 | | 全枚数 |

○E様式

| No. | 項目 | |
|-----|----------------|----------------------|
| 1 | 賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | No | 枚数 |
| 4 | | 全枚数 |
| 5 | 1.①関連する様式番号 | |
| 6 | 1.②測定機関 | |
| 7 | 1.③脱硫対象施設名 | |
| 8 | 1.④最大燃原料使用量 | 種類 1～3 |
| 9 | | 単位 1～3 |
| 10 | 1.⑤脱硫方式 | |
| 11 | 1.⑥施設最大排出ガス量 | |
| 12 | 1.⑦脱硫装置処理能力 | |
| 13 | 1.⑧脱硫効率 | 入口SO _x 濃度 |
| 14 | | 出口SO _x 濃度 |
| 15 | | 設計値 |
| 16 | 1.⑨脱硫装置稼動開始年月日 | |
| 17 | 1.⑩脱硫装置制作メーカー | |

○b様式

| No. | 項目 | |
|-----|-------------|--------|
| 1 | 賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |
| 3 | No | 枚数 |
| 4 | | 全枚数 |
| 5 | 1.①関連する様式番号 | |
| 6 | 1.②測定機関 | |
| 7 | 1.③測定対象施設名 | |
| 8 | 1.④最大燃原料使用量 | 種類 1～2 |
| 9 | | 単位 1～2 |

○加重平均一覧表

| No. | 項目 | |
|-----|-----------|--|
| 1 | 賦課金番号 | |
| 2 | 対象工場・事業場名 | |

○申告書

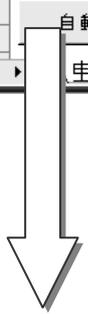
| No. | 項目 | | |
|-----|--------------|------------------|---------|
| 1 | ①賦課金番号 | 納付義務者番号 | |
| 2 | | 工場事業場コード | |
| 3 | | C・D | |
| 4 | ②納付義務者 | 住所郵便番号 | |
| 5 | | 住所フリガナ | |
| 6 | | 住所 | |
| 7 | | 名称フリガナ | |
| 8 | | 名称 | |
| 9 | | 電話番号 | |
| 10 | | 代表者氏名フリガナ | |
| 11 | | 代表者氏名 | |
| 12 | | 代理人フリガナ | |
| 13 | | 代理人 | |
| 14 | | 資本金 | |
| 15 | | ③対象工場・事業場 | 所在地郵便番号 |
| 16 | | | 所在地フリガナ |
| 17 | | | 所在地 |
| 18 | 名称フリガナ | | |
| 19 | 名称 | | |
| 20 | 電話番号 | | |
| 21 | 工場長氏名フリガナ | | |
| 22 | 工場長氏名 | | |
| 23 | 業種 | | |
| 24 | 最大排出ガス量 | | |
| 25 | ⑤汚染負荷量賦課金の計算 | 現在分単位排出量当たりの賦課金※ | |
| 26 | 作成担当者 | 所属課 | |
| 27 | | 電話番号 | |
| 28 | | フリガナ | |
| 29 | | 氏名 | |

※前年度選択した地域ブロックに該当する箇所が選択状態になります。

(12) 申告書「前年の排出量取り込み」の操作手順

[前年の排出量取り込み] ボタンをクリックしてください。

この時点では、まだ [現在分 SOX 量] は入力されていません。



算定の元となる様式を指定するためのダイアログボックスが表示されます。

データのある算定様式のファイルを指定するため、ダイアログボックスが表示されます。

[ファイルの場所(I)] で、本年度作成した算定様式ファイルの保管先に移動してください。

該当する算定ファイルを選択して [開く(O)] ボタンをクリックしてください。

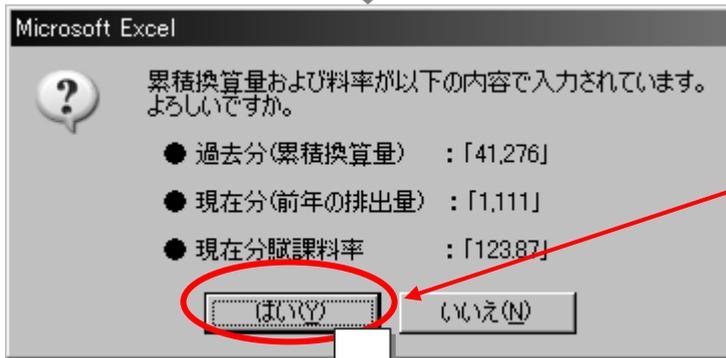
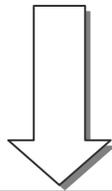
複数の種類の様式 (A~D) がある場合は [Ctrl] キーを押しながら、全ての様式を同時に選択する必要があります。(E、b 及び加重平均は対象外です)

直ちにデータが取り込まれます。

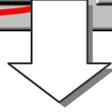
(13) 提出用CSV作成の操作手順



必要事項の入力が完了したら『入力チェック』ボタンをクリックし、入力チェックを実行してください。入力データに誤りがある場合、エラーメッセージが表示され、誤りのある該当セルに移動します。
 (『印刷』ボタン、『提出用CSV作成』ボタンクリック時にも入力チェックが行われます)



入力チェックで誤りが無くなると「累積換算量および料率」の確認ダイアログが表示されます。過去分(累積換算量)、現在分(前年の排出量)、現在分賦課料率の入力内容を確認し、正しければ『はい』ボタンをクリックしてください。



入力チェックが完了すると、入力チェック完了のメッセージが表示されます。『OK』ボタンをクリックしてください。



○ 申告書ファイルについては、提出年月日が未記入であっても印刷することができます。なお、提出用データを作成する場合には、提出年月日を入力しないとエラーとなります。

XX申告書.xls

前年度データ複写 入力チェック 印刷 **提出用CSV作成** 事業所保管用エクセル保存 終了

平成 XX年度 汚染負荷量賦課金申告書
提出年月日 平成XX年4月1日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次とおり申告します。

| 申請区分 | 申請種別 | 汚染負荷量賦課金番号 |
|------|------|------------|
| 10 | 1 | 03309 01 2 |

納税者情報

(1)住所 郵便番号 212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1 3 1 0

納税者名 青空工業株式会社 印

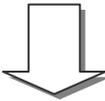
(2)代表者氏名 青空一郎 印 (3)同姓 大森一夫 印

(4)業 本 金 8,230,000 千円

対象者情報

(1)所在地 郵便番号 983-0001 宮城県仙台市宮城野区港1丁目2-3

『提出用CSV作成』ボタンをクリックし、入力チェックに、誤りがない場合はフォルダの参照ダイアログが表示されます。



フォルダの参照

フォルダを選択してください

- デスクトップ
- マイドキュメント
- マイコンピュータ
 - ローカルディスク(C:)
 - ローカルディスク(D:)
 - DVDドライブ(G:)
 - 共有ドキュメント
 - マイネットワーク

OK キャンセル

任意の場所にフォルダを作成して、そのフォルダを指定してください。
それから『OK』ボタンをクリックしてください。
(FDで提出する場合は、フォルダの参照ダイアログでFDドライブ(通常はAドライブ)を指定してください。)



○ フォルダの参照ダイアログでFDドライブを選択したとき、ドライブにFDが入っていない場合には以下のメッセージが表示されます。ドライブにFDを入れて操作を続行するか、キャンセルボタンを押して操作を中断してください。

ディスクの挿入

A: ドライブにディスクを挿入してください。

キャンセル



保存が完了すると完了確認ダイアログが表示されます。



指定した場所に提出用のCSVファイルが保存されます。



- 作成したExcel雛型ファイルは、来年度のデータ取り込みに使用できますので、フォルダを作って保管しておいてください。
- 共用のパソコンで作業を実施された場合、提出後の不要になった提出用データなどは残さないようにしてください。



- Excel雛型ファイルを閉じる前に、Excelを終了しようとするとき、下の画面のようなエラーメッセージが表示されてExcelを閉じることができません。終了ボタンをクリックするか、Excel雛型ファイルを閉じてから、Excelを閉じる操作を行ってください。



(14) 提出用データの準備

① ファイル形式

提出するデータは、CSVファイルです。Excel 雛型ファイルではありませんので、ご注意ください。

Excel 雛型ファイルの各様式の[提出用CSV作成]ボタンで、自動的に作成されるCSVファイルを提出します。

◇ CSVファイルとは
Excel 雛型ファイルのデータの一部を一定の配列で抽出したもので、データの容量はExcel 雛型ファイルに比べて抑えられています。

CSVファイル

```

SINKOKUCSV - 作成
ファイル 編集 書式 表示 ヘルプ
平成,25,03309,01,2,,0401,,2013/05/15,,,"10",1,2128554,"神奈川県川崎市
    
```

② CSVファイルの数

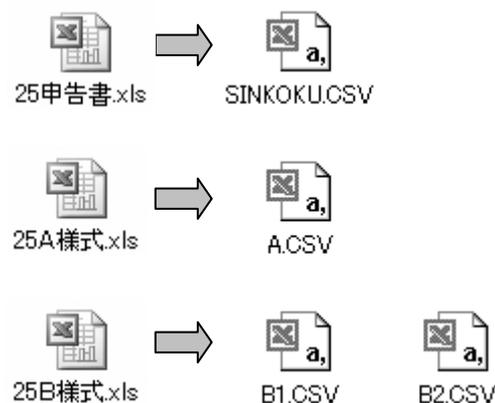
CSVファイルは、Excel 雛型ファイルの様式ごとに自動的に必要な数だけ作成されます。なお、作成されたCSVファイルを誤って削除しないようご注意ください。

以下に、様式ごとのCSVファイル数と作成例を示します。様式枚数にかかわらず、CSVファイルの数は固定です。

[様式ごとのCSVファイルの数]

| Excel 雛型ファイル | CSVファイルの数 |
|--------------|-------------|
| 申告書 | 1 |
| A様式 | 1 |
| B様式 | 2 |
| C様式 | [対象施設数] × 2 |
| D様式 | 6 |
| E様式 | 1 |
| b様式 | 1 |
| 加重平均一覧表 | 1 |

[CSVファイルの作成例]



1) CSVファイルに関する注意点

- ・ CSVファイルの名称は変更しないでください。
- ・ [提出用CSV作成]ボタン以外の方法でCSVファイルは作成しないでください。
- ・ FD申告の場合、FDに直接保存してください。フォルダを作ってファイルをまとめたり、圧縮したりしないでください。

(15) 誤りを訂正する場合

① 申告前の訂正

データを提出する前であれば、Excel 雛型ファイルに戻って誤りを修正したうえ、再度「提出用CSV作成」ボタンでCSVファイルを作成してください。

(FD 申告の場合) 修正後の「申告書」を印刷し押印してください。FD申告では、印刷した紙の申告書を手書き訂正することはできません。

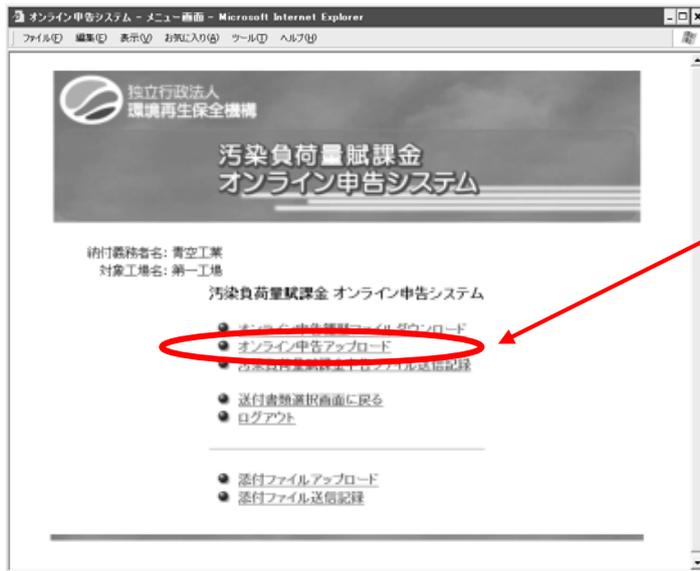
② 申告後の訂正

訂正がある場合は、機構へご連絡ください。

「事業所保管用エクセル保存」ボタンで Excel 雛型ファイルを保存している場合は、必要な訂正を行っただけで修正申告することができます (参照 P. 82)。

(16) 申告ファイルのアップロード（送信）

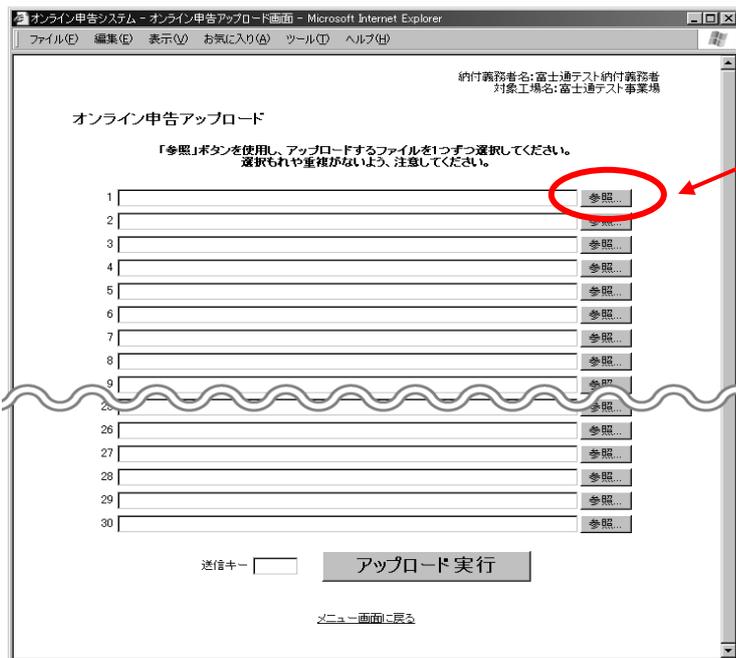
① オンライン申告アップロード画面の表示



「オンライン申告アップロード」メニューをクリックしてください。オンライン申告アップロード画面が表示されます。

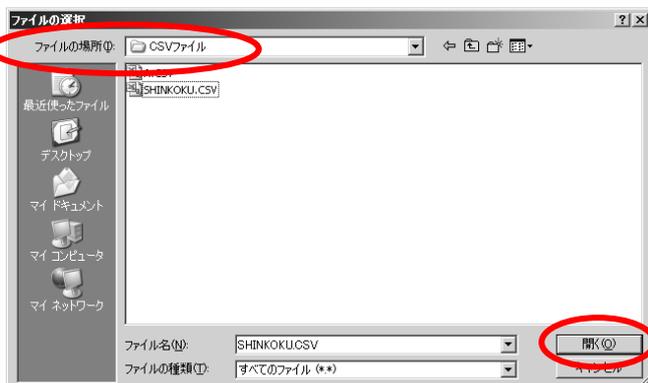
② 申告ファイルの指定

1) 送信する申告ファイルを指定します。



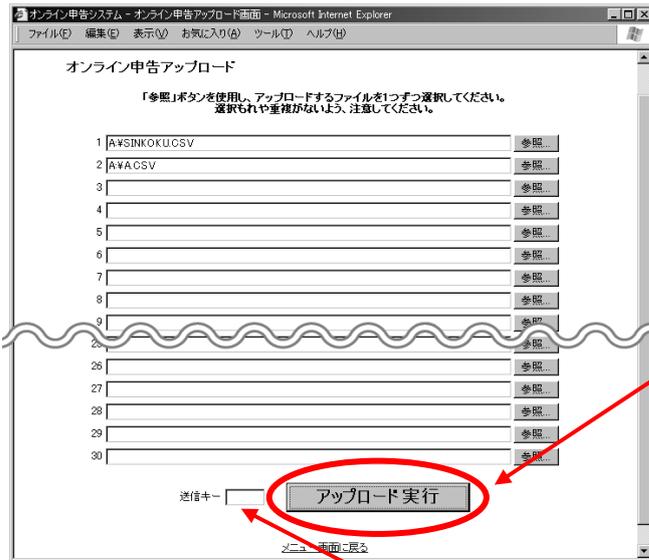
『参照』ボタンをクリックしてください。「ファイル選択」ダイアログボックスが表示されます。

2) 「ファイルの場所」を送信用申告ファイル（CSVファイル）を格納したFD又はフォルダに移動してください。



送信するファイルを選択し、「開く(O)」ボタンをクリックしてください。

3) 同じ要領で送信するすべてのファイルを選択してください。



『アップロード実行』ボタンをクリックすると、確認ダイアログが表示されます。

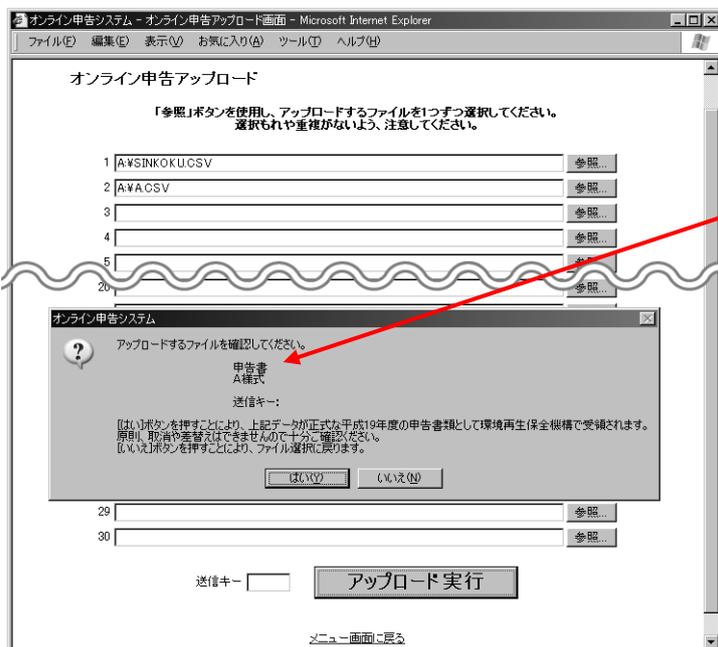
送信キーはデータ送信の際に指定するキー（任意に指定する半角数字4桁）で、申告書を特定することができます。事業者側で、送信する申告書を管理する場合にお使いください。



- 送信するファイルはCSVファイルであることを確認してください。
- 算定過程様式のみでの送信はできません。必ず申告書ファイルを選択してください。
- 間違ったファイルを指定した場合、あるいは同じファイルを重複して指定した場合カーソルを該当する入力フィールドへ移動させ入力フィールドの中のファイル名をDeleteキーで削除し、「参照ボタン」をクリックし正しいファイルを選択し直してください。

③ 申告ファイルのアップロード（送信）

1) 送信する申告ファイルの確認



送信する申告書、算定過程様式名が表示されますので確認してください。正しい場合は「はい(Y)」をクリックしてください。送信が実行されます。

2) 送信記録の確認

独立行政法人
環境再生保全機構

汚染負荷量賦課金 オンライン申告システム

平成XX年度 汚染負荷量賦課金申請ファイル送信記録

納付義務者名 青空工業 殿
対象工場名 第一工場 分
出力日時 20XX/05/01 15:30:00

独立行政法人環境再生保全機構

下記のとおり、受信しました。

| No. | ファイル名 | 送信キー | 受信番号 | 受信日付 | 操作 |
|-----|--------------|------|----------|-------------------|----|
| 1 | AVSINKOKUCSV | | 00000001 | 20XX/5/1 15:30:00 | 表示 |
| 2 | AVACSV | | 00000001 | 20XX/5/1 15:30:00 | — |

この画面表示が、環境再生保全機構が発行する文書の正式な送信記録となります。
必ず以下のボタンで印刷し、大切に保管しておいてください。

印刷

メニュー画面に戻る

『表示』ボタンをクリックすると、送信記録詳細が表示されます。送信した申告書の内容を確認することができます。

正常に送信が完了すると、申告ファイル送信記録が表示されます。内容を確認後『印刷』ボタンをクリック



- この送信記録が、機構が申告ファイルを受信したことを示す通知文書となりますので、必ず印刷し大切に保管してください。

3) 送信記録詳細の表示

平成XX年度申告書を以下の内容で受信しました。

環境再生保全機構
受付日:平成XX年XX月XX日
受信番号:00000001

| 申告区分 | 賦課金区分 | 汚染負荷量賦課金番号 | 納付義務者番号 | 工場・事業場 | C-D | 年度 | 申告年月日 |
|------|-------|------------|---------|--------|-----|----|-------------|
| 10 | 1 | 00309 | 01 | 2 | XX | | 平成XX年XX月XX日 |

納付義務者

フリガナ: オオゾウキョウカクシヤ
氏名・名称: 青空工業株式会社
郵便番号: 212-0854 基本金(千円): 6,230,000
フリガナ: カガワケン カサキノ サイイ? オオミヤ? 1310
住所: 神奈川県川崎市磯子区大宮町 1310

工場・事業場

フリガナ: オオゾウキョウ
名称: 第一工場 郵便番号: 980-0001
住所フリガナ: ミヤギケン センダイシヤキノ ミヤ1-2-3
住所: 宮城県仙台市宮城野区港1丁目2-3
電話番号: 022-562-8181 業種コード: 37-鉄鋼業 最大排出水量: 82,018

| 汚染負荷量賦課金の計算 | (イ) 経年変動物排出量 | (ロ) 単位排出量当たり賦課金(円/立方メートル) | (ハ) = (イ) × (ロ) | (ニ) 汚染負荷量賦課金 |
|-------------|--------------|---------------------------|-----------------|--------------|
| 過去分 | 41,278 | 11.11 | | 458,598 |
| 現在分 | 31,178 | | | 3,464,187 |
| 延期の申請 | する | 111.11 | | 3,922,700 |

| 全期又は第1期(初期) | 第2期 | 第3期 | 第4期 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 990,900 | 990,600 | 990,600 | 990,600 |

取組届工業課用: 0000-00

所属課: 環境課
作成担当者: 電話番号: 022-562-8181
フリガナ: オオゾウキョウ
氏名: 太伊木守

印刷

『印刷』ボタンをクリックし、印刷・保管をしてください。



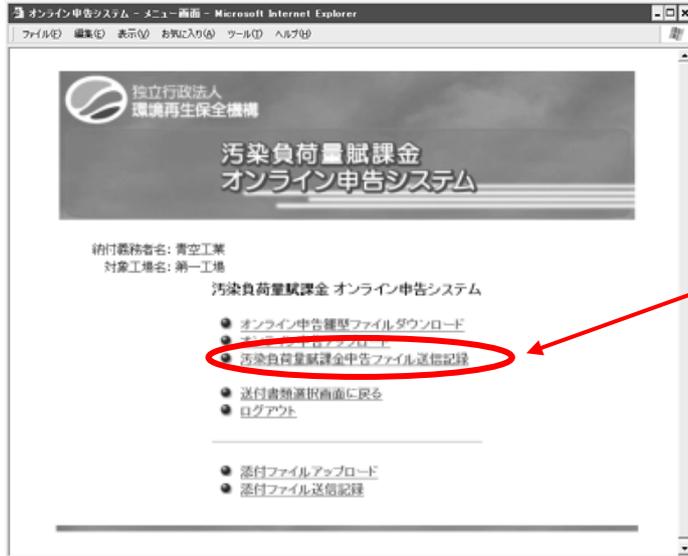
- 送信した申告に誤りがあった場合は、当初の申告を無効にしますので機構業務課までご連絡ください。

4) 終了手続き

メニュー画面に戻ってログアウトを行ってください。

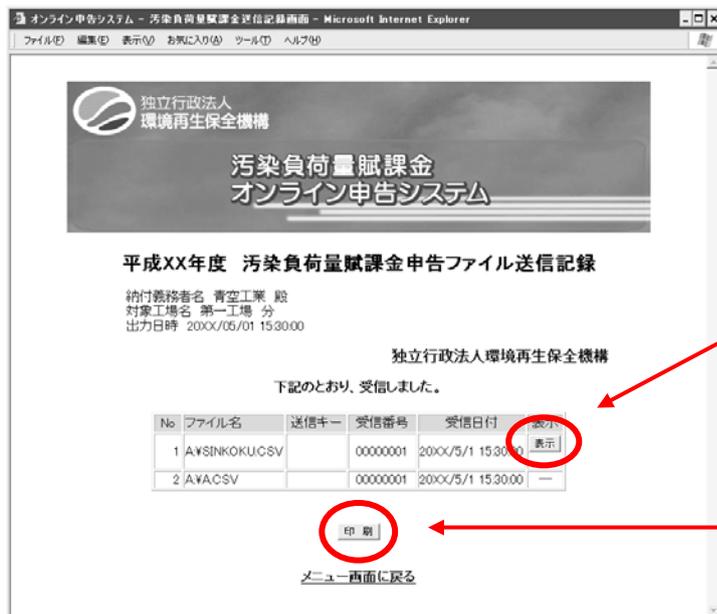
(17) 申告ファイル送信記録の確認

① 汚染負荷量賦課金申告ファイル送信記録画面の表示



送信後、内容を確認したい場合は「ファイル送信記録」メニューをクリックすると、申告ファイル送信記録画面が表示されます。

② 申告ファイル送信記録の確認、印刷



『表示』ボタンをクリックすると、送信記録詳細が表示されます。送信した申告書の内容を確認することができます。

『印刷』ボタンをクリックすると、印刷することができます。

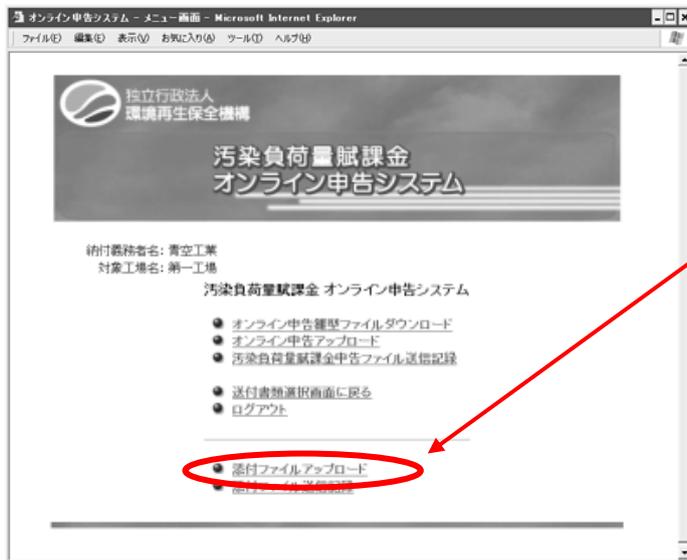
③ 終了手続き

メニュー画面に戻ってログアウトを行ってください。

(18) 添付ファイルのアップロード（送信）

Word、Excel、PDF で作成したファイルを送信することができます。

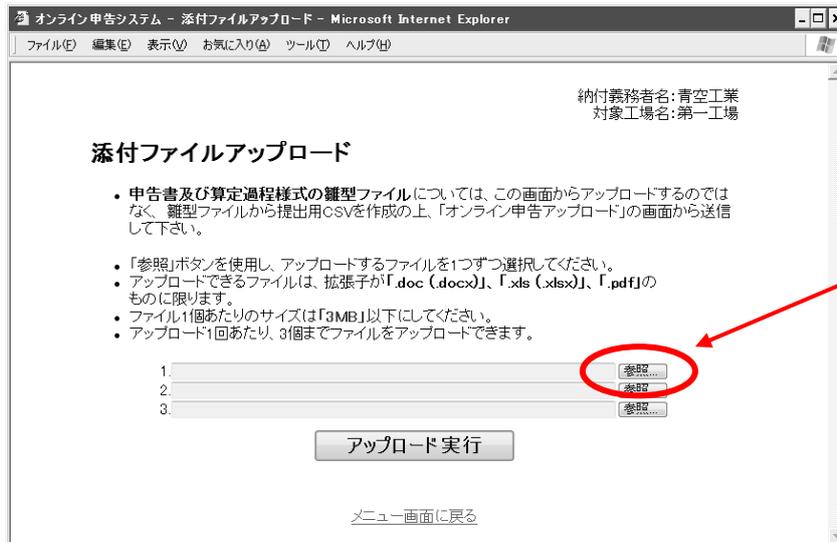
① 添付ファイルアップロード画面の表示



「添付ファイルアップロード」メニューをクリックしてください。添付ファイルアップロード画面が表示されます。

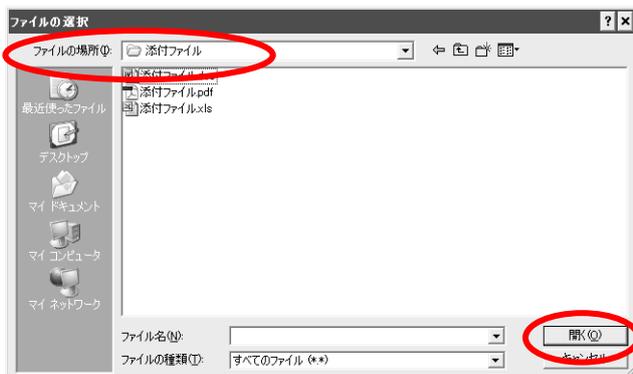
② 添付ファイルの指定

1) 送信する添付ファイルを指定します。



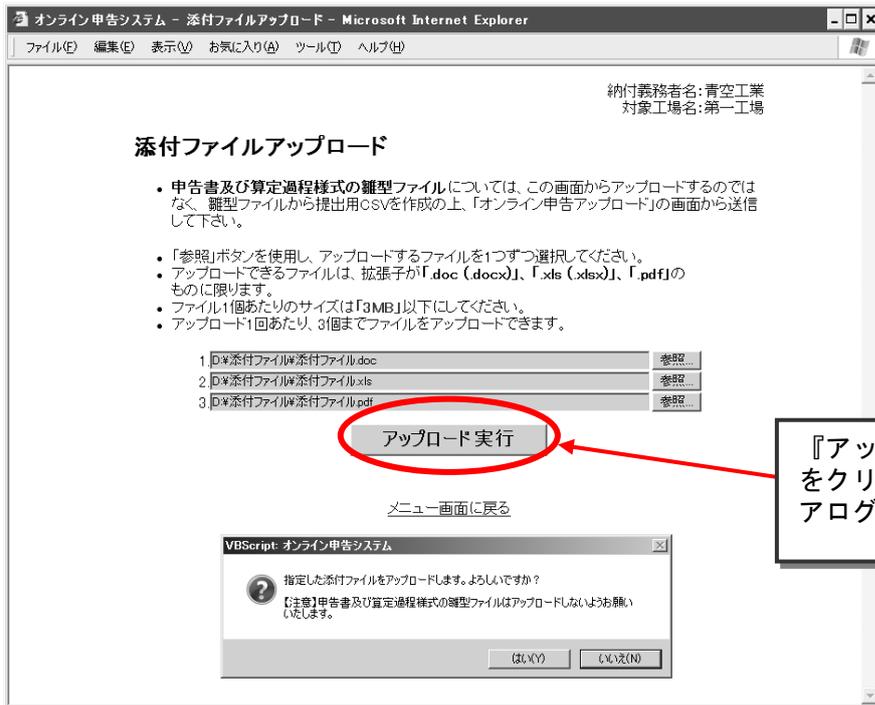
『参照』ボタンをクリックしてください。「ファイル選択」ダイアログボックスが表示されます。

2) 「ファイルの場所(I)」を、添付ファイルを格納したフォルダに移動してください。



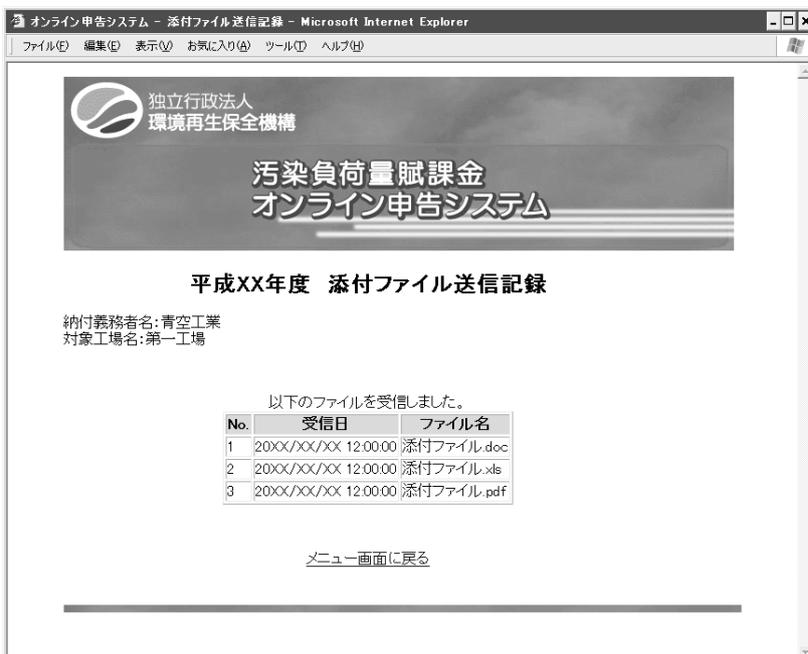
送信するファイルを選択し、「開く(O)」ボタンをクリックしてください。

3) 同じ要領で送信するすべてのファイルを選択してください。



- Excel雛型ファイルの送信は行わないでください。
- 送信するファイルの拡張子が、Wordの場合「doc (docx)」、Excelの場合「xls (xlsx)」、またはPDFの場合「pdf」であることを確認してください。
- 送信するファイル**1個あたりのサイズが「3MB」以下**であることを必ず確認してください。
- 1回に送信できるファイルは3個です。それ以上ある場合は再送信してください。
- 間違ったファイルを指定した場合、あるいは同じファイルを重複して指定した場合、カーソルを該当する入力フィールドへ移動させ入力フィールドの中のファイル名をDeleteキーで削除し、「参照ボタン」をクリックし正しいファイルを選択し直してください。

(19) 添付ファイル送信記録の確認



(20) エラーメッセージ画面

① ダウンロード混雑エラー画面



左記のメッセージが表示された場合、ダウンロードサイトが込み合っておりますので、以下のいずれかの方法をとってください。

- ① 先に算定様式をダウンロードし、その後、申告書をダウンロードする。
- ② しばらく時間を置き、再度、申告書をダウンロードする。

② システムエラー画面



左記のメッセージが表示された場合、何らかのシステムエラーが発生しています。

しばらく時間をおき、再度、ログインし直してください。

続けてメッセージが表示される場合、機構へお問い合わせください。

③ 重複エラー画面



左記のメッセージが表示された場合、本年度分の汚染負荷量賦課金申告が既に受信されています。

算定様式の添付し忘れ等で再度、申告を送信する必要がある場合は当初の申告を無効にしますので補償業務部業務課へご連絡ください。

④ 賦課金番号不一致エラー画面



左記のメッセージが表示された場合、ログイン時のIDとExcel雛型ファイルより作成した申告ファイルの賦課金番号が異なっています。

認証情報に記載されているユーザIDと、Excel雛型ファイルの賦課金番号とを確認し、再度、送信し直してください。

⑤ 不正ファイル選択エラー画面

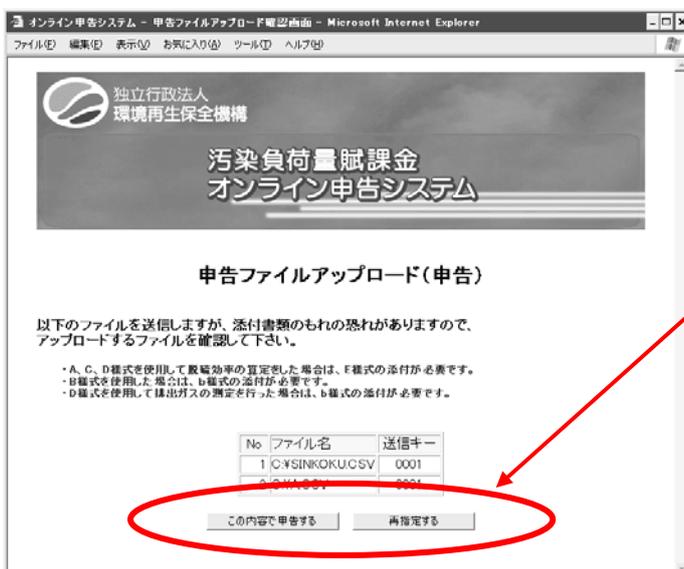


左記のメッセージが表示された場合、

- ・Excel雛型ファイル
 - ・「提出用CSV作成」ボタン以外で作成されたCSVファイル
- を送信している可能性があります。

正しい申告ファイル(CSV形式)を選択し、再度、送信し直してください。

⑥ 添付書類もれワーニング画面

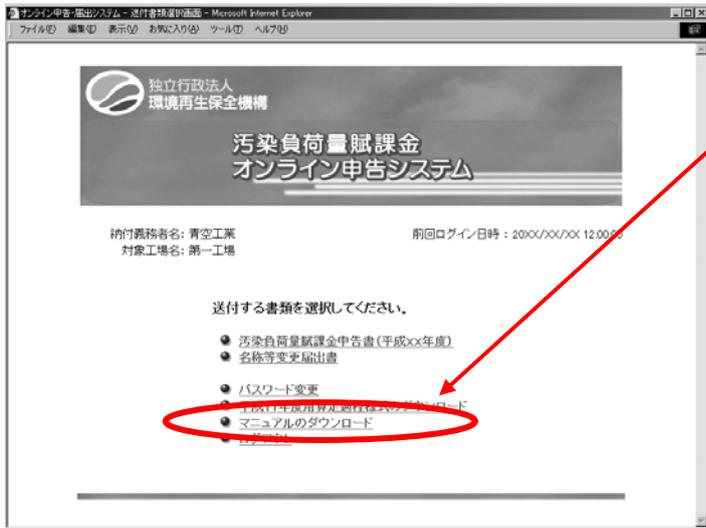


左記のメッセージが表示された場合、添付書類にもれがある可能性があります。

送信するファイルを確認し、そのままの内容で申告する場合は『この内容で申告する』ボタンを、もう一度送信するファイルを指定する場合は『再指定する』ボタンをクリックしてください。

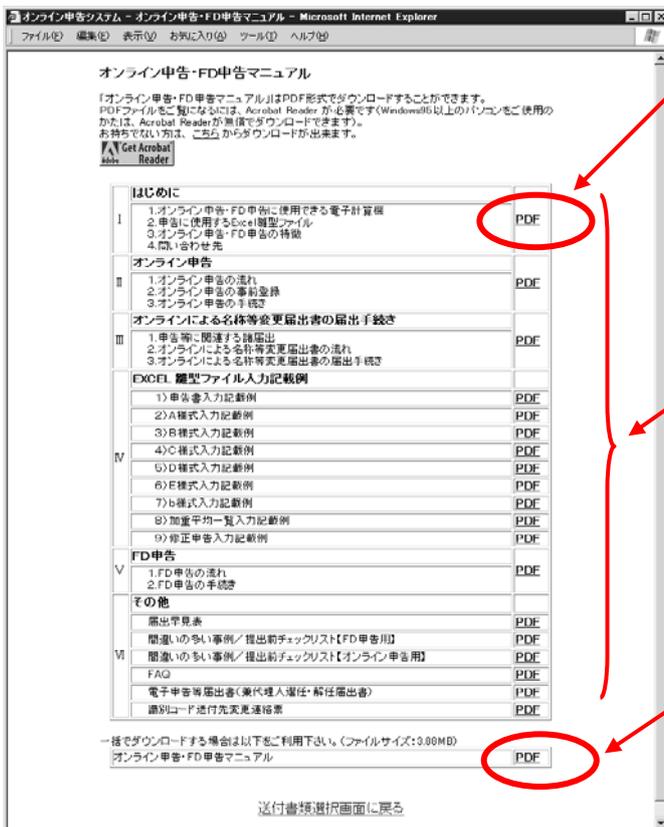
(21) オンライン申告・FD申告マニュアルのダウンロード

① マニュアルダウンロード画面の表示



送付書類選択画面で「マニュアルのダウンロード」をクリックすると、「オンライン申告・FD申告マニュアル」のダウンロード画面が表示されます。

② マニュアルのダウンロード



ダウンロードする PDF ファイルを選択してください。ダウンロードダイアログが表示されます。

必要な PDF ファイルを選択してください。

「オンライン申告・FD申告マニュアル」を一括でダウンロードする場合は、こちらの PDF ファイルをクリックしてください。



- 「オンライン申告・FD申告マニュアル」はPDF形式となっています。ご覧になるにはAcrobat Readerが必要です。

③ 終了手続き

メニュー画面に戻ってログアウトを行ってください。

(22) その他

① 使用上のトラブル等

Excel 雛型ファイルを使用する際、様々なトラブルが発生することがあります。

どうしてもトラブルが解決できない場合には、用紙申告に切り替えていただくこともありますのでご了承ください。

なお、システム環境が原因であるケースもあるため、事業所のシステム管理者に確認していただく必要がある場合もありますのでご注意ください。

| 使用上のトラブル等 | 考えられる原因 | 解決方法 |
|--|----------------------------------|--|
| ホームページにアクセスできない ダウンロードできない。 | URL 誤入力、事業所のサーバのトラブル、回線の混雑。 | ①メッセージが出る場合にはブラウザソフトのセキュリティオプションの設定か、事業所のサーバやネットワークのセキュリティ上の問題である可能性があります。その場合、システム管理者に相談してください。 ②回線が混雑していると思われる場合には、時間帯を変えて再度試みてください。 |
| ダウンロードしたが解凍できない ダウンロードしたファイルが開かない（「CRC エラー」等の表示）。 | ダウンロード中にファイルが破損。 | 再度、Excel 雛型ファイルをダウンロードしてください。 |
| [様式の追加]ボタン実行時に、「メモリ不足」等のメッセージが表示され、シートが追加できない。 | Excel 雛型ファイルを F D 上で実行している。 | Excel 雛型ファイルを、デスクトップやマイドキュメントなど、いったんパソコンのハードディスク上にコピーして実行してみてください。 |
| 「プロジェクトまたはライブラリが見つかりません」等のエラーメッセージ出現後、マクロが機能しなくなった。 「入力チェック」「印刷」「様式の追加」等ボタン押下時に強制終了されてしまう。 （「不正な処理を行なったため、強制終了します」等のメッセージが出現するケースあり） 作業中に固まってしまう。 | 事業所のパソコン等の環境設定によりマクロファイルを使用できない。 | Excel 雛型ファイルは、本冊子 1 ページに記載した OS およびアプリケーションにおいて、標準インストール時の動作確認を行なっています。 ただし、パソコンを長期間使用することにより、インストール当初の環境が微妙に変わってしまったり、別のプログラムをインストールしたりすることによって Excel の動作環境が上書きされ、不具合が発生する場合があります。 この場合、別のパソコンで操作するか、Excel を再インストールして再度操作してみてください。（前例では、別のパソコンに変えることで問題なく動作する場合があります） |
| | 入力項目以外のセルを誤って操作したり、マクロ情報を変更した。 | 再度、Excel 雛型ファイルをダウンロードしてください。 |
| | インターネットでダウンロード中にファイルの一部が壊れてしまった。 | 再度、Excel 雛型ファイルをダウンロードしてください。 |

| 使用上のトラブル等 | 考えられる原因 | 解決方法 |
|---|---|--|
| <p>Excel2002 以上で Excel 雛型ファイルを起動させようとすると、警告シートが表示されて入力画面に移動することができない。</p> <p>※Excel がエラーメッセージを表示させる場合があります。</p> | <p>[Excel2002, 2003]</p> <p>Excel マクロのセキュリティレベルが、「高」以上に設定されている。</p> | <p>Excel 雛型ファイルはセキュリティレベルが「中」以下でなければ正しく開くことができません。メッセージボックスを閉じ、[ツール(T)]メニューから[マクロ(M)]-[セキュリティ(S)...]と選択して、セキュリティダイアログボックスを開きます。[セキュリティレベル]タブで、セキュリティレベルを「中(M)」に切り替えてください。</p> <p>※Excel2000 バージョンより、マクロファイルを開く際にセキュリティレベルをユーザーが設定できるようになっております。</p> <p>※セキュリティレベルは初期状態では「高」に設定されています。解決方法については、p. 23 を参照してください。</p> |
| | <p>[Excel2007, 2010]</p> <p>Excel マクロの設定で、全てのマクロを無効にする設定になっている。</p> | <p>解決方法については、Excel2007 は p. 24 を参照してください。Excel2010 は p. 26 を参照してください。</p> |

② ウイルスに感染したら

提出したデータがウイルス等に感染している可能性がある場合には、速やかに補償業務部業務課へご連絡ください。

III. オンラインによる名称等変更届出書の届出手続き

1. 申告等に関連する諸届出

申告等に関連する諸届出として、

- ① 「代理人選任・解任届出書」
- ② 「名称等変更届出書」

があります。

届出書の様式は、賦課金ホームページからダウンロードすることができます。必要事項を入力して印刷するか又は印刷して必要事項を記入し、必ず代表者の押印をして提出してください。

また、認証情報をお持ちの事業者は、「名称等変更届出書」については、**オンラインによる届出ができません**。なお、FDでの提出はできませんのでご注意願います。

2. オンラインによる名称等変更届出書の流れ

事前登録

事前登録の方法は、オンライン申告と同様です。

オンライン申告ですでに認証情報を取得している場合は、その認証情報をそのまま使用できますので、改めて事前登録をする必要はありません。

→P.5

オンライン届出

① 届出書の作成

- ・ オンライン申告サイトにログインする。
- ・ 届出書入力画面に直接入力して作成する。

→P.52

② 届出書の提出

- ・ 入力内容を確認し、届出書データを送信する。

→P.55

③ 届出書の確認

- ・ 送信した届出書を印刷、保管する。
- ・ 送信記録を印刷、保管する。
- ・ オンライン申告サイトからログアウトする。

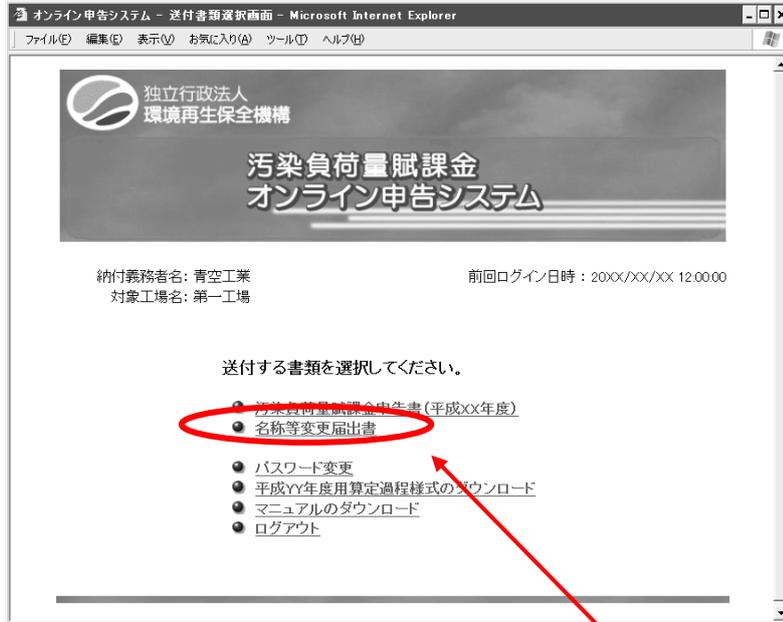
→P.56

3. オンラインによる名称等変更届出書の届出手続き

(1) サイトへのログイン

認証情報の準備、オンライン申告システムサイトへのログインについては「Ⅱ. オンライン申告」P.4を参照してください。

(2) 送付書類選択画面



オンライン届出をする場合、「名称等変更届出書」メニューをクリックしてください。

- 汚染負荷量賦課金申告書(平成XX年度)
汚染負荷量賦課金申告書を提出します。
- 名称等変更届出書
名称等変更届出書を提出します。
- パスワード変更
初回ログイン時以外でパスワードを変更します。
- 平成YY年度用算定過程様式のダウンロード
翌年度用の算定過程様式をダウンロードします。
- マニュアルのダウンロード
オンライン申告・FD申告マニュアルをダウンロードします。
- ログアウト
ログアウトします。

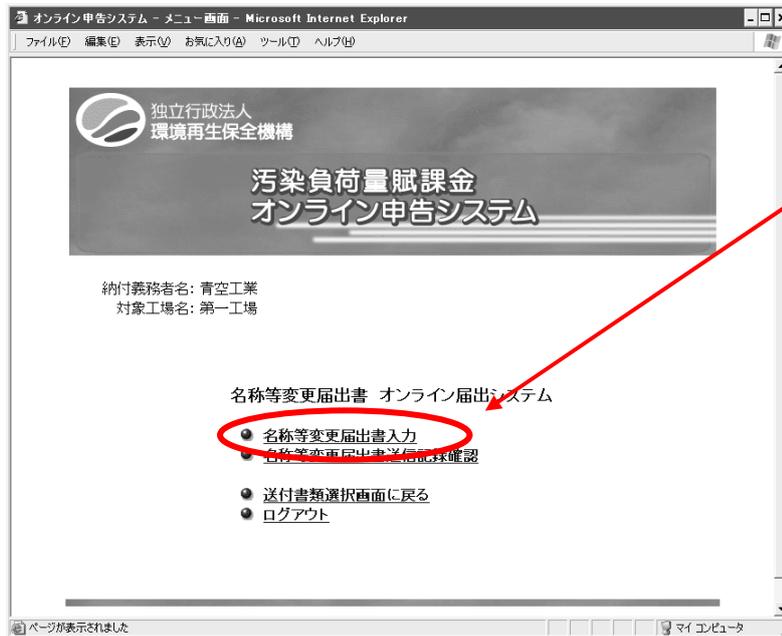
(3) オンライン届出メニュー画面



- 名称等変更届出書入力
提出する名称等変更届出書を入力して作成します。
- 名称等変更届出書送信記録確認
提出した名称等変更届出書を確認・印刷できます。
- 送付書類選択画面に戻る
添付書類選択画面に戻ります。
- ログアウト
ログアウトします。

(4) 名称等変更届出書入力

① 名称等変更届出書入力画面の選択



名称等変更届出書を作成する場合、「名称等変更届出書入力」メニューをクリックすると、届出書入力画面が表示されますので、直接入力して作成します。



- 記載にあたっては、左側の「変更前」欄には、現在の情報が記載されていますので**変更箇所のみ**右側の「変更後」欄に入力してください。
- 代表者のみの変更の場合、提出する必要はありません。
- 送付先欄には工場・事業場の移転、閉鎖等により今後申告書の送付先を変更する場合に記載してください。
- 工場・事業場の合併、分割、譲渡等の場合は、後日登記簿等の資料を提出していただくことがあります。
- 工場・事業場の合併、分割、譲渡等で電子申告等を行う者に変更があった場合は、新しい認証情報が必要となりますので再度「電子申告等届出書」の提出が必要となります。この場合、旧認証情報は無効となります。

② 名称等変更届出書データの入力

変更内容を入力し、『確認』ボタンを押してください。入力チェックが開始されます。入力に誤りがある場合には該当の項目にカーソルが移動します。

名称等変更届出書記載にあたっての留意事項

※1 代表者のみの変更の場合、届出する必要はありません。
 ※2 送付先欄には工場・事業場の移転、閉鎖等により今後申告書の送付先を変更する場合に記載してください。
 注1 記載にあたっては、変更箇所のみ記入してください。
 注2 工場・事業場の合併、分割、譲渡等で電子申告等を行う者に変更があった場合は、新しい認証情報が必要となりますので再度「電子申告等届出書」の提出が必要となります。なお、旧認証情報は無効となります。

オンライン 名称等変更届出書

平成XX年 7 月 1 日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿 届出者 氏名または名称及び住所
並びに法人にあたってはその代表者又は選任代理人

氏名又は名称 関東青空株式会社

住所 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10

代表者又は選任代理人 青空 三郎

次のとおり変更があったので、届け出ます。

| 賦課金番号 | 8 0 0 0 0 0 0 8 | 変更年月日 | 平成XX年 7 月 1 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---------------------------------|----------------------------------|--------------|----------------------------------|--------------|---|------|-------------------|------------------|--------------|----------|----------|------|-----------------------|--------------------------------|----------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------|--|--|--------------|------|------------|-----------|-------------------|------|------|------|-----------------------|--------------------------------|--------------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------|------|---------------------------------|--|--------------------|------------------|--|------|-----------------------|--|----|-----------------------------|--|------------------------------------|---------|-------|------|-------|------|--------------|--------------|----------|--|----------|--|--|------|------|--|------|--|--|------|-----|--|--|--|--|------|---------|--|--|--|--|-----|------|--|--|--|--|----|-----------------------------|--|--|----------------------------------|--|------|--------------|--|--|--------------|
| 変更の理由 (該当するところに☑を付して下さい) | <input type="checkbox"/> 商号変更 <input type="checkbox"/> 営業譲渡 <input type="checkbox"/> 本社の住所変更 <input type="checkbox"/> 工場等の閉鎖・廃止 <input type="checkbox"/> 市町村合併 <input type="checkbox"/> 工場名の変更 <input type="checkbox"/> 施設の賃貸借 <input type="checkbox"/> 清算結了 <input type="checkbox"/> 工場等の移転・閉鎖・廃止に伴う申告書等の送付先変更 <input type="checkbox"/> 合併 <input checked="" type="checkbox"/> 会社分割 <input type="checkbox"/> 工場等の移転 <input type="checkbox"/> 識別コード送付先変更 <input type="checkbox"/> その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 25%;">変更前</th> <th style="width: 25%;">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">① 届付義務者 <small>(環境再生推進法第10条)</small></td> <td>フリガナ</td> <td>アオゾラコウギョウカブシキカイシャ</td> <td>カントウアオゾラカブシキカイシャ</td> </tr> <tr> <td>名称 (法人名等)</td> <td>青空工業株式会社</td> <td>関東青空株式会社</td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td>トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4</td> <td>カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10</td> </tr> <tr> <td>住所 (本店等所在地)</td> <td>〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4</td> <td>〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10</td> </tr> <tr> <td>※1 代表者氏名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">② 申告対象工場・事業場</td> <td>フリガナ</td> <td>トウキョウコウジョウ</td> <td>ホンシャコウジョウ</td> </tr> <tr> <td>名称 (申告対象工場等名称)</td> <td>東京工場</td> <td>本社工場</td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td>トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4</td> <td>カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10</td> </tr> <tr> <td>住所 (申告対象工場等所在地)</td> <td>〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4</td> <td>〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">※2 ③ 送付先</td> <td>フリガナ</td> <td>アオゾラコウギョウカブシキカイシャ トウキョウコウジョウ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>名称 (法人名 部課等)</td> <td>青空工業株式会社 東京工場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td>トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">④ 識別コード送付先 <small>(認証1)</small></td> <td>連絡担当者氏名</td> <td>森口 太郎</td> <td>所属部課</td> <td>環境安全部</td> <td>電話番号</td> <td>044-520-9549</td> </tr> <tr> <td>名称 (法人名等)</td> <td>青空工業株式会社</td> <td></td> <td>関東青空株式会社</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業場名</td> <td>東京工場</td> <td></td> <td>本社工場</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当部課</td> <td>環境課</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td>タイキ マモル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当者</td> <td>大伊木守</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4</td> <td></td> <td></td> <td>〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>03-3586-6041</td> <td></td> <td></td> <td>044-520-9549</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | 項目 | 変更前 | 変更後 | ① 届付義務者 <small>(環境再生推進法第10条)</small> | フリガナ | アオゾラコウギョウカブシキカイシャ | カントウアオゾラカブシキカイシャ | 名称 (法人名等) | 青空工業株式会社 | 関東青空株式会社 | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10 | 住所 (本店等所在地) | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | ※1 代表者氏名 | | | ② 申告対象工場・事業場 | フリガナ | トウキョウコウジョウ | ホンシャコウジョウ | 名称 (申告対象工場等名称) | 東京工場 | 本社工場 | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10 | 住所 (申告対象工場等所在地) | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | ※2 ③ 送付先 | フリガナ | アオゾラコウギョウカブシキカイシャ トウキョウコウジョウ | | 名称 (法人名 部課等) | 青空工業株式会社 東京工場 | | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | | 住所 | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | | ④ 識別コード送付先 <small>(認証1)</small> | 連絡担当者氏名 | 森口 太郎 | 所属部課 | 環境安全部 | 電話番号 | 044-520-9549 | 名称 (法人名等) | 青空工業株式会社 | | 関東青空株式会社 | | | 事業場名 | 東京工場 | | 本社工場 | | | 担当部課 | 環境課 | | | | | フリガナ | タイキ マモル | | | | | 担当者 | 大伊木守 | | | | | 住所 | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | | | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | | 電話番号 | 03-3586-6041 | | | 044-520-9549 |
| 項目 | 変更前 | 変更後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 届付義務者 <small>(環境再生推進法第10条)</small> | フリガナ | アオゾラコウギョウカブシキカイシャ | カントウアオゾラカブシキカイシャ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 名称 (法人名等) | 青空工業株式会社 | 関東青空株式会社 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 住所 (本店等所在地) | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※1 代表者氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 申告対象工場・事業場 | フリガナ | トウキョウコウジョウ | ホンシャコウジョウ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 名称 (申告対象工場等名称) | 東京工場 | 本社工場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | カナガワケンカワサキシサイワイクオオミヤチョウ 1-3-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 住所 (申告対象工場等所在地) | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※2 ③ 送付先 | フリガナ | アオゾラコウギョウカブシキカイシャ トウキョウコウジョウ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 名称 (法人名 部課等) | 青空工業株式会社 東京工場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | フリガナ | トウキョウトミナトクロッポンギ 4-1-4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 住所 | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 識別コード送付先 <small>(認証1)</small> | 連絡担当者氏名 | 森口 太郎 | 所属部課 | 環境安全部 | 電話番号 | 044-520-9549 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 名称 (法人名等) | 青空工業株式会社 | | 関東青空株式会社 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事業場名 | 東京工場 | | 本社工場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 担当部課 | 環境課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | フリガナ | タイキ マモル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 担当者 | 大伊木守 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 住所 | 〒1060032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | | | 〒2128554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話番号 | 03-3586-6041 | | | 044-520-9549 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

黄色の項目は入力必須項目です。必ず入力してください。

変更箇所のみ記入してください。

機構に現在登録されている情報が表示されています。

「電子申告等届出書」の「識別コード送付先」欄の変更については、こちらから届出できます。

変更内容を入力し、『確認』ボタンを押してください。

(5) 名称等変更届出書のアップロード（送信）

① 入力内容の確認

| | | | |
|---------------------|--------------|------------------------------|-----------------------------------|
| ④ 識別コード送信先 (認証1) | 名称 | 青空工業株式会社 | 関東青空株式会社 |
| | 事業場名 | 東京工場 | 本社工場 |
| | 担当部署 | 環境課 | |
| | フリガナ | タイキ マモル | |
| | 担当者名 | 大伊木守 | |
| | 住所 | 〒106-0032 東京都港区六本木4丁目 1-4 | 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10 |
| 電話番号 | 03-3586-6041 | 044-520-9549 | |

※1 代表者のみの変更の場合、届出する必要はありません。
 ※2 送信先欄には工場・事業場の移転、閉鎖等により今後申告書の送付先を変更する場合に記載してください。
 注1 記載にあたっては、変更箇所のみ記入してください。
 注2 工場・事業場の合併、分割、譲渡等で電子申告等を行う者に変更があった場合は、新しい認証情報が必要となりますので再度「電子申告等届出書」の提出が必要となります。なお、旧認証情報は無効となります。

以上の内容で名称等変更届出書を提出します

※ 記載内容を確認し、『送信』ボタンを押してください。
 ※ 送信キーは届出データ送信の際に指定するキー（任意に指定する半角数字4桁）で、届出データを特定することができる機能です。事業者側で届出データを管理する場合に用いることができます。

送信キー:

入力した内容を確認し、正しければ『送信』ボタンをクリックしてください。

送信キーはデータ送信の際に指定するキー（任意に指定する半角数字4桁）で、届出書を特定することができる機能です。事業者側で、送信する届出書を管理する場合にお使いください。

② 名称等変更届出書送信記録の確認

オンライン申告システム - 汚染負荷量賦課金送信記録画面 - Microsoft Internet Explorer

独立行政法人 環境再生保全機構

汚染負荷量賦課金 オンライン申告システム

名称等変更届出書送信記録

納付義務者名 青空工業 股
 対象工場名 第一工場 分

独立行政法人 環境再生保全機構

下記のとおり、受信しました。

| No. | 詳細情報 | 送信キー | 受信番号 | 受信日付 |
|-----|-----------------------------------|------|----------|-------------------|
| | <input type="button" value="表示"/> | 0001 | 00000178 | 20XX/5/1 15:30:00 |

[メニュー画面に戻る](#)

送信した名称等変更届出書の詳細情報を閲覧する場合は、詳細情報の『表示』ボタンをクリックしてください。

正常に送信が完了すると、送信記録が表示されます。内容を確認後「印刷」ボタンをクリックし、印刷・保管をしてください。



- この送信記録が、機構が届出データを受信したことを示す通知文書となりますので、必ず印刷し大切に保管してください。

(6) 名称等変更届出書送信詳細情報の印刷

① 印刷フォーム画面の表示

印刷用画面を表示

オンライン 名称等変更届出書

平成 XX 年 7 月 9 日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

届出者 氏名または名称及び住所
並びに法人にあつてはその代表者又は選任代理人
青空工業株式会社
住所 神奈川県川崎市幸区大宮町1丁目 3-10
代表者又は選任代理人 青空三郎

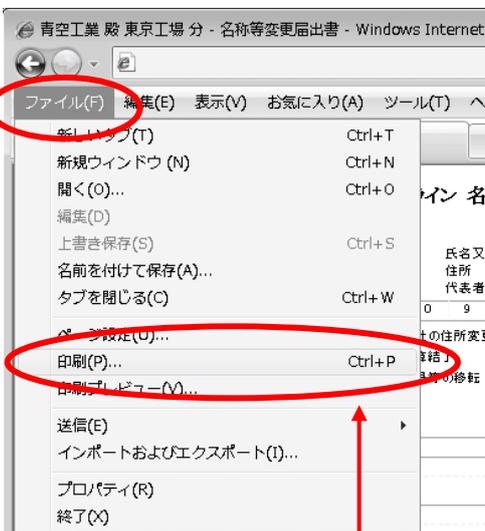
次のとおり変更があったので、届け出ます。

| | | | |
|---------------------------------|--|-------|-----------------|
| 賦課金番号 | 8 0 0 0 0 0 0 8 | 変更年月日 | 平成 XX 年 7 月 1 日 |
| 変更の理由 (該当するところに○を 付して下さい) | <input type="checkbox"/> 商号変更 <input type="checkbox"/> 営業譲渡 <input type="checkbox"/> 本社の住所変更 <input type="checkbox"/> 工場等の閉鎖・廃止 <input type="checkbox"/> 市町村合併 <input type="checkbox"/> 工場名の変更 <input type="checkbox"/> 施設の賃貸借 <input type="checkbox"/> 清算結了 <input type="checkbox"/> 工場等の移転・閉鎖・廃止に伴う申告書等の送付先変更 <input type="checkbox"/> 合併 <input checked="" type="checkbox"/> 会社分割 <input type="checkbox"/> 工場等の移転 <input type="checkbox"/> 識別コード送付先変更 <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 項目 | 変更前 | 変更後 | |

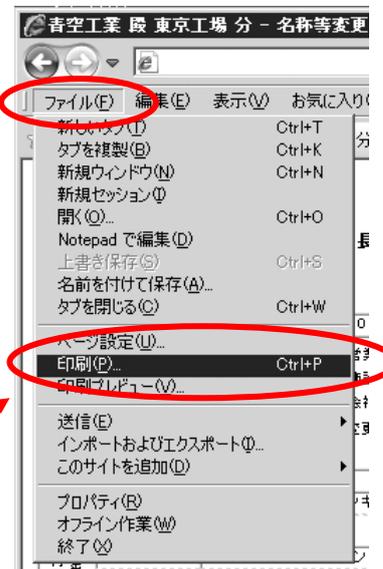
『印刷用画面を表示』
ボタンをクリックする
と、印刷に適したフ
ォーマットの画面が表示
されます。

② 印刷フォーム画面での印刷

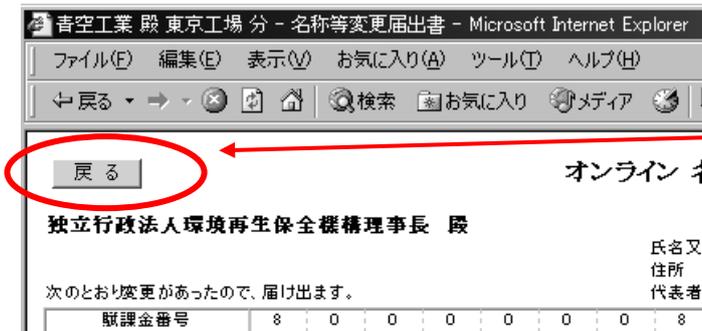
[Internet Explorer 7]



[Internet Explorer 8, 9]



印刷フォーム画面で印刷を行う場合、
ブラウザの「ファイル(F)」 - 「印刷
(P)」から印刷を行ってください。



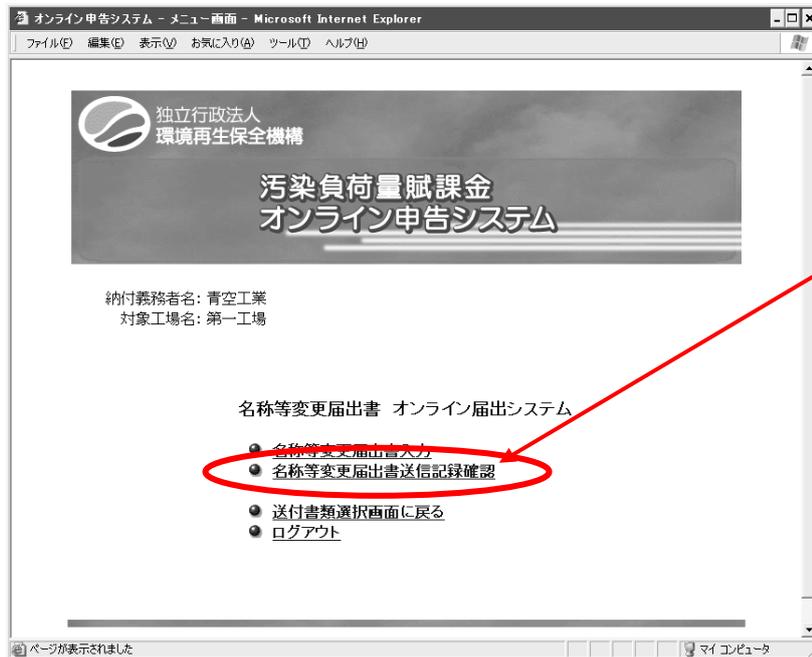
前画面に戻る場合は、『戻る』ボ
タンをクリックしてください。

③ 終了手続き

メニュー画面に戻って、ログアウトを行ってください。

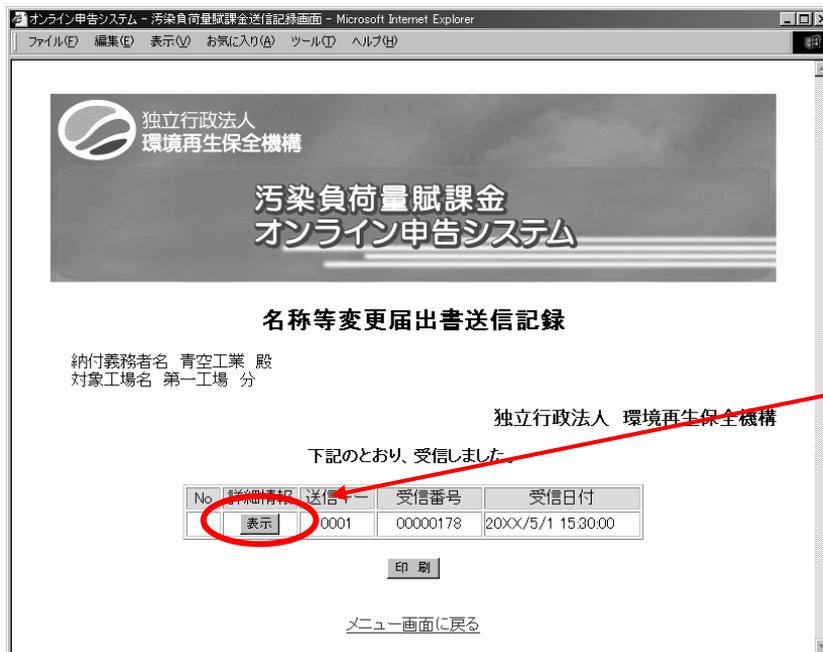
(7) 名称等変更届出書送信記録の確認

① 名称等変更届出書送信記録の確認



送信後、内容を確認したい場合は、「届出書送信記録確認」メニューをクリックすると、届出書送信記録確認画面が表示されます。

② 名称等変更届出書送信詳細情報の表示



送信した名称等変更届出書の詳細情報を閲覧する場合は、詳細情報の『表示』ボタンをクリックしてください。印刷方法については、P. 56の手順を参照してください。

IV. Excel 雛型ファイル入力記載例

(1) 申告書入力記載例

算定様式もすべて同じです。

※入力に関する共通事項

数字入力：半角、かマ(,)は自動で表示します。

セル内で改行することはできません。

※黄色の範囲が、入力項目です。

※各セルの右上隅の赤いマークにマウスを移動すると、入力項目の入力方法を表示します。

入力後、必ずチェックを行ってください。
「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷(A4判)します。
申告書を必ずこのボタンで印刷し、押印の上提出してください。

賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

前年度データ複写 **入力チェック** **印刷** 提出用CSV作成 事業所保管用エクセル保存 終了

郵便番号は、連続した7桁の半角数字(ハイフン“-"は含めない)を入力してください。ハイフンは入力後に自動で挿入されます。
【例】2128554

平成XX年度 汚染負荷量賦課金申告書
提出年月日 平成XX年5月11日
独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿
公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次のとおり

提出年月日を西暦日付(スラッシュ区切り)で入力すると和暦に変換します。
【例】20XX/5/11→平成XX年5月11日

| ① | 申告区分 | 賦課金区分 | 汚染負荷量賦課金番号 | | |
|---|------|-------|------------|----------|-----|
| | | | 納付義務者番号 | 工場・事業場番号 | C・D |
| | 10 | 1 | 03309 | 01 | 2 |

資本金は整数で入力してください。資本金がない場合には、0を入力してください。

② 納付義務者
(イ)住所 212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310
(ロ)郵便番号 212-8554
(ハ)氏名又は名称 青空工業株式会社
(ニ)代表者氏名 青空一郎 印 (ホ)同左 大森一夫
(ヘ)資本金 6,230,000千円 (ヘ)電話番号 044-520-9503

電子申告等を行う者の氏名が代表者以外の場合、必ず記入してください。

電話番号は、以下の形式で入力してください。
【例】044-520-9503

前年の排出量は、取り込むか又は整数で入力し、小数点以下の端数は切り捨ててください。また、累積換算量(過去分)は賦課金番号を入力すると自動的に出力されます。

③ 対象工場・事業場
(イ)所在地 983-0001 宮城県仙台市宮城野区港1丁目2-3
(ロ)郵便番号 983-0001
(ハ)名称 仙台工場
(ニ)業種名 鉄鋼業
(ヘ)工場長氏名 大森一夫
(ヘ)電話番号 022-582-8181
④ 立入スタート/時(m3N) 1時間あたりの最大排出ガス量 92.016

該当する業種名を▼で選択してください。

最大排出ガス量は整数で入力してください。施設がない場合は、0を入力してください。

過去分、現在分がない場合は必ず0を入力してください。累積換算量については、プレプリントされている紙申告書の数値と同じか確認してください。

⑤ 汚染物質
(イ)硫酸酸化物排出量
過去分 累積換算量(m3N/算定基礎期間) 41,278 円 11.11
現在分 前年の排出量(m3N/年) 31,178
⑥ 延納の申請 する しない
⑦ 汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳
(イ)全期又は第1期(初期) 980,900 (ロ)第2期 980,600 (ハ)第3期 980,600 (ニ)第4期 980,600

該当する賦課料率を選択してください。硫酸酸化物排出量が0の場合でも、必ず料率は選択してください。

選択することにより、自動的に期別納付額内訳が計算され、入力されます。

商工会議所

商工会議所は賦課金番号を入力すると自動的に出力されます。

作成担当者 所属課 環境課
電話番号 022-582-8181(内2)
フリガナ タイキマモル
氏名 大伊木守

各機能の紹介

| | | | | | |
|----------|--------|----|----------|--------------|----|
| 前年度データ複写 | 入力チェック | 印刷 | 提出用CSV作成 | 事業所保管用エクセル保存 | 終了 |
|----------|--------|----|----------|--------------|----|

| | | | | | | |
|----------------|------------|----------|--|-----------------------|---|----------------------|
| 前年の排出量 取り込み | 負荷の 量計算 | 分 現在分 | 前年の排出量(m ³ N/年) 31,178 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 円 3,464,187 |
| | ◎延納の申請 | | ◎する <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> しない | <input type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> 111.11 | 円 合計 3,922,700 |

| | | | | |
|------|-------------------|--------------|--------------|--------------|
| 自動割振 | ◎汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳 | | | |
| | (イ)全期又は第1期(初期) | (ロ)第2期 | (ハ)第3期 | (ニ)第4期 |
| | 円 980,900 | 円 980,600 | 円 980,600 | 円 980,600 |

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 商工会議所 | |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| | |
|-----------|--|
| 作成 担当者 | 所属課 環境課 電話番号 022-562-8181 (内283) フリガナ タイマモル 氏名 大伊木守 |
|-----------|--|

前年度データ複写

オンライン申告の場合は、この機能は使いません。本年度FDにより申告し、前年度の申告書のExcel雛型ファイルを保存している場合は、その入力情報を複写することができます。ただし、提出年月日及び前年の排出量は複写されません。

前年の排出量取り込み

→ 操作方法 P.34

A～Dの算定様式ファイルを既に作成している場合は、各様式で算定した排出量の合計値（小数以下切捨て）を現在分の硫酸化物排出量の欄に複写します。

※工場・事業場毎に保存することとなりますので、他の事業場分又は昨年算定様式は選択しないでください。

自動割振

延納申請の欄の「する」、「しない」のいずれかをチェックすると自動的に期別納付額内訳が計算され、数値が入力されます。また、「自動割振」ボタンをクリックすることでも同様に自動計算され数値が入力されます。

提出用CSV作成

→ 操作方法 P.35

機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。



○ 申告書に賦課金番号を入力すると、対応する事業場の過去分累積換算量及び商工会議所名を自動で表示します。

平成 XX年度 汚染負荷量賦課金申告書

提出年月日 平成XX年X月X日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次のとおり申告します。

| | | | | | |
|---|------|------|------------------|--------------|----------|
| ① | 申告区分 | 賦課区分 | 汚染負荷量賦課金番号 | | |
| | 10 | 1 | 納付義務者番号 03309 | 工場・事業場 01 | C・D 2 |

| | | |
|---|--------|---------------------------|
| ② | (フリガナ) | かかがわん かわさし サワイロ 林業ラボ 1310 |
| ③ | (フリガナ) | 株式会社 川崎市 南区 大宮町 1-1-1 |

| ⑤ 汚染課金 負金の 算計 算 | 過去分 現在分 | (イ) 硫酸酸化物排出量 累積換算量(m3N/算定基礎期間) | (ロ) 単位排出量当たり賦課金 (円/立方メートル) | | (ハ) (イ)*(ロ)汚染負荷量賦課金額 |
|-----------------------------|------------|-----------------------------------|----------------------------|---------|----------------------|
| | | 41,278 | 円 銭 | 円 銭 | 円 |
| | | 31,178 | ○ | ○ | 円 3,464,187 |
| | | | ○ | ○ | 円 |
| ◎延納の申請 | | ◎する ○しない | ○ | ◎111.11 | 合計 円 3,922,700 |

| ⑦ 汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳 | | | |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| (イ) 全期又は第1期(初期) | (ロ) 第2期 | (ハ) 第3期 | (ニ) 第4期 |
| 980,900 円 | 980,600 円 | 980,600 円 | 980,600 円 |

商工会議所
○○

| | | |
|-----------|------|---------------------|
| 作成 担当者 | 所属課 | 環境課 |
| | 電話番号 | 022-562-8181 (内263) |
| | フリガナ | 大伊木守 |
| | 氏名 | 大伊木守 |

(2) A様式入力記載例

①賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

平成 XX年度汚染負荷量賦課金

年間排出量の算定の過程を示す書類 (A)

様式を追加すると自動で表示されます。

③種類、④単位を▼で選択してください。

賦課金番号: 03309012 工場・事業場名: 青空工業(株)仙台工場

原料の種類: C重油 使用量の単位: L

入力方式: 各月使用 合計使用

脱硫の有無: 無 排煙脱硫 集じん等脱硫 製品等脱硫

該当するものにチェックをしてください。「無」を選択した場合には、⑪補正後の脱硫効率の欄は入力できません。

| ⑦使用年月 | ⑧使用量 | ⑨密度 g/cm ³ | ⑩含有硫黄分 % | ⑪補正後の脱硫効率 % | ⑫SO _x 排出量 m ³ N |
|-------|-----------|--------------------------|-------------|----------------|--|
| 1月 | 440,588 | 0.944 | 2.28 | 84.54 | 1,026.2 |
| 2月 | 461,324 | 0.944 | 2.25 | 84.54 | 1,060.3 |
| 3月 | 480,718 | 0.946 | 2.23 | 85.13 | 1,055.5 |
| 4月 | 499,663 | 0.945 | 2.26 | 85.13 | 1,110.7 |
| 5月 | 500,841 | 0.944 | 2.17 | 85.89 | 1,013.3 |
| 6月 | 501,032 | 0.940 | 2.22 | 85.89 | 1,032.6 |
| 7月 | 480,305 | 0.941 | 2.30 | 86.12 | 1,010.0 |
| 8月 | 368,274 | 0.941 | 2.34 | 86.12 | 787.8 |
| 9月 | | | | | 0.0 |
| 10月 | 480,392 | 0.938 | 2.32 | 85.78 | 1,040.6 |
| 11月 | 498,457 | 0.942 | 2.34 | 85.92 | 1,085.0 |
| 12月 | 506,656 | 0.942 | 2.27 | 85.92 | 1,067.8 |
| 年間計 | 5,219,250 | | | | 11,289.8 |

⑧使用量は整数値で入力してください。
0の場合は、その月の行全体を空欄にしてください。
(0のままでは、エラーとなり保存することはできません)

⑨密度は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

⑩含有硫黄分は、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

⑪補正後の脱硫効率は、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

入力チェック

算定様式の追加

算定様式の削除

印刷

提出用CSV作成

前年度データ複写

事業所保管用エクセル保存

終了

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷 (A4判) します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

シート名は変更しないでください。

各機能の紹介

| | | | | | |
|-----|---------------------|-------|------|-------|-----------------------|
| 5月 | 500,841 | 0.944 | 2.17 | 85.89 | 1,013.3 |
| 6月 | 501,032 | 0.940 | 2.22 | 85.89 | 1,032.6 |
| 7月 | 480,305 | 0.941 | 2.30 | 86.12 | 1,010.0 |
| 8月 | 368,274 | 0.941 | 2.34 | 86.12 | 787.8 |
| 9月 | | | | | 0.0 |
| 10月 | 480,392 | 0.938 | 2.32 | 85.78 | 1,040.6 |
| 11月 | 499,457 | 0.942 | 2.34 | 85.92 | 1,085.0 |
| 12月 | 506,656 | 0.942 | 2.27 | 85.92 | 1,067.8 |
| 年間計 | ⑧年間使用量 5,219,250 | | | | ⑩年間SOx排出量 11,289.8 |

| | | | | |
|----------|---------|---------|--------------|----------|
| 入力チェック | 算定様式の追加 | 算定様式の削除 | 印刷 | 提出用CSV作成 |
| 前年度データ複写 | | | 事業所保管用エクセル保存 | 終了 |

※ 使用量の単位、入力方式は最初に指定するようにしてください。
(後で変更すると、それまでに入力された⑧～⑩のデータは消去されます。)

前年度データ複写 → 操作方法 P.30

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程AのExcel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

A様式を複数枚使用して前年の排出量を求める場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。

例えば、A様式を5枚使用する場合、「算定様式の追加」を4回繰り返します。

算定様式の削除

A様式を追加し、複数枚の算定様式を作成した後にダブリ等により、不要なA様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「②No」の表示は自動的に修正されます。

提出用CSV作成

オンライン申告の場合、指定したフォルダに、FDの場合、機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

(3) B様式入力記載例

(排出ガス測定により求める場合)

平成XX年度汚染負荷量賦課金

年間排出量の算定の過程を示す書類 (B)

様式を追加すると自動で表示されます。

①賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

①賦課金番号
00233010

工場・事業場名
(株)白神製紙 秋田工場

②No
B-01 枚目
05 全枚数

該当するものにチェックをしてください。

⑥燃原料種別、
⑦使用量、
⑧密度、
⑨含有硫黄分は、
A様式入力記載例と同様です。

③施設名 1号 黒液回収ボイラー

④脱硫の有無
 無
 排煙脱硫
 集じん等脱硫
 製品等脱硫

入力切替
(下欄参照)

⑦使用量は整数値で入力してください。

⑧密度は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

⑨含有硫黄分は、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

| 年月 | 燃原料の種別 | 使用量 | 単位 | 密度 | 含有硫黄分 | 補正排出ガス量 | 補正SOx濃度 | 稼働時間 | SOx排出量 |
|-----|--------|-------------|----|-------------------|-------|-------------------|---------|------|------------------|
| 年 | 種別 | その他名称 | | g/cm ³ | % | m ³ /h | ppm | h | m ³ N |
| 1月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 68,480 | 186 | 720 | 7,891.8 |
| 2月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 71,620 | 186 | 672 | 7,909.9 |
| 3月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 75,640 | 180 | 744 | 9,004.1 |
| 4月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 80,890 | 154 | 720 | 8,989.0 |
| 5月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 78,420 | 162 | 744 | 9,451.8 |
| 6月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 78,170 | 173 | 720 | 9,736.8 |
| 7月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 75,580 | 158 | 521 | 6,221.5 |
| 8月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 77,500 | 147 | 223 | 2,540.5 |
| 9月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 79,910 | 168 | 720 | 9,665.9 |
| 10月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 78,450 | 159 | 744 | 8,980.1 |
| 11月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 81,940 | 173 | 720 | 10,206.4 |
| 12月 | 黒液 | | kg | 1.56 | | 72,660 | 154 | 678 | 7,597.7 |
| 年間計 | 黒液 | | kg | | | | | | |
| | | ⑩年間使用量 | | | | | | | ⑩年間SOx排出量 |
| | | 104,968,657 | | | | | | | m ³ N |
| | | | | | | | | | 98,004.7 |

⑩補正排出ガス量、⑪補正SOx濃度、⑫稼働時間は整数値で入力してください。

シート名は変更しないでください。

B様式 5 / B様式 4 / B様式 3 / B様式 2 / B様式 1

入力後、必ずチェックを行ってください。
「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷 (A4判) します。
なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

【入力切替】

通常は「一般用」を使用してください。

「積算計使用」は、SO₂量を連続測定している場合のみ使用してください (この場合、⑩補正排出ガス量、⑪補正SOx濃度、⑫稼働時間は可能な限り入力してください)。

各機能の紹介

| | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|-------------|----|---|------|--------|-----|-----|------------------------|
| 9月 | 黒液 | ▼ | 10,019,408 | kg | ▼ | 1.56 | | | | |
| | | | | | L | | 79,910 | 168 | 720 | 9,665.9 |
| 10月 | 黒液 | ▼ | 10,124,518 | kg | ▼ | 1.56 | | | | |
| | | | | | L | | 78,450 | 159 | 744 | 8,990.1 |
| 11月 | 黒液 | ▼ | 10,278,651 | kg | ▼ | 1.56 | | | | |
| | | | | | L | | 81,940 | 179 | 720 | 10,206.4 |
| 12月 | 黒液 | ▼ | 8,949,475 | kg | ▼ | 1.56 | | | | |
| | | | | | L | | 72,660 | 154 | 679 | 7,597.7 |
| 年間計 | 黒液 | ▼ | ④年間使用量 | | | | | | | ④年間SO ₂ 排出量 |
| | | | 104,968,657 | | | | | | | m ³ N |
| | | | | | | | | | | 98,004.7 |



前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程BのExcel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

B様式を複数枚使用して前年の排出量を求める場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。

例えば、B様式を5枚使用する場合、「算定様式の追加」を4回繰り返します。

算定様式の削除

B様式を追加し、複数枚の算定様式を作成した後にダブリ等により、不要なB様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「②No」の表示は自動的に修正されます。

提出用CSV作成

オンライン申告の場合、指定したフォルダに、FDの場合、機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

(4) C様式入力記載例

施設の通し番号を整数値で入力してください。
【例】01

様式を追加すると自動で表示されます。

平成xx年度汚染負荷量賦課金
年間排出量の算定の過程を示す書類 (C)
工場・事業場名 (株) 堅井セメント 小諸工場
①賦課金番号 03588011
②施設名 1号セメント焼成ギルン

(Sバランスにより求める場合)
③No. C-01-04
④脱硫の種類
排煙脱硫
集じん等脱硫

製品脱硫以外に脱硫装置がある場合には選択してください。

⑫産出量は整数値で入力してください。

⑬含有硫黄分は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

⑮補正後の脱硫効率は、施設の後脱硫装置があり脱硫効率を計算している場合に、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

| ⑤年月 | ⑥燃原料の種類 名称 | ⑦燃原料の単位 | ⑧燃原料の数量 | ⑨密度 g/cm ³ | ⑩含有硫黄分 % | ⑪硫黄量(1) kg | ⑫硫黄量(2) kg | ⑬含有硫黄分 % | ⑭補正後の脱硫効率 % | ⑮SO ₂ 排出量 m ³ N |
|-----|---------------|---------|-------------|--------------------------|-------------|---------------|---------------|-------------|----------------|--|
| 1 | 石灰石 | kg | 164,026.881 | 0.006 | 9,841 | 126,701.633 | 0.240 | | | |
| 1 | 粘土 | kg | 27,891.830 | 0.444 | 124,288 | | | | | |
| 1 | 珪石 | kg | 8,108,768 | 0.013 | 1,054 | | | | | |
| 1 | 燃料 | kg | 4,708,905 | 0.328 | 15,445 | | | | | |
| 1 | 重油 | L | 12,087,358 | 0.944 | 272,258 | | | | | |
| 小計 | | | | | 422,881 | | | | | 84,888.6 |
| 12 | 石灰石 | kg | 126,635,787 | 0.006 | 9,131 | 139,862,479 | 0.239 | | | |
| 12 | 粘土 | kg | 31,167,502 | 0.476 | 149,957 | | | | | |
| 12 | 珪石 | kg | 9,029,819 | 0.015 | 1,354 | | | | | |
| 12 | 燃料 | L | 5,249,130 | 0.272 | 14,261 | | | | | |
| 12 | 重油 | L | 13,486,887 | 0.943 | 305,359 | | | | | |
| 小計 | | | | | 478,462 | | | | | 100,766.4 |
| 合計 | | | | | 5,272,956 | | | | | 10,957,898.0 |

①賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

⑤年月は各月の最初の行に整数で入力してください。
【例】1月→1

⑦装入量は整数値で入力してください。

⑧密度は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

⑩含有硫黄分は、原料の場合には小数点以下3桁、燃料の場合には小数点以下2桁までの数値で入力してください。

入力チェック

算定様式の追加

算定様式の削除

算定様式の再計算

算定様式の保存

提出用 C.S.V作成

事業所保管用 エクセル保存

印刷

小計作成

小計再計算

合計作成

取り消し

終了

入力後、必ずチェックを行ってください。
現在のページの小計および合計以外の行のチェックを行います。

現在表示されている画面を印刷 (A4判) します。
なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

| | | | | | | |
|----|----|--|-----------|-----------|--------------|-----------|
| 小計 | | | | 478,462 | 384,510 | 100,786.4 |
| 合計 | kg | | 5,272,858 | 3,721,728 | 10,857,896.0 | |
| | kg | | | | | |
| | kg | | | | | |

| | | | | | | | |
|----------|---------|--------|----|------------------|-------|------|------|
| 入力チェック | 算定様式の追加 | 入力行の挿入 | 印刷 | 提出用 CSV作成 | 小計作成 | 合計作成 | 取り消し |
| 前年度データ複写 | 算定様式の削除 | 入力行の削除 | | 事業所保管用 エクセル保存 | 小計再計算 | | 終了 |

前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程Cの Excel離型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

C様式を複数枚使用して前年の排出量を求める場合は、「算定様式の追加」ボタンを使用します。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。

例えば、C様式を4枚使用する場合、「算定様式の追加」を3回繰り返します。

なお、**合計の行を作成した後に算定様式を追加することはできません**。後述する「取り消し」で合計の行を削除した後、「算定様式の追加」を行ってください。また、**算定様式の追加後は「脱疏の有無」の変更ができません**のでご注意ください。

算定様式の削除

C様式を追加し、複数枚の算定様式を作成した後ダブリ等により、不要なC様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使用します。**このボタンをクリックすると最終ページ（※）の算定様式が削除されます**。なお、「No」の表示は自動的に修正されず。

※C様式では、同じ月の入力データが複数の算定様式にまたがっている場合があります。そのため、最終ページ以外の算定様式の削除は行えないようにしていますので、注意してください。

入力行の挿入

同じ月の装入量等にデータ入力漏れがあった場合、行の挿入が可能です。**挿入する行の先頭にカーソルをおき、「入力行の挿入」をクリックすると行が追加されます**。

入力行の削除

同じ月の入力データにダブリ等で誤りがあり、その行を削除する場合、**削除する行にカーソルをおき「入力行の削除」をクリックするとその行が削除されます**。なお、小計または合計の行を削除する方法については、「取り消し」を参照してください。

提出用CSV作成

オンライン申告の場合、指定したフォルダに、FDの場合、機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

なお、合計行が作成されない場合には、FDへの保存はできません。「合計作成」ボタンで合計行を作成してからFDに保存してください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

小計作成

月毎のSOx排出量を計算する場合は、小計を作成する行にカーソルをおき、「小計作成」をクリックすると装入側の⑩硫黄量、算出側の⑭硫黄量及び⑯SOx排出量が自動計算されます。

なお、⑤年月に誤りがあると小計行を作成することができません。年月を修正した後、小計行の作成を行ってください。

小計再計算

「行の挿入」、「行の削除」を行った場合で既に小計を作成している場合、または入力値を変更した場合には、「小計再計算」をクリックすると全ページの小計が再度自動計算されます。

合計作成

1月から12月のすべてのデータを入力し、小計を作成した後、「合計作成」をクリックすると年間の装入側硫黄量、年間算出側硫黄量及び年間SOx排出量が自動計算されます。

なお、「行の追加」、「行の削除」、「様式の追加」、「様式の削除」等を行い、「小計再計算」により小計を再計算する場合、一度合計を後述する「取り消し」で取り消した後、再度「合計作成」を行う必要があります。また、**合計の行を作成した場合には、合計の行以降にデータを入力するとFDへの保存時にエラーとなります。** データを入力する場合には、一度合計を「取り消し」で取り消した後、データを入力してください。

取り消し

小計または合計の行を削除したい場合には、取り消しを行いたい小計または合計の行にカーソルをおき「取り消し」をクリックすると合計の行が削除されます。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

【複数の施設を別のC様式で算定する場合】

(Sバランスにより求める場合)

平成xx年度汚染負荷量賦課金

年間排出量の算定の過程を示す書類 (C)

①賦課金番号 03586011 工場・事業場名 (株) 堅井セメント 小諸工場

②施設名 C-02 ③M² C-02 ④脱硫の種類 排煙脱硫 集じん等脱硫

現枚数 01 全枚数 04

| ⑤年月 | ⑥燃原料の種類 名称 | ⑦燃料 コート | ⑧装入量 | ⑨単位 | ⑩密度 g/cm ³ | ⑪含有硫黄分 % | ⑫硫黄量(1) Kg | ⑬製品等 の種別 名称 | ⑭産出量 kg | ⑮含有硫 黄分 % | ⑯硫黄量(2) Kg | ⑰修正後の 脱硫効率 % | ⑱SO _x 排出量 m ³ N |
|-----|---------------|------------|-------------|-----|--------------------------|-------------|---------------|-------------------|-------------|-----------------|---------------|--------------------|--|
| 1 | 石灰石 | 84 | 164,026,891 | kg | | 0.006 | 9,841 | クリンカー | 125,701,688 | 0.240 | 801,688 | | |

複数の施設を別のC様式で算定する場合は、「様式の追加」により様式を追加するのではなく、ダウンロードした新しい様式を表示させ、別の施設分のSO_x量を算定する必要があります。

この場合、③の様式ナンバーは次のようになります。

【例】2つ目の施設は「C-02」

(5) D様式入力記載例

① 廃棄物の硫黄分より算定する場合

(廃棄物を焼却する清掃工場の場合)

様式を追加すると自動で表示されます。

(1) 賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

(1) 賦課金番号
06041010

平成xx年度汚染負荷量賦課金

年間排出量の算定の過程を示す書類 (D)

工場・事業場名
大手町 西焼却場

(2) No
D-01
02

(3) 脱硫の有無
 無
 排煙脱硫
 集じん等脱硫

該当するものにチェックをしてください。「無」を選択した場合、(9)、(15)の補正後の脱硫効率の欄は入力できません。

(6) 焼却量は整数で入力してください。

| 種別 | (5) 焼却年月 | (6) 焼却量 | 単位 | (7) 密度 | (8) 含有硫黄分 | (9) 補正後の脱硫効率 | (10) SO _x 排出量 |
|--|------------|------------|------------------------------|---------------------------|--------------|------------------------------|----------------------------|
| | | | | g/cm ³ | % | % | m ³ N |
| (4) 助燃剤等 A重油 | 1月~12月 | 144,618 | L | 0.879 | 0.92 | | 818.8 |
| | 年 | kg | | | | | 0.0 |
| | 1月 | 1,176,000 | | | | | |
| | 2月 | 1,040,000 | | | | | |
| (12) a. 廃棄物の算定する場合 | 3月 | 1,599,000 | | | | | |
| | 4月 | 1,904,000 | | | | | |
| | 5月 | 1,119,000 | | | | | |
| | 6月 | 1,346,000 | | | | | |
| | 7月 | 1,481,000 | | | | | |
| | 8月 | 1,406,000 | | | | | |
| | 9月 | 1,378,000 | | | | | |
| | 10月 | 1,519,000 | | | | | |
| | 11月 | 1,418,000 | | | | | |
| | 12月 | 1,442,000 | | | | | |
| (11) 廃棄物の種類 都市ごみ | (18) 年間焼却量 | 16,822,000 | kg | | 0.09 | | 3,592.8 |
| | (18) 焼却年月 | (19) 焼却量 | (20) 補正SO _x 排出ガス量 | (21) 補正SO _x 濃度 | (22) 測定中の焼却量 | (23) 1t当たりのSO _x 量 | (26) 年間SO _x 排出量 |
| | 年 | kg | m ³ N/h | ppm | kg/h | m ³ N/t | ((24) × (25)) |
| | 1月 | | | | | 0.000 | |
| (17) b. 排り出しの算定する場合 | 2月 | | | | | 0.000 | |
| | 3月 | | | | | 0.000 | |
| | 4月 | | | | | 0.000 | |
| | 5月 | | | | | 0.000 | |
| | 6月 | | | | | 0.000 | |
| | 7月 | | | | | 0.000 | |
| | 8月 | | | | | 0.000 | |
| | 9月 | | | | | 0.000 | |
| | 10月 | | | | | 0.000 | |
| | 11月 | | | | | 0.000 | |
| | 12月 | | | | | 0.000 | |
| | (24) 年間焼却量 | kg | | | | (25) 平均値 | m ³ N |
| | | 0 | | | | 0.000 | |
| (27) SO _x 排出量の合計 ((10)+(18)+(26)) | | | | | | | m ³ N |
| | | | | | | | 4,951.2 |

廃棄物の硫黄分より算定する場合、選択されていることを確認してください。

(7) 密度は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

廃棄物の種類を選択してください。

年間で密度、硫黄分の異なる燃料を複数回購入して使用した場合は、加重平均し、年間の平均密度及び硫黄分を計算してください。

(8)、(14)の含有硫黄分は小数点以下2桁までの数値で入力してください。

◀◀ ▶▶ D様式2 \ D様式1

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷 (A4判) します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

②排ガス測定より算定する場合

様式を追加すると自動で表示されます。

(1) 賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

(廃棄物を焼却する清掃工場の場合)

平成xx年度汚染負荷量賦課金

年間排出量の算定の過程を示す書類 (D)

(1) 賦課金番号
06041010

工場・事業場名
大手町 西焼却場

(2) No
D- 02
02

③脱硫の有無
 無
 排煙脱硫
 集じん等脱硫

該当するものにチェックをしてください。「無」を選択した場合 (9) の補正後の脱硫効率の欄は入力できません。

(6)、(19)の焼却量は整数で入力してください。

廃棄物の種類を選択してください。

排ガス測定より算定する場合、選択されていることを確認してください。

(20) 補正排出ガス量は整数値で入力してください。

(21) 補正 SOx 濃度は整数値を入力してください。

| 種別 | (5)焼却年月 | (6)焼却量 | 単位 | (7)密度 | (8)含有硫黄分 | (9)補正後の脱硫効率 | (10)SOx排出量 |
|--------------------|-----------|------------|--------|-------------|-------------|------------------|----------------|
| (4)助燃剤等 A重油 | 1月~12月 | 94,772 | L | 0.853 | 0.07 | | 99.6 |
| | 年 | | L | | | | 0.0 |
| | 1月 | | kg | | | | |
| (12) 〇 | 2月 | | | | | | |
| | 3月 | | | | | | |
| a. | 4月 | | | | | | |
| 廃よ | 5月 | | | | | | |
| 棄り | 6月 | | | | | | |
| 物算 | 7月 | | | | | | |
| の定 | 8月 | | | | | | |
| 硫す | 9月 | | | | | | |
| 換る | 10月 | | | | | | |
| 分場 | 11月 | | | | | | |
| 合 | 12月 | | | | | | |
| (11)廃棄物の種類 都市ごみ | (18)年間焼却量 | 0 | kg | | (14)含有硫黄分 | (15)補正後の脱硫効率 | (16)年間SOx排出量 |
| | | | | | % | % | m3N |
| | (17) 年 | | kg | (20)補正排出ガス量 | (21)補正SOx濃度 | (22)測定中の焼却量 | (23)1t当たりのSOx量 |
| | 1月 | 9,986,490 | 45,000 | 25 | 5,825 | 0.199 | |
| | 2月 | 2,728,040 | | | | 0.000 | |
| | 3月 | 2,781,090 | 96,900 | 21 | 4,990 | 0.155 | |
| | 4月 | 2,009,600 | | | | 0.000 | |
| | 5月 | 2,116,500 | 41,200 | 26 | 5,062 | 0.211 | |
| | 6月 | 2,482,110 | | | | 0.000 | |
| | 7月 | 3,448,690 | 47,200 | 28 | 5,967 | 0.246 | |
| | 8月 | 3,748,880 | | | | 0.000 | |
| | 9月 | 1,155,550 | 43,500 | 24 | 5,028 | 0.207 | |
| | 10月 | 2,843,720 | | | | 0.000 | |
| | 合 | 3,155,820 | 49,800 | 23 | 5,124 | 0.223 | (26)年間SOx排出量 |
| | 11月 | | | | | 0.000 | ((24)×(25)) |
| | 12月 | 2,936,780 | | | | 0.000 | |
| | (24)年間焼却量 | | kg | | | (25)平均値 | m3N |
| | | 92,763,190 | | | | 0.205 | 6,716.4 |
| | | | | | | (27)SOx排出量の合計 | m3N |
| | | | | | | ((10)+(16)+(26)) | 6,756.0 |

(22) 測定中の焼却量は整数を入力してください。

排ガス量の測定結果はb様式に入力してください(測定回数は、原則2ヶ月に1回以上)。

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷 (A4判) します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

各機能の紹介

| | | | | | | | |
|----|---------------|------------|--------|----|--|-------|-----------------------------|
| 計算 | 6月 | 2,482,110 | | | | 0.000 | |
| 測定 | 7月 | 3,448,630 | 47,200 | 28 | 5,367 | 0.246 | |
| 測定 | 8月 | 3,718,860 | | | | 0.000 | |
| 測定 | 9月 | 1,155,550 | 43,500 | 24 | 5,028 | 0.207 | |
| 場合 | 10月 | 2,843,720 | | | | 0.000 | |
| | 11月 | 3,155,820 | 49,800 | 23 | 5,124 | 0.223 | (26)年間SO _x 排出量 |
| | 12月 | 2,936,780 | | | | 0.000 | ((24)×(25)) |
| | (24) 年間焼却量 | kg | | | (25)平均値 | | m ³ N |
| | | 32,763,130 | | | | 0.205 | 6,716.4 |
| | | | | | (27)SO _x 排出量の合計 ((10)+(16)+(26)) | | m ³ N 6,756.0 |

| | | | | | |
|----------|---------|---------|----|--------------|------------------|
| 入力チェック | 算定様式の追加 | 算定様式の削除 | 印刷 | 提出用 CSV作成 | 事業所保管用 エクセル保存 |
| 前年度データ複写 | | | | | 終了 |

前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程Dの Excel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

D様式を複数枚使用して前年の排出量を求める場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。

例えば、D様式を3枚使用する場合、「算定様式の追加」を2回繰り返します。

算定様式の削除

D様式を追加し、複数枚の算定様式を作成した後にダブリ等により、不要なD様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「(2)No」の表示は自動的に修正されます。

提出用CSV作成

オンライン申告の場合、指定したフォルダに、FDの場合、機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

③ハ式で求める場合

脱硫効率の算定方法(ハ)を選択してください。

平成XX年度汚染負荷量賦課金
補正後の脱硫効率の算定の過程を示す書類(E)

様式を追加すると自動で表示されます。

賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

①～③は入力必須項目です。

使用量は整数値で入力してください。

脱硫効率の算定方法に(ロ)、(ハ)を選択した場合は燃原料から求めるSOx量は入力しないでください。

「SOx」または「SO₂」濃度のいずれかを選択してください(SO₂濃度の場合は「手引」を参照し補正係数を入力してください)。

⑤～⑩は脱硫装置の仕様等を入力してください。

共通事項は可能な限り入力してください。①測定年月日、②脱硫適用期間は、入力必須項目です。

O₂濃度を連続測定し、平均O₂濃度を把握している場合も、⑤にその平均値を入力してください。

⑦補正後の脱硫効率は、入力項目です(自動計算はされません)。

賦課金番号 028090112 脱硫効率の算定式 (VV) 工場・事業場名 青空工業(株) 仙台工場 No. E- 01 枚目 01 全枚数

1. 一般事項

| | | | |
|-------------|----------------|------------|--------------------------|
| ①関連する様式番号 | A-03/04, 04/04 | ④脱硫方式 | 苛性ソーダ法 |
| ②測定機関(又は部門) | IS分析センター | ④施設最大排出ガス量 | 95,000 m ³ N |
| ③脱硫対象施設名 | 廃棄物焼却炉 | ④脱硫装置処理能力 | 120,000 m ³ N |
| ⑤最大燃原料使用量 | 種類 | 使用量 | 入口SOx濃度 出口SOx濃度 |
| | A重油 | 980 L/h | 1,200 80 |
| | 排水汚泥 | 1,000 L/h | ④脱硫効率(設計値) |
| | | | 昭和XX年X月X日 |
| | | | ④脱硫装置稼働開始年月日 |
| | | | CC工業 |
| | | | ④脱硫装置の制作メーカー |

2. 測定及び算定内容

(1) 共通事項

| | | | | | |
|---------|-------|---------|--------------------|------|---------|
| ①測定年月日 | SOx濃度 | 平成XX年X月 | ④適用期間中における平均燃原料使用量 | 種類 | 使用量 |
| | 排出ガス量 | 未測定 | | A重油 | 880 L/h |
| ②脱硫適用期間 | | 平成XX年X月 | | 排水汚泥 | 890 L/h |

(2) 燃原料から求めるSOx量(Sf)

| 項目 | ①燃原料の種類 | ②測定時の使用量 | ③密度 | ④含有硫黄分 | ⑤SOx量 |
|-----------|---------|----------|-------------------|--------|-------|
| 測定値又は計算値等 | | L/h | g/cm ³ | % | |
| | | L/h | g/cm ³ | % | |
| | | L/h | g/cm ³ | % | |
| | | L/h | g/cm ³ | % | |
| | | L/h | g/cm ³ | % | |
| | | L/h | g/cm ³ | % | |

⑥合計SOx量(有効数字4桁) Sf=

(3) 排出ガス測定から求めるSOx量

| 項目 | a 脱硫装置前(入口)のSOx量 | b 脱硫装置後(出口)のSOx量 | | |
|--|-------------------|-------------------|-----------|-----------|
| ①SO ₂ 濃度測定値(ppm) | | | | |
| ②平均SO ₂ 濃度(ppm) | (有効数字3桁) 1050 | (有効数字3桁) 16 | | |
| ③SO ₂ 濃度への補正係数 | (有効数字3桁) 1.03 | (有効数字3桁) 1.03 | | |
| ④補正SO ₂ 濃度(ppm) | (有効数字3桁) Si= 1080 | (有効数字3桁) Se= 16.4 | | |
| ⑤SO ₂ 濃度測定時のO ₂ 濃度測定値(%) | 6.7 | 7.2 | | |
| ⑥SO ₂ 濃度測定時の平均O ₂ 濃度(%) | (有効数字3桁) Oi= 6.7 | (有効数字3桁) Oe= 7.2 | | |
| ⑦排出ガス量測定値(乾き)(m ³ N/h) | | | | |
| ⑧平均排出ガス量(m ³ N/h) | (有効数字4桁) | (有効数字4桁) | | |
| ⑨排出ガス量測定時のO ₂ 濃度測定値(%) | | | | |
| ⑩排出ガス量測定時の平均O ₂ 濃度(%) | (有効数字3桁) | (有効数字3桁) | | |
| ⑪補正排出ガス量(m ³ N/h) | (有効数字4桁) Vi= | (有効数字4桁) Ve= | | |
| ⑫SOx量(m ³ N/h) | (有効数字4桁) | (有効数字4桁) | | |
| 硫黄酸化物濃度の測定 | ⑬SOx濃度測定法 | ⑭採取ガス量(L) | ⑮SOx濃度測定法 | ⑯採取ガス量(L) |
| | 赤外線吸収法 | | 赤外線吸収法 | |

(4) 脱硫効率及び脱硫効率の補正

| 項目 | 測定値又は計算値等 |
|---------------------------------|-----------------|
| ①脱硫効率(%) | (小数点以下2桁) 98.42 |
| ②施設の稼働時間数(h) | 720 |
| ③脱硫装置の稼働時間数(h) | 720 |
| ④施設の排出ガス量(m ³ N/h) | 113000 |
| ⑤脱硫装置の処理ガス量(m ³ N/h) | 113000 |
| ⑥その他の補正係数 | (有効数字3桁) |
| ⑦補正後の脱硫効率(%) | (小数点以下2桁) 98.42 |

入力チェック 算定様式の追加 算定様式の削除 印刷 提出用CSV作成 事業所保管用エクセル保存

前年度データ複写

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷(A4判)します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

各機能の紹介

| | | | | |
|--|------------------------|---------------------------|---------------------------|------------|
| ① S _x 濃度測定時のO ₂ 濃度測定値 (%) | 6.7 | 7.2 | | |
| ② S _x 濃度測定時の平均O ₂ 濃度 (%) (有効数字3桁) O _i = | 6.7 | (有効数字3桁) O _e = | 7.2 | |
| ③ 排出ガス量測定値(乾き) (m ³ N/h) | | | | |
| ④ 平均排出ガス量 (m ³ N/h) (有効数字4桁) | | | (有効数字4桁) | |
| ⑤ 排出ガス量測定時のO ₂ 濃度測定値 (%) | | | | |
| ⑥ 排出ガス量測定時の平均O ₂ 濃度 (%) (有効数字3桁) | | | (有効数字3桁) | |
| ⑦ 補正排出ガス量 (m ³ N/h) (有効数字4桁) V _i = | | | (有効数字4桁) V _e = | |
| ⑧ S _x 量 (m ³ N/h) (有効数字4桁) | | | (有効数字4桁) | |
| 硫酸酸化物濃度の測定 | ◎ S _x 濃度測定法 | ◎ 採取ガス量(L) | ◎ S _x 濃度測定法 | ◎ 採取ガス量(L) |
| | 赤外線吸収法 | | 赤外線吸収法 | |

(4) 脱硫効率及び脱硫効率の補正

| 項目 | 測定値又は計算値等 |
|-----------------------------------|-----------|
| ① 脱硫効率 (%) (小数点以下2桁) | 98.42 |
| ② 施設の稼働時間数 (h) | 720 |
| ③ 脱硫装置の稼働時間数 (h) | 720 |
| ④ 施設の排出ガス量 (m ³ N/h) | 113000 |
| ⑤ 脱硫装置の処理ガス量 (m ³ N/h) | 113000 |
| ⑥ その他の補正係数 (有効数字3桁) | |
| ⑦ 補正後の脱硫効率 (%) (小数点以下2桁) | 98.42 |

| | | | | | |
|----------|---------|---------|----|----------|--------------|
| 入力チェック | 算定様式の追加 | 算定様式の削除 | 印刷 | 提出用CSV作成 | 事業所保管用エクセル保存 |
| 前年度データ複写 | | | | | 終了 |

※入力項目が異なる場合は、[脱硫効率の算定式] 及び [(3) 排出ガス測定から求めるS_{O_x}量] の①S_{O_x}濃度かSSO₂濃度かを選択する欄が適正であるか確認してください。

前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程Eの Excel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

複数の補正後の脱硫効率を求める場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。例えば、E様式を5枚使用する場合、「算定様式の追加」を4回繰り返します。

なお、様式を追加した場合、脱硫効率の算定方式（イ～ハ式）及び一般事項は追加前の内容が表示されます。変更があれば、訂正する必要があります。

算定様式の削除

E様式を追加し、複数枚の算定様式を作成した後にダブリ等により、不要なE様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「No」の表示は自動的に修正されます。

提出用CSV作成

機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

(7) b 様式入力記載例

① SOx 濃度測定の場合

賦課金番号は、
申告書記載の番
号を入力してく
ださい。

平成XX年度汚染負荷量賦課金
排出ガス測定の結果を示す書類 (b)

様式を追加すると自動
で表示されます。

賦課金番号 03309012 工場・事業場名 ㈱白神製紙 秋田工場 No. b- 01 枚目 02 全枚数

①関連する様式・番号 B-01/03
②測定機関(又は部門) MS分析センター
③測定対象施設名 1号黒液回収ボイラー
④最大燃原料使用量 黒液 18,000 kg/h
L/h

①～④は
入力必須
項目です。

2. 排出ガス測定による理由
燃原料より求める方法(A様式)で算定できないなどの理由を選んで、併せてその具体的な理由を記入して下さい。

- (1) 燃原料の把握が困難
- (2) 燃原料の密度、硫黄分の把握が困難
- (3) 製品等への脱硫効率の算定が困難
- (4) 脱硫装置などの脱硫効率の算定が困難
- (5) その他

該当する理由を選択してください(複数選択可)。
具体的な理由を半角120(または、全角60)文字以内で入力
してください。

(上記の具体的な理由) ①黒液中の硫黄分の把握が正確にできない。②スモルトに吸収されるS量がとらえにくい。

「SOx」濃度
を選択して
ください。

4. 測定及び算定内容

| 項目 | 測定値又は計算値等 [1] | 測定値又は計算値等 [2] | 測定値又は計算値等 [3] |
|------------------------|--|--------------------------------|--------------------------------|
| ① 測定年月日 | SOx濃度 排出ガス量 | 平成XX年X月X日 平成XX年X月X日 | 平成XX年X月X日 平成XX年X月X日 |
| ② 測定適用期間 | 平成XX年X月 | 平成XX年X月 | 平成XX年X月 |
| ③ 適用期間中における平均燃原料使用量 | 種類 使用量 黒液 12230 kg/h L/h | 種類 使用量 黒液 12245 kg/h L/h | 種類 使用量 黒液 13038 kg/h L/h |
| ④ 測定時における燃原料使用量 | 種類 使用量 黒液 11616 kg/h L/h | 種類 使用量 黒液 11866 kg/h L/h | 種類 使用量 黒液 12516 kg/h L/h |
| ⑤ SOx濃度測定値 (ppm) | (1) 150 (2) 160 (3) 160 | (1) 170 (2) 170 (3) 160 | (1) 150 (2) 170 (3) 160 |
| ⑥ SOx平均濃度 (ppm) | 有効数字3桁 156 | 有効数字3桁 166 | 有効数字3桁 160 |
| ⑦ SOx濃度への補正係数 | 有効数字3桁 - | 有効数字3桁 - | 有効数字3桁 - |
| ⑧ 補正SOx濃度 (ppm) | 小数点以下切捨て 156 | 小数点以下切捨て 166 | 小数点以下切捨て 160 |
| ⑨ SOx濃度測定時のO2濃度測定値 (%) | (1) 6 (2) 6.5 (3) 6.5 | (1) 7 (2) 6.7 (3) 6.7 | (1) 6.6 (2) 6.9 (3) 6.9 |
| ⑩ SOx濃度測定時の平均O2濃度 (%) | 有効数字3桁 6.25 | 有効数字3桁 6.85 | 有効数字3桁 6.75 |
| ⑪ 排出ガス量測定値(乾き) (m3N/h) | (1) 63900 (2) 66200 (3) 66200 | (1) 69100 (2) 71700 (3) 71700 | (1) 75000 (2) 72300 (3) 72300 |
| ⑫ 平均排出ガス量 (m3N/h) | 有効数字4桁 65050 | 有効数字4桁 70400 | 有効数字4桁 73650 |
| ⑬ 排出ガス量測定時のO2濃度測定値 (%) | (1) 6 (2) 6.5 (3) 6.5 | (1) 6.8 (2) 7.3 (3) 7.3 | (1) 7.2 (2) 6.7 (3) 6.7 |
| ⑭ 排出ガス量測定時の平均O2濃度 (%) | 有効数字3桁 6.25 | 有効数字3桁 7.05 | 有効数字3桁 6.95 |
| ⑮ 補正排出ガス量 (m3N/h) | 有効数字4桁 68480 | 有効数字4桁 71620 | 有効数字4桁 75640 |
| 硫酸化物濃度の測定 | ⑯ SOx濃度測定法 ⑰ 燃原料量(L) ⑱ SOx濃度測定法 ⑲ 燃原料量(L) ⑳ SOx濃度測定法 ㉑ 燃原料量(L) | ⑳ 沈殿滴定法 20 ⑳ 沈殿滴定法 20 | ㉑ 沈殿滴定法 20 ㉑ 沈殿滴定法 20 |

⑮補正排出ガス量は「手引」を参照し、必ず入力してください(自動計算はされません)。

排出ガス量を補正している場合は、その理由、方法を半角200(または、全角100)文字以内で必ず入力してください。

入力チェック 算定様式の追加 算定様式の削除 印刷 提出用CSV作成 事業所保管用エクセル保存
前年度データ複写 終了

入力後、必ずチェックを行ってください。
「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷(A4判)します。
なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

②SO₂濃度測定の場合

賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

平成XX年度汚染負荷量賦課金
排出ガス測定の結果を示す書類 (b)

様式を追加すると自動で表示されます。

賦課金番号 03309012 工場・事業場名 青空工業(株)仙台工場 No. b- 02 枚目 02 全枚数

1. 一般事項

| | | | |
|-------------|----------|-----------|---------|
| ①関連する様式・番号 | R-01/03 | 種類 | 使用量 |
| ②測定機関(又は部門) | MS分析センター | ③最大燃原料使用量 | 313 L/h |
| ③測定対象施設名 | 売却炉 | 黒液 | 177 L/h |

①～④は入力必須項目です。

2. 排出ガス測定による理由

燃原料より求める方法(A様式)で算定できないなどの理由を選んで、併せてその具体的な理由を記入して下さい。

- (1)燃原料の把握が困難
- (2)燃原料の密度、硫黄分の把握が困難
- (3)製品等への脱硫効率の算定が困難
- (4)脱硫装置などの脱硫効率の算定が困難
- (5)その他

該当する理由を選択してください(複数選択可)。具体的な理由を半角120(または、全角60)文字以内で記入してください。

(上記の具体的な理由) ペーパースラッジ、黒液中の硫黄分の把握が正確にできない。

4. 測定及び算定内容

| 項目 | 測定値又は計算値等 [1] | 測定値又は計算値等 [2] | 測定値又は計算値等 [3] |
|--|---|---|---|
| ①測定年月日 | SO _x 濃度 排出ガス量 平成XX年X月X日～X日 平成XX年X月 | 平成XX年X月X日～X日 平成XX年X月 | 平成XX年X月X日～X日 平成XX年X月 |
| ②測定適用期間 | 平成XX年X月 | 平成XX年X月 | 平成XX年X月 |
| ③適用期間中における平均燃原料使用量 | 種類 使用量 ←スラッジ 229 kg/h 黒液 142 kg/h | 種類 使用量 ←スラッジ 250 kg/h 黒液 152 L/h | 種類 使用量 ←スラッジ 265 kg/h 黒液 148 L/h |
| ④測定時における燃原料使用量 | 種類 使用量 L/h | 種類 使用量 L/h | 種類 使用量 L/h |
| ⑤SO ₂ 濃度測定値(ppm) | (1) (2) (3) | (1) (2) (3) | (1) (2) (3) |
| ⑥SO ₂ 平均濃度(ppm) | 有効数字3桁 13 | 有効数字3桁 15 | 有効数字3桁 24.8 |
| ⑦SO _x 濃度への補正係数 | 有効数字3桁 1 | 有効数字3桁 1 | 有効数字3桁 1 |
| ⑧補正SO _x 濃度(ppm) | 小数点以下切捨て 13 | 小数点以下切捨て 15 | 小数点以下切捨て 24 |
| ⑨SO _x 濃度測定時のO ₂ 濃度測定値(%) | (1) 6.5 (2) (3) | (1) 6.7 (2) (3) | (1) 6.4 (2) (3) |
| ⑩SO _x 濃度測定時の平均O ₂ 濃度(%) | 有効数字3桁 6.5 | 有効数字3桁 6.7 | 有効数字3桁 6.4 |
| ⑪排出ガス量測定値(乾き)(m ³ N/h) | (1) 15600 (2) (3) | (1) 16000 (2) (3) | (1) 14200 (2) (3) |
| ⑫平均排出ガス量(m ³ N/h) | 有効数字4桁 15600 | 有効数字4桁 16000 | 有効数字4桁 14200 |
| ⑬排出ガス量測定時のO ₂ 濃度測定値(%) | (1) 6.5 (2) (3) | (1) 6.7 (2) (3) | (1) 6.4 (2) (3) |
| ⑭排出ガス量測定時の平均O ₂ 濃度(%) | 有効数字3桁 6.5 | 有効数字3桁 6.7 | 有効数字3桁 6.4 |
| ⑮補正排出ガス量(m ³ N/h) | 有効数字4桁 15600 | 有効数字4桁 16000 | 有効数字4桁 14200 |
| 硫黄酸化物濃度の測定 | ⑯SO _x 濃度測定法 ⑰採集(量) ⑱SO _x 濃度測定法 ⑲採集(量) ⑳SO _x 濃度測定法 ㉑採集(量) | ⑳SO _x 濃度測定法 ㉒採集(量) ㉓SO _x 濃度測定法 ㉔採集(量) ㉕SO _x 濃度測定法 ㉖採集(量) | ㉗SO _x 濃度測定法 ㉘採集(量) ㉙SO _x 濃度測定法 ㉚採集(量) ㉛SO _x 濃度測定法 ㉜採集(量) |

「SO₂」濃度を選択してください。(SO₂濃度の場合は手引を参照し補正係数を入力してください。)

O₂濃度、排出ガス量を連続測定し、平均O₂濃度、平均排出ガス量で把握している場合も、⑨、⑪、⑬にそれぞれその平均値を入力してください。

⑮補正排出ガス量は、「手引」を参照し必ず入力してください(自動計算はされません)。

排出ガス量を補正している場合は、その理由、方法を半角200(または、全角100)文字以内で記入してください。

(排出ガス量の補正の理由と方法)

入力チェック 算定様式の追加 算定様式の削除 印刷 提出用CSV作成 事業所保管用エクセル保存

前年度データ複写 終了

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷(A4判)します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

各機能の紹介

| | | | | | | | | | |
|---|-------------------------|-------------|-------------------------|------------------|-------------------------|-------------|-------------------------|-------------|-------------------------|
| ③ 排出ガス量測定時のO ₂ 濃度測定値(%) | (1) 6.1 | (2) 6.5 | (3) 6.9 | (1) 6.8 | (2) 7.3 | (3) 7.7 | (1) 7.2 | (2) 6.7 | (3) 6.3 |
| ④ 排出ガス量測定時の平均O ₂ 濃度 (%) | 有効数字 3桁 6.25 | | | 有効数字 3桁 7.05 | | | 有効数字 3桁 6.95 | | |
| ⑤ 補正排出ガス量 (m ³ N/h) | 有効数字 4桁 68480 | | | 有効数字 4桁 71620 | | | 有効数字 4桁 75640 | | |
| 硫酸化物濃度の測定 | ⑥ SO _x 濃度測定法 | ⑦ 採取ガス量 (L) | ⑧ SO _x 濃度測定法 | ⑨ 採取ガス量 (L) | ⑩ SO _x 濃度測定法 | ⑪ 採取ガス量 (L) | ⑫ SO _x 濃度測定法 | ⑬ 採取ガス量 (L) | ⑭ SO _x 濃度測定法 |
| | 沈殿滴定法 | 20 | 沈殿滴定法 | 20 | 沈殿滴定法 | 20 | 沈殿滴定法 | 20 | 沈殿滴定法 |
| (排出ガス量の補正の理由と方法) | | | | | | | | | |
| 黒液使用量と排出ガス量がほぼ比例するため補正。またSO _x 濃度と排出ガス測定時のO ₂ 濃度が異なったため補正。 | | | | | | | | | |
| $73650\text{m}^3 \times ((21-6.95)/(21-6.75) \times (13038(\text{kg}))/12516(\text{kg})) = 75640\text{m}^3/\text{h} < 3\text{月分} >$ | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----------|---------|---------|----|-----------|---------------|
| 入力チェック | 算定様式の追加 | 算定様式の削除 | 印刷 | 提出用 CSV作成 | 事業所保管用 エクセル保存 |
| 前年度データ複写 | | | | | 終了 |

※入力項目が異なる場合は、⑤SO_x濃度かSO₂濃度かを選択する欄が適正であるか確認してください。

前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の算定過程s bの Excel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

排出ガス測定の結果が4回以上ある場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。例えば、b様式を5枚使用する場合、「算定様式の追加」を4回繰り返します。

なお、様式を追加した場合、一般事項は追加前の内容が表示されます。変更があれば、訂正する必要があります。

算定様式の削除

b様式を追加し、複数枚の排出ガス測定結果を入力した後にダブリ等により、不要なb様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「No」の表示は自動的に修正されます。

提出用CSV作成

機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

(8) 加重平均一覧表入力記載例

①液体燃料の場合

平成XX年度汚染負荷量賦課金
加重平均一覧表

燃料原料 燃料原料単位
燃料 L

「燃料」および単位「L」を選択してください。

賦課金番号は、申告書記載の番号を入力してください。

賦課金番号
03309012

工場・事業場名
青空工業(株) 仙台工場

燃原料名を入力してください。

燃原料の種類別 C重油 関連する様式番号 A-01

丸め方
●丸め
○四捨五入

加重平均値の算出方法について「丸め」「四捨五入」を選択してください。

使用量又は購入量は、整数で入力してください。

| メーカー | 使用量又は 購入量 A(l) | 密度 B(g/cm ³) | 硫黄分 C(wt%) | A×B | A×B×C | 加重平均値 密度(g/cm ³) | 硫黄分(wt%) |
|------------|-------------------|-----------------------------|---------------|-----------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------|
| 1月 | | | | | | | |
| A社(前月繰越) | 79,628 | 0.943 | 2.29 | 75,089.204 | 171,954.20716 | 0.942910 | 2.28294 |
| B社 | 110,000 | 0.942 | 2.26 | 103,620.000 | 234,181.20000 | | |
| C社 | 190,000 | 0.946 | 2.31 | 122,980.000 | 284,089.80000 | | |
| D社 | 120,980 | 0.944 | 2.27 | 114,186.240 | 259,202.70480 | | |
| 合計 | ΣA 440,588 | | | Σ(A×B) 415,875.444 | Σ(A×B×C) 949,422.04186 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| 2月 | | | | | | | |
| D社(前月繰越) | 76,924 | 0.944 | 2.27 | 72,049.856 | 163,559.17912 | 0.943707 | 2.25009 |
| A社 | 125,000 | 0.941 | 2.25 | 117,625.000 | 264,656.25000 | | |
| B社 | 110,000 | 0.938 | 2.25 | 103,180.000 | 232,155.00000 | | |
| C社 | 150,000 | 0.950 | 2.24 | 142,500.000 | 319,200.00000 | | |
| 合計 | ΣA 461,924 | | | Σ(A×B) 435,354.856 | Σ(A×B×C) 979,564.42912 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| 3月 | | | | | | | |
| D社(前月繰越) | 45,718 | 0.950 | 2.24 | 43,432.100 | 97,287.90400 | 0.946294 | 2.23365 |
| A社 | 125,000 | 0.948 | 2.34 | 118,500.000 | 277,290.00000 | | |
| B社 | 150,000 | 0.946 | 2.20 | 141,900.000 | 312,180.00000 | | |
| D社 | 160,000 | 0.944 | 2.18 | 151,040.000 | 329,267.20000 | | |
| 合計 | ΣA 480,718 | | | Σ(A×B) 454,872.100 | Σ(A×B×C) 1,016,025.10400 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| 4月 | | | | | | | |
| D社(前月繰越) | 76 | 0.944 | 2.18 | 72.050 | 157.06869 | 0.950077 | 2.24858 |
| A社 | 130,000 | 0.951 | 2.20 | 123,630.000 | 271,986.00000 | | |
| B社 | 100,000 | 0.946 | 2.31 | 94,600.000 | 218,526.00000 | | |
| C社 | 150,000 | 0.952 | 2.25 | 142,800.000 | 321,900.00000 | | |
| 合計 | ΣA 390,076 | | | Σ(A×B) 361,102.050 | Σ(A×B×C) 811,969.06869 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| 12月 | | | | | | | |
| D社(前月繰越) | 75,656 | 0.927 | 2.37 | 70,139.112 | 166,215.47544 | 0.940541 | 2.27415 |
| A社 | 125,000 | 0.940 | 2.29 | 117,500.000 | 269,075.00000 | | |
| B社 | 136,000 | 0.943 | 2.25 | 128,248.000 | 288,558.00000 | | |
| C社 | 170,000 | 0.945 | 2.24 | 160,650.000 | 359,856.00000 | | |
| 合計 | ΣA 506,656 | | | Σ(A×B) 476,581.112 | Σ(A×B×C) 1,083,704.47544 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |

密度は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

硫黄分は、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

関連する算定様式番号を記入してください。

固定行は6行です。6行以上の場合には、追加が可能です(「各機能の紹介」を参照)。

入力チェック 算定様式の追加 入力行の追加 印刷 提出用CSV作成 事業所保管用エクセル保存
前年度データ複写 算定様式の削除 入力行の削除 終了

入力後、必ずチェックを行ってください。「入力チェック完了」であれば保存可能です。

現在表示されている画面を印刷(A4判)します。なお、[ファイル]メニューの[印刷]を実行しても、印刷処理はできません。

液体燃料については、ロット毎の密度は小数点以下3桁まで(4桁以下切捨)の数値で入力してください。加重平均密度は小数点以下3桁(4桁目を丸め、あるいは四捨五入)で表示されます。また、硫黄分は小数点以下2桁まで(3桁以下切捨)の数値で入力してください。加重平均硫黄分は小数点以下2桁(3桁目を丸め、あるいは四捨五入)で表示されます。

②固体燃料の場合

平成xx年度汚染負荷量賦課金
加重平均一覧表

燃料/原料: 燃原料単位:

賦課金番号: 03309012 工場・事業場名: 青空工業(株) 仙台工場

燃原料の種類: コークス 関連する様式番号: A-02/09

| メーカー | 使用量又は 購入量 A(l) | 密度 B(g/cm ³) | 硫黄分 C(wt%) | A×B | A×B×C | 加重平均値 | |
|-------|-------------------|-----------------------------|---------------|-------------------------|-----------------------------|------------------------|---------------------|
| | | | | | | 密度(g/cm ³) | 硫黄分(wt%) |
| ××商事㈱ | 1,125,000 | | 0.28 | 1,125,000.000 | 292,500.00000 | 1.000000 | 0.34434 |
| ××商事㈱ | 1,456,000 | | 0.35 | 1,456,000.000 | 509,600.00000 | | |
| ××商事㈱ | 1,920,000 | | 0.41 | 1,920,000.000 | 541,200.00000 | | |
| 合計 | ΣA 3,901,000 | | | Σ(A×B) 3,901,000.000 | Σ(A×B×C) 1,343,300.00000 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |

丸め方: 丸め 四捨五入

燃原料名を記入してください。

使用量又は購入量は、整数で入力してください。

硫黄分は、小数点以下2桁までの数値で入力してください。

固体燃料については、ロット毎の硫黄分は小数点以下2桁まで(3桁以下切捨)の数値で入力してください。
加重平均硫黄分は小数点以下2桁(3桁目を丸め、あるいは四捨五入)で表示されます。

「燃料」および単位「kg」を選択してください。

加重平均値の算出方法について「丸め」、「四捨五入」を選択してください。

関連する算定様式番号を記入してください。

固定行は6行です。6行以上の場合には、追加が可能です(「各機能の紹介」を参照)。

③固体原料の場合

平成xx年度汚染負荷量賦課金
加重平均一覧表

燃料/原料: 燃原料単位:

賦課金番号: 03309012 工場・事業場名: 青空工業(株) 仙台工場

燃原料の種類: 石灰石 関連する様式番号: A-03/03

| メーカー | 使用量又は 購入量 A(l) | 密度 B(g/cm ³) | 硫黄分 C(wt%) | A×B | A×B×C | 加重平均値 | |
|------|-------------------|-----------------------------|---------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|---------------------|
| | | | | | | 密度(g/cm ³) | 硫黄分(wt%) |
| □□㈱ | 1,465,000 | | 0.004 | 1,465,000.000 | 5,860.00000 | 1.000000 | 0.00466 |
| □□㈱ | 1,356,000 | | 0.005 | 1,356,000.000 | 6,780.00000 | | |
| □□㈱ | 1,562,000 | | 0.005 | 1,562,000.000 | 7,810.00000 | | |
| 合計 | ΣA 4,383,000 | | | Σ(A×B) 4,383,000.000 | Σ(A×B×C) 20,450.00000 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| □□㈱ | 1,127,000 | | 0.003 | 1,127,000.000 | 3,381.00000 | 1.000000 | 0.00478 |
| □□㈱ | 1,038,000 | | 0.004 | 1,038,000.000 | 4,152.00000 | | |
| □□㈱ | 1,146,000 | | 0.003 | 1,146,000.000 | 3,438.00000 | | |
| □□㈱ | 1,520,000 | | 0.008 | 1,520,000.000 | 12,160.00000 | | |
| 合計 | ΣA 4,831,000 | | | Σ(A×B) 4,831,000.000 | Σ(A×B×C) 23,131.00000 | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |

丸め方: 丸め 四捨五入

燃原料名を記入してください。

使用量又は購入量は、整数で入力してください。

硫黄分は、小数点以下3桁までの数値で入力してください。

固体原料については、ロット毎の硫黄分は小数点以下3桁まで(4桁以下切捨)の数値で入力してください。
加重平均硫黄分は小数点以下3桁(4桁目を丸め、あるいは四捨五入)で表示されます。

「原料」および単位「kg」を選択してください。

加重平均値の算出方法について「丸め」、「四捨五入」を選択してください。

関連する算定様式番号を記入してください。

固定行は6行です。6行以上の場合には、追加が可能です(「各機能の紹介」を参照)。

なお、単位に「kg」または「m³N」を選択した場合にも、加重平均密度は1.000で表示されます。

各機能の紹介

| | | | | | | | | |
|----|-------|-----------|-------|------|---------------|---------------|---------------|---------------------|
| 12 | 〇〇石油㈱ | 1,029,000 | 0.840 | 0.06 | 859,320.000 | 51,559.20000 | | |
| | 〇〇石油㈱ | 556,000 | 0.851 | 0.04 | 479,156.000 | 18,926.24000 | 0.844824 | 0.05629 |
| | 〇〇石油㈱ | 548,000 | 0.846 | 0.06 | 469,608.000 | 27,816.48000 | | |
| | 〇〇石油㈱ | 462,000 | 0.847 | 0.07 | 391,314.000 | 27,391.98000 | ↓ | ↓ |
| 月 | 〇〇石油㈱ | 448,000 | 0.842 | 0.04 | 377,216.000 | 15,088.64000 | 0.845 | 0.06 |
| | 〇〇石油㈱ | 498,000 | 0.841 | 0.06 | 418,818.000 | 25,129.08000 | | |
| | 〇〇石油㈱ | 584,000 | 0.850 | 0.06 | 496,400.000 | 29,784.00000 | | |
| | 合計 | ΣA | | | Σ(A×B) | Σ(A×B×C) | Σ(A×B) /ΣA | Σ(A×B×C) /Σ(A×B) |
| | | 4,119,000 | | | 3,479,892.000 | 195,695.62000 | | |



前年度データ複写

前年度にFDまたはオンラインにより申告し、前年度の加重平均一覧表のExcel雛型ファイルを保存している場合、その入力情報を複写することができます。

算定様式の追加

複数の加重平均一覧表を作成する場合は、「算定様式の追加」ボタンを使います。このボタンをクリックすると最終ページの後に様式が追加されます。

例えば、3種類の燃原料を加重平均する場合、「算定様式の追加」を2回繰り返します。
※様式を追加した場合、対象となる燃原料及び単位の選択はその都度行ってください。

算定様式の削除

加重平均一覧表を追加し、複数枚の加重平均一覧表を作成した後にダブリ等により、不要な様式を削除する場合は、「算定様式の削除」ボタンを使います。このボタンをクリックすると現在表示されていた算定様式が削除されます。

なお、「No」の表示は自動的に修正されます。

入力行の追加

同じ月に使用した燃原料で性状の異なるものを6行以上使用した場合、行の追加を行います。当該月で追加したい行の先頭位置にカーソルをおき、「入力行の追加」をクリックすると追加したい行数を指定するボックスが表示されますので、追加行数を入力すると指定した行の次へ新しい行が追加されます。

入力行の削除

入力後、誤り等により行を削除することができます。削除したい行にカーソルをおき、「入力行の削除」をクリックすると当該行が削除されます。

提出用CSV作成

オンライン申告の場合、指定したフォルダに、FD申告の場合、機構提出用のFDにCSVファイルを自動で作成します。この際、CSVファイルの名前は変更しないでください。

事業所保管用エクセル保存

データを入力したExcel雛型ファイルを、指定したフォルダに保存します。事業所でデータを保管する場合にお使いください。

終了

現在開いているExcel雛型ファイルを閉じます。

(9) 修正申告入力記載例

前年度データ複写 | 入力チェック | 印刷 | 提出用CSV作成 | 事業所保管用エクセル保存

自動的に「修正分」が表示されます。

平成 XX年度 汚染負荷量賦課金申告書

修正分

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

提出年月日 平成XX年7月5日

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次のとおり申告します。

提出年月日を西暦日付(スラッシュ区切り)で入力すると和暦に変換します。
【例】20XX/7/5
→平成XX年7月5日

申告区分をクリックし、修正に変更してください。

| ① | 申告区分 | 賦課金区分 | 汚染負荷量賦課金番号 | | |
|---|------|-------|------------|-----------|-----|
| | | | 納付義務者番号 | 工場・事業場C・D | C・D |
| | 11 | 1 | 03309 | 01 | 2 |

訂正後の数値を入力してください。
【例】31,178
→37,789

| | | | | | |
|--------------------|----------------|--------------------------------|-------------|-------------|--|
| ② 納ばい付煙発義生施設等設置者 | (イ)住所 | 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1 3 1 0 | | | |
| | (b)氏名又は名称 | 青空工業株式会社 印 | | | |
| | (h)代表者氏名 | 青空一郎 印 | (c)同左 代理人 | 大森一夫 印 | |
| | (前)資本金 | 6,230,000 千円 | | | |
| ③ 対象工場・事業場 | (イ)所在地 | 〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港 1 丁目 2-3 | | | |
| | (b)名称 | 仙台工場 電話番号 022-562-8181 | | | |
| | (h)工場長氏名 | 大森一夫 | (c)業種名 | ④ 鉄鋼業 | ⑤ 立方メートル/時 (m3N) 1時間当たりの最大排出ガス量 92,018 |
| ⑤ 汚染課金 | 過去分 | 累積換算量(m3N/算定基礎期間) 41,278 | 円 銭 11.11 | 円 銭 458,598 | |
| | 現在分 | 前年の排出量(m3N/時) 37,789 | ○ | ○ | 円 4,198,735 |
| ⑥ 延納の申請 | | ●する ○しない | | ○ | 円 4,657,300 |
| ⑦ 汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳 | | | | | |
| 自動割振 | (イ)全期又は第1期(初期) | (b)第2期 | (h)第3期 | (c)第4期 | |
| | 円 1,164,400 | 円 1,164,300 | 円 1,164,300 | 円 1,164,300 | |

前年の排出量取り込み

自動割振

商工会議所

○○

所属課 環境課

作成 電話番号 022-562-8181 (内263)

担当者 フリガナ タイマモル

氏名 大伊木守

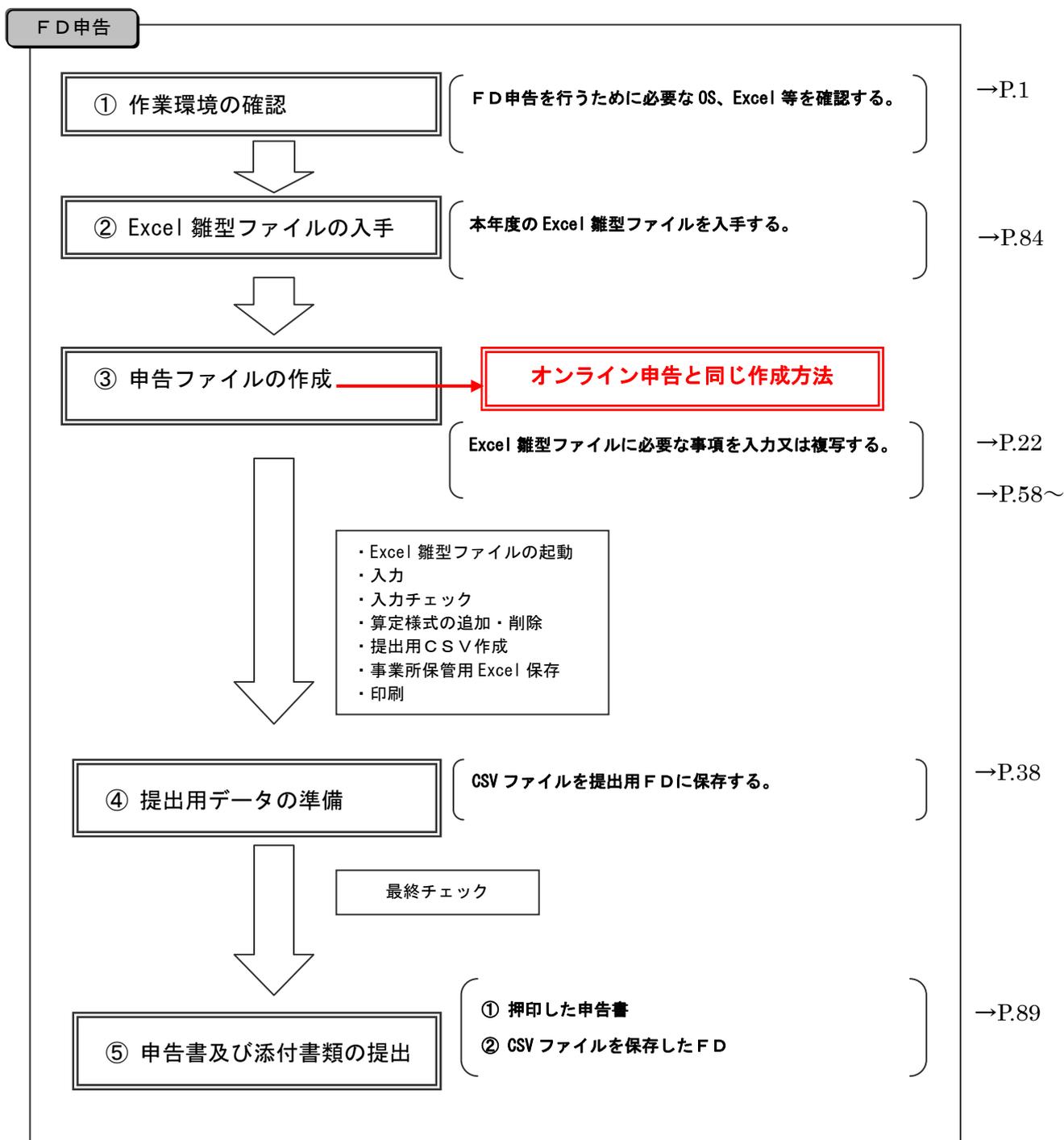
※提出した申告書を修正する場合、申告区分の「10」をクリックすると11、12、13の修正申告区分が表示されます。

【例】初めての修正を行う場合：「11 修正申告1回目」をクリックします。
※用紙の印刷や保存方法等は、1)「申告書入力記載例」を参照してください。

V. F D 申告

1. F D 申告の流れ

F D 申告は、以下の流れで作業を進めていきます。



- 申告書及び算定様式の作成については、
1. 加重平均一覧表 ※各算定様式への転記誤りに注意してください。
 2. 各算定様式
 3. 申告書
- の順番で作成することをお奨めします。

2. FD 申告の手続き

(1) FD 申告様式 (Excel 雛型ファイル) の入手

Excel 雛型ファイルは、賦課金ホームページからダウンロードすることによって入手します。

インターネットに接続しておらず、ダウンロードできない事業所の方は、商工会議所にて持参の FD 等にデータをコピーするか、又は、機構までご連絡ください。

① 汚染負荷量賦課金に関するホームページ

汚染負荷量賦課金の申告・納付の手続きに関する「賦課金ホームページ」を開設しています。賦課金ホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.erca.go.jp/fukakin/>

② Excel 雛型ファイルダウンロードの方法

汚染負荷量賦課金の納付義務者の方を対象に、申告・納付の手続きに関する情報をご案内します。

汚染負荷量賦課金申告のご案内

本文へ 機構ホーム | サイトマップ | お問い合わせ

Google カスタム検索 検索 文字の大きさ 小 中 大

- 制度の概要
- 申告を行なう前に
- 用紙申告の手続
- **FD申告の手続**
- オンライン申告の手続
- 汚染負荷量賦課金の納付
- 各種届出書
- 公害健康被害 補償・予防の手引
- Q & A
- お問い合わせ
- 関係機関リンク集

このサイトでは、汚染負荷量賦課金の納付義務者となっている企業、事業者の皆様を対象に、申告・納付の手続きに関する情報をご案内しています。「汚染負荷量賦課金申告の手引」等の冊子や印刷物を補完するためのツールとしてご利用下さい。

最新情報 >>過去のニュースはこちら

FD申告 Excel雛型ファイル

各種届出書・様式ダウンロード

公害健康被害補償・予防の手引

汚染負荷量賦課金の計算

オンライン申告の手順

このバナーをクリックし、ダウンロードメニューに移動してください。

このバナーをクリックするとExcel 雛型ファイルのダウンロード画面へジャンプします。

このバナーをクリックすると届出書ファイルのダウンロード画面へジャンプします。

このバナーをクリックすると「公害健康被害補償・予防の手引」を参照又は、ダウンロードする画面へジャンプします。

このバナーをクリックすると汚染負荷量賦課金の簡易計算を行う画面を表示します。

このバナーをクリックするとオンライン申告の手続きの流れを表示します。

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番 ミューザ川崎セントラルタワー8F
独立行政法人 環境再生保全機構 補償業務部
TEL: 044-520-9503 FAX: 044-520-2133
機構のご案内 | プライバシー・ポリシー | 著作権・リンクについて
Copyright, 2009 Environmental Restoration and Conservation Agency. All rights Reserved.

汚染負荷量賦課金申告のご案内

本文へ

機構ホーム | サイトマップ | お問い合わせ

汚染負荷量賦課金申告のご案内ホーム

Google カスタム検索

検索

文字の大きさ 小 中 大

- 制度の概要
- 用紙申告の手続
- FD申告の手続
 - ・ FD申告の概要とメリット
 - ・ FD申告マニュアル
 - ・ 使用上のトラブルについて
 - ・ FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード
 - ・ FD申告・オンライン申告マニュアルのダウンロード
- オンライン申告の手続
- 汚染負荷量賦課金の納付
- 各種届出書
- 公害健康被害 補償・予防の手引
- Q & A
- お問い合わせ
- 関係機関リンク集

FD Report FD申告の手続

機構ホーム > 賦課金ホーム > FD申告手続 > FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード

FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード

ここから雛型ファイルのダウンロード用ページに移動することができます。以下の入力フォームを入力し、[次へ進む]ボタンをクリックしてください。

◆汚染負荷量賦課金番号

◆担当者

◆電話番号、又は電子メールアドレス

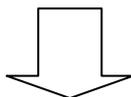
汚染負荷量賦課金番号等を所定の入力フォームに入力してください。

◆汚染負荷量賦課金番号

◆担当者

◆電話番号、又は電子メールアドレス

[次へ進む] ボタンをクリックしてください。ダウンロード用ページに移動します。



汚染負荷量賦課金申告のご案内

本文へ

機構ホーム | サイトマップ | お問い合わせ

汚染負荷量賦課金申告のご案内ホーム

Google カスタム検索

検索

文字の大きさ 小 中 大

- 制度の概要
- 用紙申告の手続
- FD申告の手続
 - ・ FD申告の概要とメリット
 - ・ FD申告マニュアル
 - ・ 使用上のトラブルについて
 - ・ FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード
 - ・ FD申告・オンライン申告マニュアルのダウンロード
- オンライン申告の手続
- 汚染負荷量賦課金の納付

FD Report FD申告の手続

機構ホーム > 賦課金ホーム > FD申告手続 > FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード > 様式ファイル一覧

FD申告用様式及び届出関係様式のダウンロード(様式ファイル一覧)

必要な様式のファイルを選んでください。

< FD申告用様式 >

| | ダウンロード |
|---------------------------|--------------------------------------|
| 平成XX年度汚染負荷量賦課金申告書 | <input type="button" value="Excel"/> |
| 平成XX年度年間排出量の算定の過程を示す書類(A) | <input type="button" value="Excel"/> |
| 平成XX年度年間排出量の算定の過程を示す書類(B) | <input type="button" value="Excel"/> |

必要な様式の Excel のアイコンをクリックしてください。ダウンロードが開始されます。

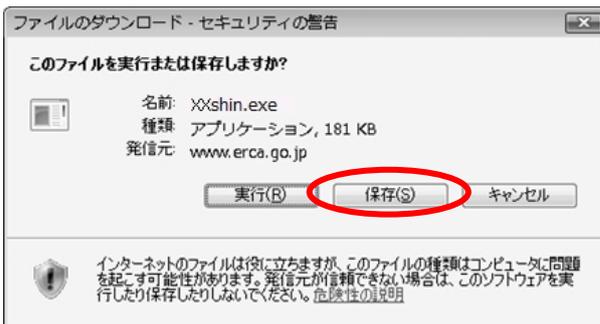


- ダウンロードは1様式ずつ行なってください。
- ファイルのダウンロードダイアログで、ファイルの処理方法を選択するときは、必ずハードディスクに保存するよう指定してください。

※ ダウンロードダイアログの表示例

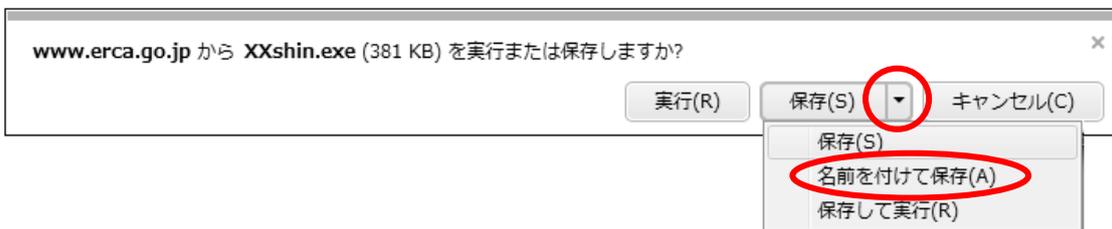
[Internet Explorer 7, 8, Windows Vista (SP2)]

「保存(S)ボタン」をクリック



[Internet Explorer 9, Windows 7 (SP1)]

「保存(S)ボタン」の右端にある小さな「▼」をクリックして、開いたメニューから「名前を付けて保存(A)」を選択





保存場所を指定して、「保存(S)ボタン」をクリックしてください。指定した場所にダウンロードファイルが保存されます。



○ ダウンロードする前に、あらかじめ保存するフォルダを作成しておくことをお奨めします。



ダウンロードしたexeファイルが保存されているフォルダを開き、解凍するexeファイルのアイコンをダブルクリックしてください。解凍が実行されます。



自動的に解凍が終了し、「xls」の拡張子がついた Excel ファイルが現れます。解凍後のダウンロードファイル exe ファイルは不要となりますので削除してください。



- 解凍先のパスが長い（フォルダ階層が深い）場合、解凍に失敗することがあります。その場合、ドライブ直下などで解凍してください。
- 解凍先に十分な空き容量がない場合、解凍に失敗することがあります。その場合、十分な容量を確保して再度行ってください。

(2) F Dの規格等

- ① 提出するF Dは、次の規格のものを使用してください。
 - ・サイズ : 3.5 インチ (JIS X 6225、X 6224 又はX 6222)
 - ・記憶容量 (フォーマット済)
 - 2HD (1.44MB (JIS X 6225) 又は1.2MB (JIS X 6224))
 - もしくは2DD (720KB (JIS X 6222))
 - ・形式 : DOS フォーマット
- ② 提出に使用するF Dは、事業所の負担となります。
- ③ F Dが破損しないよう保護ケース等に入れて提出してください。
- ④ 1事業所あたり必ず1枚のF Dに申告データを保存してください。
- ⑤ 提出するF Dには、商工会議所から送付するF Dラベルに必要事項を記入し、F Dに貼付して提出してください。
- ⑥ F Dに保存できない場合は、C D1枚にまとめて保存してください。
- ⑦ C Dの場合はラベルをケースに貼付してください。

[フロッピーディスク等に貼付するラベルの記載例]

| | |
|-------|----------------------------|
| | |
| 1 | 提出年月日 平成XX年 5月10日 |
| 2 | 汚染負荷量賦課金番号 <u>03309012</u> |
| 3 | 納付義務者及び対象工場・事業場の名称 |
| | <u>青空工業(株) 仙台工場</u> |
| 4 | 保存データの内容 |
| (1) | 平成XX年度申告書 |
| (2) | 添付書類 |
| ① | A様式 4枚 |
| ② | B様式 2枚 |
| ③ | C様式 枚 |
| ④ | D様式 枚 |
| ⑤ | E様式 枚 |
| ⑥ | b様式 4枚 |
| ⑦ | 加重平均一覧表 0枚 |
| ⑧ | 特記事項 (①～⑦以外の添付ファイル等) |
| | |

※様式の枚数は、用紙ベースで
記入してください。
(ファイルの数ではありません)

(3) 申告書及び添付書類の提出

① 申告書

CSVファイルをFDに保存するとともに、同申告書を印刷し、社印及び代表者印又は代理人の印を押印して必ず当該FDと一緒に提出してください。

② 添付書類

FD申告の対象となる様式は以下のとおりです。使用する添付書類の種類及び枚数は、工場・事業場ごとにそれぞれ異なります。

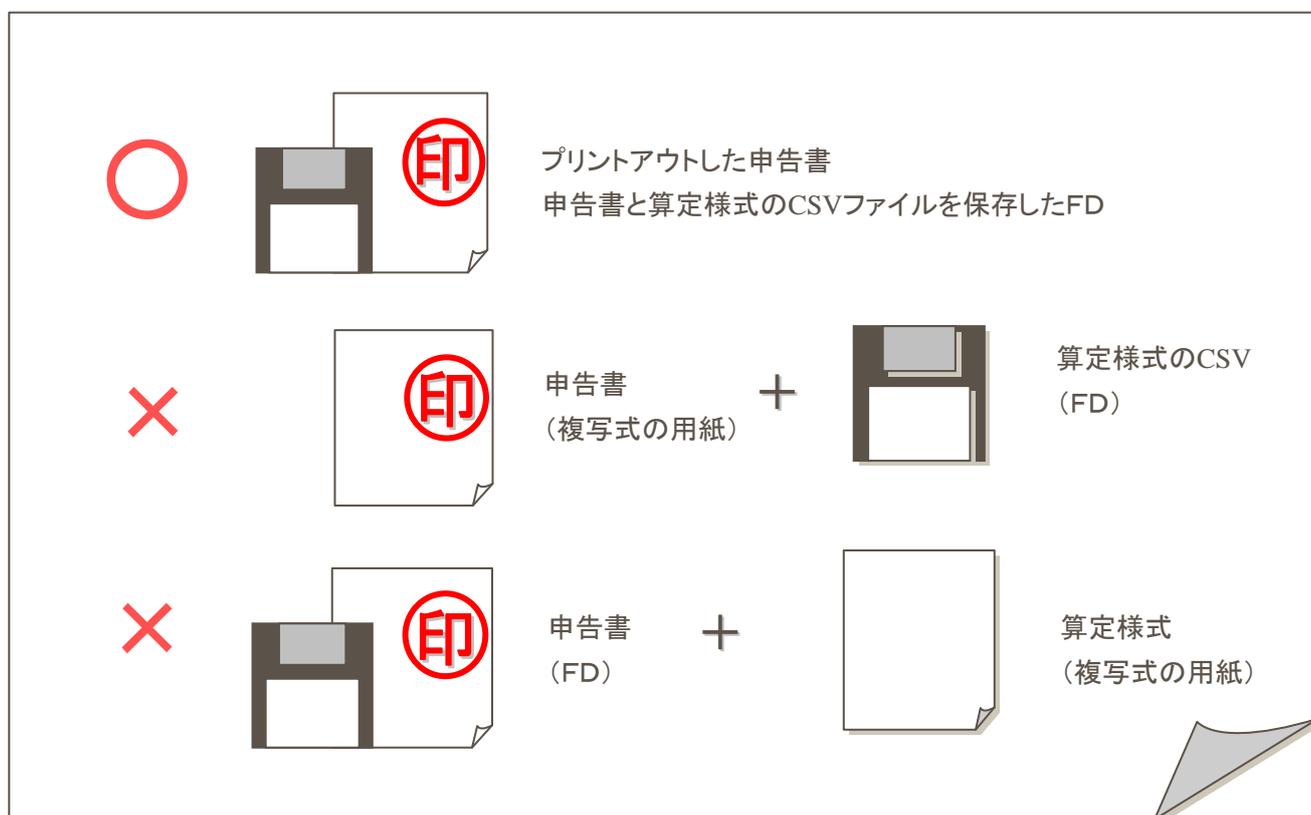
これらは印刷せず、CSVファイルのみを申告書データと同じFDに保存してください。

- 1) 年間排出量の算定の過程を示す書類 (A様式)
- 2) 年間排出量の算定の過程を示す書類 (B様式)
- 3) 年間排出量の算定の過程を示す書類 (C様式)
- 4) 年間排出量の算定の過程を示す書類 (D様式)
- 5) 補正後の脱硫効率の算定の過程を示す書類 (E様式)
- 6) 排出ガス測定の結果を示す書類 (b様式)
- 7) 加重平均一覧表

ただし、E様式、b様式及び加重平均一覧表をFD申告用様式で作成することが困難な場合は、独自に作成した書類によって提出してください。

③ 提出にあたっての注意点

複写式の所定用紙と混在させて提出することはできません。



VI. その他

1. 届出早見表

(1) 申告等に関する諸届

①名称等変更届出書

| 申告形態 | 提出方法 | 様式の入手方法 | 提出先 |
|-------------------------|-------------------|---------------------|-----------|
| オンライン申告 用紙申告 FD申告 | オンラインによる届出 注1) | オンライン申告サイトに入力 | 機構へ送信 |
| | 用紙による届出 | 「申告の手引」からコピー | 商工会議所又は機構 |
| | | 賦課金ホームページから様式ダウンロード | 商工会議所又は機構 |

注1) 代表者で認証情報を取得している場合、合併・分割・譲渡等で法人格が変更になる場合は、「電子申告等届出書」を再提出して新しい認証情報を取得してください。

②代理人選任・解任届出書

| 申告形態 | 提出方法 | 様式の入手方法 | 提出先 |
|--------------|---------------|--------------------------|-----------|
| オンライン申告 | 用紙での届出 注2) | 「オンライン申告・FD申告マニュアル」からコピー | 機構 |
| | | 賦課金ホームページから様式ダウンロード | 機構 |
| | オンラインによる届出 | できません | |
| 用紙申告 FD申告 | 用紙による届出 | 「申告の手引き」からコピー | 商工会議所又は機構 |
| | | 賦課金ホームページから様式ダウンロード | 商工会議所又は機構 |
| | オンラインによる届出 | できません | |

注2) 「電子申告等届出書」を提出してください。「電子申告等届出書」は、「代理人選任・解任届出書」を兼ねますので、オンライン申告を行っている事業者で代理人を変更する場合は、「電子申告等届出書」を提出して新しい認証情報を取得してください。

(2) オンライン申告に関する届出書

①電子申告等届出書

| 提出方法 | 様式の入手方法 | 提出先 |
|------------|--------------------------|-----|
| オンラインによる届出 | できません | |
| 用紙による届出 | 「オンライン申告・FD申告マニュアル」からコピー | 機構 |
| | 賦課金ホームページから様式ダウンロード | 機構 |

②識別コード送付先変更連絡票

| 提出方法 | 様式の入手方法 | 提出先 |
|-------------------|--------------------------|-------|
| オンラインによる届出 注3) | オンライン申告サイトに入力 | 機構へ送信 |
| 用紙による届出 | 「オンライン申告・FD申告マニュアル」からコピー | 機構 |
| | 賦課金ホームページから様式ダウンロード | 機構 |

注3) オンライン申告サイトの「名称等変更届出書入力」メニューから入力・送信してください。

2. 間違いの多い事例／提出前チェックリスト

(1) オンライン申告用

以下の事例を確認後、提出前チェックリストで最終確認して提出してください。

間違いの多い事例

- ① 送信をしていない。
必ず送信記録で送信の確認をしてください。
- ② 算定様式ファイルの送信を忘れた。
速やかに機構までご連絡ください。送信した申告書ファイルが無効にしますので、再度申告書ファイルと算定様式ファイルを送信してください。
送信する時は、申告書と算定様式のCSVファイルの数をよく確認してください。
- ③ オンライン申告サイトにログインできない。
理由としては、次のものが考えられます。
 - ・アドレスの入力誤り。
 - ・オンライン申告サイトの、https://のS（エス）の入力漏れ。
 - ・前年度のパスワードを使用していた。
- ④ はがきが届いていない。又は紛失した。
速やかに補償業務部業務課までご連絡ください。認証情報を再発行いたします。
- ⑤ 識別コード（認証用CD）を紛失した。
速やかに補償業務部業務課までご連絡ください。識別コード（認証用CD）を再発行いたします。
- ⑥ 送信（アップロード）ができない。
理由としては、次のものが考えられます。
 - ・Excel 雛型ファイルを送信した。（必ずCSVファイルを指定して送信してください。）
 - ・申告書又は算定様式の賦課金番号が違っていた。

提出前チェックリスト

- 電子申告等を行う者が代理人の場合、申告書の代理人の欄に代理人名が入力されていますか？
- 送信するデータはCSVファイルです。Excel 雛型ファイルをそのまま送信していませんか？
- 申告のアップロードは「オンライン申告アップロード画面」（P40）からCSVファイルを送信します。「添付ファイルアップロード画面」（P44）から Excel 雛型ファイルを送信しようとしていませんか？
- 送信する算定様式を指定していますか？
- 送信するデータのCSVファイルの数は正しいですか？
- 送信記録で送信の確認をしましたか？

(2) F D 申告用

以下の事例を確認後、提出前チェックリストで最終確認して提出してください。

間違いの多い事例

- ① F D にエクセルの状態で作成している。
必ず「**提出用 CSV 作成**」ボタンで作成した CSV ファイルを F D に保存してください。
- ② F D に申告書又は算定様式が保存されていない。
提出の際は必ず F D に保存した CSV ファイルの種類及びファイルの数を確認してください。
- ③ 用紙申告用の複写式の様式と F D を混在して申告している。
どちらか一方の申告方式を選択して提出してください。
- ④ 前年度の申告書又は算定様式を使用している。
Excel 雛型ファイルは、毎年度更新していますので、必ず当年度にダウンロードした Excel 雛型ファイルを使用してください。
- ⑤ F D 申告であるのに F D が提出されていない。
- ⑥ 申告書又は算定様式の賦課金番号が間違っている。
- ⑦ 加重平均一覧表から算定様式への数値の転記誤りがある。
- ⑧ CSV ファイルの名前を変更している。

提出前チェックリスト

- 提出するデータは CSV ファイルです。Excel 雛型ファイルをそのまま保存していませんか？
- 提出するデータの CSV ファイルの数は正しいですか？
- 印刷した紙の申告書に押印はされていますか？
- 複写式の所定用紙と F D が混在していませんか？
- 1 枚の F D に複数の事業所のデータを保存していませんか？

3. FAQ

(1) オンライン申告の事前登録

① 「電子申告等届出書」に有効期限はあるか？

登録した「電子申告等を行う者」に変更がない限り有効です。

1) 社長を登録した場合は、社長が交替しない限り有効です。

2) 代理人として工場長を登録した場合は、工場長が交替しない限り有効です。

注) 認証用CDは、「電子申告等を行う者」が変更しない限り継続して使用していただきますので大切に保管してください。

② 認証情報の送付先である「識別コード送付先情報」欄に変更があった場合は、どのような手続きが必要か？

「識別コード送付先変更連絡票」によりご連絡ください。なお、この変更連絡票は、FAX、郵送、オンラインで提出して下さい。

③ オンライン申告を代理人で行っている事業者で、代理人が変更になる場合、どのような手続きが必要か？

「電子申告等届出書」を提出してください。なお、同届出書は、「代理人選任・解任届出書」も兼ねていますので、改めて「代理人選任・解任届出書」の提出は必要ありません。

④ オンラインで提出できる届出書は何か？

「名称等変更届出書」と「識別コード送付先変更連絡票」です。どちらも認証情報の取得が必要です。

なお、「代理人選任・解任届出書」と「電子申告等届出書」は用紙での提出になり、必ず代表者の押印をお願いします。

⑤ 認証情報を取得後、用紙申告またはFD申告に変更してもよいか？

認証情報を取得後であっても、用紙申告、FD申告に変更することは可能です。ただし、その際の提出先は、商工会議所になりますので、二重申告にならないようご注意ください。

⑥ オンライン申告の事業者で、代表者が変更になった場合は、どのような手続きが必要か？

「電子申告等を行う者」が代表者である場合は、「電子申告等届出書」を再度提出して新しい認証情報を取得してください。

「電子申告等を行う者」が代表者でない場合（代理人等の場合）は、特に手続きの必要はありません。

⑦ 「電子申告等届出書」の納付義務者名称が変更になる場合は、どのような手続きが必要か？

「名称等変更届出書」を提出してください。なお、「電子申告等を行う者」が変更になる場合は、「電子申告等届出書」を再提出してください。

(2) オンライン申告サイトへのログイン

① 変更したパスワードを忘れた場合は、どうすればよいか？

補償業務部業務課へご連絡ください。変更したパスワードを無効化しますので、再度、仮パスワードでログインしていただき新パスワードを設定してください。

② 識別コード（認証用CD）を紛失した場合は、どうすればよいか？

補償業務部業務課へご連絡ください。識別コード（認証用CD）を再発行いたします。

③ オンライン申告サイトにログインできない場合は、どうすればよいか？

次のような原因が考えられます。

1) アドレスの入力誤り。

2) オンライン申告サイトの、https://のS（エス）の入力漏れ。

3) 前年度のパスワードを使用していた。

- ④ 認証情報のはがきが届いていない。または紛失した場合は、どうすればよいか？
補償業務部業務課へご連絡ください。認証情報を再発行いたします。
はがきの送付先に変更があった場合は、「識別コード送付先変更連絡票」により連絡願います。
- ⑤ オンライン申告サイトにアクセスすると時間外通知画面が表示される場合は、どうすればよいか？
ブラウザのインターネット一時ファイルをクリアしてください。(手順 P. 10)

(3) Excel 雛型ファイル

- ① ダウンロードしたファイルが解凍できない。または開かない。
ダウンロード中にファイルが破損した可能性があります。再度、Excel 雛型ファイルをダウンロードしてみてください。
- ② エクセルのマクロ表示が出ない場合はどうすればよいか。
セキュリティレベルを変更してください。(手順 P. 23)
- ③ CSV ファイルをFDに保存する時は、保存する順番はあるのか。
保存する順番はありません。なお、保存したCSVファイルの名称は変更しないでください。
- ④ 算定様式を複数枚作成する時は、必要枚数分ダウンロードするのか。
算定様式が複数枚必要なときは、「算定様式の追加」ボタンで必要枚数を追加してください。
注) C様式については、1施設について1様式に入力します。複数の施設分を算定する場合は、入力されていないC様式のExcelファイルに必要な施設分だけコピーしてから作成してください。
- ⑤ ダウンロードした後、Excelファイルを開こうとすると強制終了されてしまう。
また、入力後、入力チェック完了となっているにもかかわらず、強制終了されてしまう。
次のような原因が考えられます。
- 1) 事業所内でのセキュリティの問題から、マクロファイルを使用できない環境になっているにも関わらず、無理に使用した場合、強制終了されることがあります。事業所内のシステム管理者にご相談ください。
 - 2) ネットワークの環境、PCとプリンターの接続などシステム環境によって、印刷ができなかったり、強制終了されたりするケースがまれに発生します。システム管理者にご相談ください。
 - 3) ファイルのブックやシートに保護をかけていますが、入力できないセルに無理に入力したり、ファイル名を変更した場合に強制終了される場合があります。このようなファイルの変更は行わないでください。
 - 4) 事業所内のインターネット接続環境で、混雑してダウンロードに時間がかかったりした場合、ダウンロードしたファイルの一部が損傷している場合があります。このようなファイルを使用した場合、強制終了される場合があります。もう一度ダウンロードし直して見てください。
- ⑥ 算定様式で用量なしの月を0で入力した場合、エラー表示となる。
0の場合は空白としてください。(全様式共通)
- ⑦ 「様式の追加」の実行時に、「メモリ不足」のメッセージが表示される。
Excel 雛型ファイルをFD上で実行しているケースが考えられます。Excel 雛型ファイルをデスクトップやマイドキュメントなどのハードディスク上にコピーして実行してみてください。
- ⑧ 届出書の様式は、どのように入手すればよいか？
- 1) 賦課金ホームページにExcel雛型ファイルを用意しておりますのでダウンロードしてご利用ください。
 - 2) 「申告の手引」、「オンライン申告・FD申告マニュアル」に届出様式を添付してありますのでコピーしてお使いください。

(4) オンライン申告

① 送信できない場合は、どうすればよいか？

次のような原因が考えられます。

- 1) Excel 雛型ファイルを指定して送信している
- 2) 申告書または算定様式の賦課金番号が間違っている

② 算定様式の送信を忘れた場合、または送信した内容が違っていた場合は、どうすればよいか？

補償業務部業務課へご連絡ください。送信したデータを無効にしますので、再度、正しい申告データを送信してください。

(5) F D 申告

① インターネットが接続されていない事業者は、どのように Excel 雛型ファイルを手入れすればよいか。

商工会議所で持参の F D 等にデータをコピーするか、補償業務部業務課までご連絡ください。

② 申告書は複写式の用紙で、算定様式は F D に保存して提出してもよいか。

紙の申告書と、算定様式を F D に保存して提出することはできません。

申告に関しては、用紙申告、F D 申告、オンライン申告による 3 つの方式から選択することができますが、これらを混在して申告することはできません。

用紙申告：機構所定の複写式の用紙を使用して提出

F D 申告：押印した申告書と C S V ファイルを保存した F D を提出

オンライン申告：「電子申告等を行う者」を事前に登録し、C S V ファイルをインターネット経由で送信

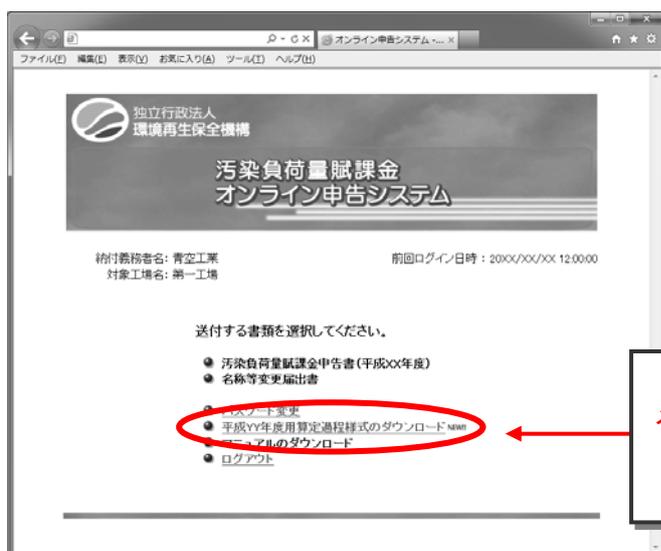
4. 翌年度 Excel 雛型ファイルのダウンロードについて

電子申告等届出書を提出し、オンライン申告を行っている事業所の皆様には、翌年度申告の準備を早期に行えるよう、翌年度 Excel 雛型ファイルの算定様式（A～D様式）、排出ガス測定の結果を示す書類（b 様式）、及び加重平均一覧表が 11 月 1 日以降、早期ダウンロードできます。

(1) オンライン申告サイトへのログイン

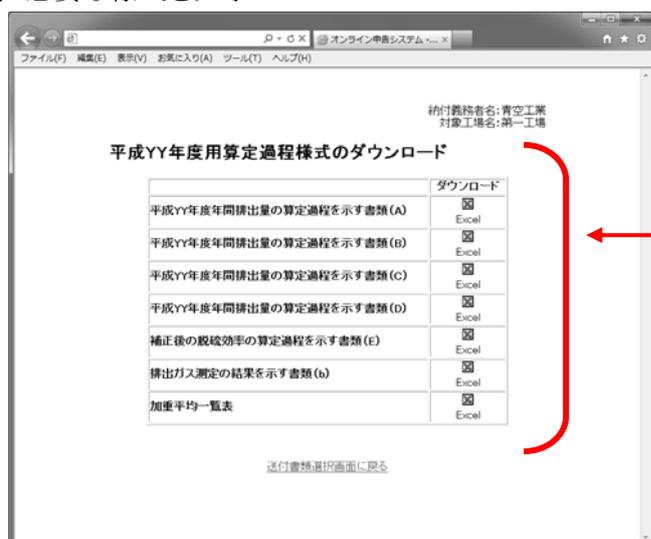
認証情報の準備、オンライン申告システムサイトへのログインについては「Ⅱ. オンライン申告」P.4 を参照してください。

(2) 送付書類選択画面の翌年度算定過程様式のダウンロードを選択



「平成 YY 年度用算定過程様式のダウンロード」メニューをクリックしてください。

(3) 必要な様式を入手



必要な Excel 雛型ファイルを
クリックし、ダウンロードし
てください。



○ 申告書の Excel 雛型ファイルのダウンロードにつきましては、賦課料率を反映した 4 月 1 日以降となります。

VII. 事前登録手続きに必要な書類

- 「識別コード送付先変更連絡票」雛型
- 「電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）」記載例
- 「電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）」雛型

識別コード送付先変更連絡票

平成 年 月 日

独立行政法人環境再生保全機構 殿

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人
にあつてはその代表者の氏名

次のとおり変更があつたので、連絡します。

| 賦課金番号 | | | | | | | |
|----------------------------|------|-------|--|--|--|-------|--|
| 項 目 | | 変 更 前 | | | | 変 更 後 | |
| 識別 コード 送付 先情 報 | 郵便番号 | 〒 | | | | 〒 | |
| | 所在地 | | | | | | |
| | 法人名 | | | | | | |
| | 事業場名 | | | | | | |
| | 担当部課 | | | | | | |
| | 担当者名 | | | | | | |
| | 電話番号 | | | | | | |

*記載にあつては、変更箇所のみ記入してください。

*変更内容が法人名の場合は、補償業務部業務課(044-520-9545)まで連絡してください。

*変更連絡票はFAX(044-520-2133)、郵送又はオンラインでご提出ください。

「電子申告等届出書」記載例

電子申告等届出書（兼代理人選任・解任届出書）

（識別コード付与請求書）

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|------|-------------------------------|--|--|--|--|------------------|------------------------------|--|----------------------|--|--|--|
| 賦課金番号 | | 0 3 5 0 8 0 4 3 | | | | | | | | 申告書にプリントしてある賦課金番号を記入 | | | |
| 納付義務者名称 | | 青空工業 株式会社 | | | | | | 対象工場・事業場名 | | 仙台工場 | | | |
| 対象工場・事業場所在地 | | 宮城県仙台市青葉区青葉1丁目2番3号 | | | | | | | | | | 電子申告等を行う者が代理人の場合、役職名を記入 | |
| 電子申告等を行う者 （代表者または代理人） | 氏名 | 大森 一夫 | | | | | | ※施設等設置者との関係 | | 工場長 | | | |
| | 住所 | 宮城県仙台市青葉区青葉1-2-3 | | | | | | ※選任日 | | 平成 XX年 4月 1日 | | | |
| ※被解任者氏名 | | 電子申告等を行う者の現住所または勤務地の所在地を記入 | | | | | | ※解任日 | | 平成 年 月 日 | | | |
| 平成 XX年 4月 1日 | | | | | | | | | | | | 公害健康被害の補償等に関する法律施行規程(第20条及び)第22条第1項の規定により、上記のとおり届け出ます。 | |
| 届出書の提出日を記入 | | | | | | 届出者 | | 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 | | | | | |
| 法人の名称、住所及び代表者氏名を記入 | | | | | | 青空工業 株式会社 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 代表取締役社長 青空 一郎 | | | | | | 印 | |
| 独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿 | | | | | | | | | | | | 代表者の印を押印 | |
| 識別コード送付先情報 | 郵便番号 | 9 8 1 0 9 1 6 | | | | 電話番号 | 022 - 277 - 1122 | | | | | | |
| | 所在地 | 宮城県仙台市青葉区青葉1丁目2番3号 | | | | | | | | | | | |
| | 法人名 | 青空工業 株式会社 | | | | | | | | | | | |
| | 事業場名 | 仙台工場 | | | | | | | | | | 認証情報の送付先になります 必ず記入してください | |
| | 担当部課 | 環境安全課 | | | | | | | | | | | |
| | 担当者名 | 太伊気 守 | | | | | | | | | | | |

※印は公害健康被害の補償等に関する法律施行規程第20条の規定により、代理人を選任（解任）する場合のみ記入してください。

独立行政法人環境再生保全機構

URL ① <http://www.erca.go.jp/fukakin/> (汚染負荷量賦課金申告に関する情報)
② <http://www.erca.go.jp/> (機構業務案内等に関する情報)

■ 本部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310
ミュージア川崎セントラルタワー 8F

FAX 044-520-2133

Eメール h-gyoumu@erca.go.jp

- ① 申告手続等に関する一般事項の照会
TEL 044-520-9544 補償業務部業務課
- ② **オンライン申告・FD申告に関する事項の照会**
TEL 044-520-9545 補償業務部業務課
フリーダイヤル 0120-135-304
- ③ 申告等賦課金算定に関する事項の照会
TEL 044-520-9547 補償業務部調査管理課
- ④ 汚染負荷量賦課金の納付に関する事項の照会
TEL 044-520-9553 補償業務部業務課

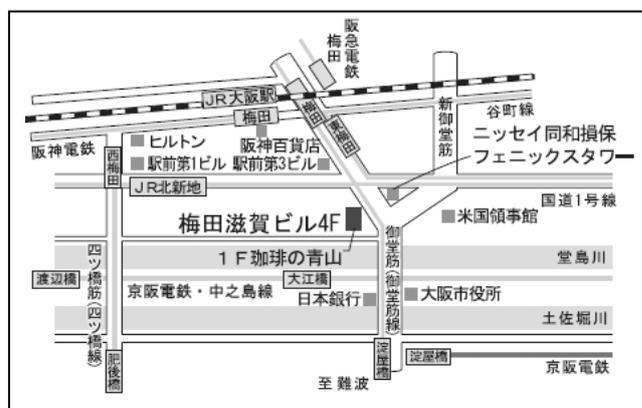
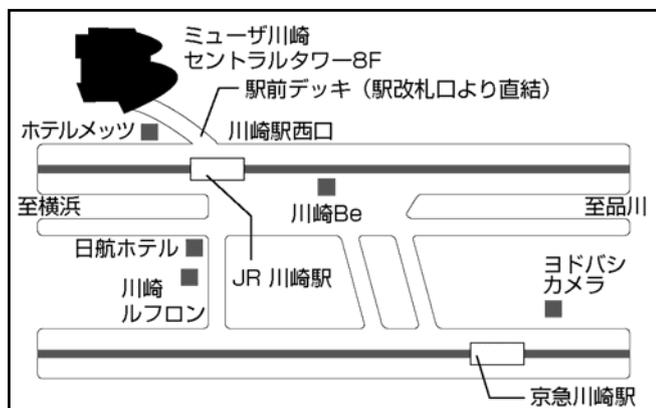
■ 大阪支部 (平成 25 年 6 月 28 日 (金) 廃止予定)

〒530-0002 大阪府大阪市北区曾根崎新地 1-1-49
梅田滋賀ビル 4F

TEL 06-6342-0780

FAX 06-6342-0260

Eメール osaka@erca.go.jp



このマニュアルについてわからないことがありましたら、独立行政法人環境再生保全機構にお問い合わせください。